総合	大綱名	5	学ぶ楽しさを増やす	担当部課・評価責任者
計画	施策名	(1)	学校教育の充実	教育庁学校教育課
体系	主要施策	①	子どもの力と意欲を伸ばす学校教育の充実	教育次長 衣笠 雄司

目指すべき姿 児童・生徒の学力の向上

咸宜園教育の理念を生かした学校経営の推進

確かな学力と豊かな心の育成、健康・体力づくりの推進

主要施策に対する 主な取組

いじめ・不登校対策と教職員研修の充実、強化

特別な支援を必要とする児童生徒の教育的ニーズに応じたきめ細かな指導の充実

望ましい食習慣につながる食育の推進

測定指標	指標	R6の	基準	基準値	実績値				達成
/KI /C]日1示	の出典	目標値	年度	至十但	R6	R7	R8	R9	连风
全国学力・学習状況調査における平均正答率の全国との比 (%)	第6次日田	小:102	R3	97	99.1				未達成
	市総合計画	中:101	R3	99.2	84.8				不连风
「学校評価の4点セット」の学力の評価 小中平均値(点)	日田市教育行政実施方針	3.5	R4	3.4	3.5				達成
		小男:73	R4	72.8	75.8				
全国体力・運動能力、運動習慣等調査における「運動すること		小女:54	R4	53.7	53.3				未達成
が好き」な児童生徒の割合 (%)	政実施方針	中男:73	R4	72.9	71.6				不连风
		中女:49	R4	48.9	48.3				
不登校児童生徒の出現率の全国との比(%)	第6次日田市総合計画	97.5以内	R3	100.4					_
不登校児童生徒のうち、学校外の機関等とのつながりを持っていない児童生徒の割合(%)	第6次日田市総合計画	42以内	R4	55.4	59				未達成
「個別の指導計画」作成率	日田市教育行	小:100	R4	100	100				達成
・ 順別の指令引回」TF以午		中:100	R4	100	100				连风
栄養教諭による食育授業の学年実施率 (%)		小:95	R4	98.1	99.1				達成
不食牧酬による良月収未の子牛夫加竿 (70)	政実施方針	中:90	R4	86.1	94.4				達 成

目標達成度合いの測定結果

進展が大きくない

-部又は全部の測定指標で目標が達成されず、主要な測定指標についても目標に近い実績を示さなかったなど、現 行の取組を継続した場合、目標達成には相当な期間を要すると考えられるもの

(判定理由)

学校教育活動の充実に向けて取り組んだものの、7項目ある測定指標のうち、達成が3項目であったこと、また、学力・体力において、課題 が多くみられたことにより、進展が大きくないと判定した。

主要施策の分析(達成・未達成に関する要因分析又は自己評価)

【令和6年度に実施した具体的施策・取組】

学力向上については、学習内容の定着状況の把握や学習意欲・チャレンジ意欲の向上を図るために、 | 月に中学3年生を除く全学年の児童生徒を対象とした市独自の学力調査や特定学年全員を 対象とした英検ESG及び英語IBAを実施した。 また、中学生学びアップ事業においては「休道 水曜塾」として、全中学校の希望する I・2年生を対象に、月2回の水曜日に数学の指導を行った。

先哲学習については、全小中学校の教育課程に淡窓先生を中心とした「先哲学習年間計画」を位置付けることで、地域の実情に応じた先哲学習の推進に努めた。また、咸宜園教育研究センター と連携し、

不登校対策については、市教育センターに配置している臨床心理士、スクールソーシャルワーカー、教育相談員、心の相談員、登校支援員といった専門スタッフを活用しながら、不登校の状態 にある児童生徒及びその保護者への相談支援や教育支援を行った。さらに、不登校により外部とのつながりをつくりにくい児童生徒のために、I人I台端末を活用したオンラインによる支援情報 の配信や、悩み・学習相談への対応を行うとともに、市福祉部局(こども家庭相談室)に派遣する教育相談員(I名)による福祉と連携した相談支援や、不登校児童生徒が学校以外の場で教育を 受ける機会の確保を図るため、フリースクール利用家庭に対し利用料の補助を行った

・ 特別な支援を要する児童生徒への支援については、学校の実態やニーズを把握するために、各学校を訪問して児童生徒の観察や学校への聞き取りを通じて特別支援教育サポート職員の適正な配

望ましい食生活・生活習慣の確立に向けて、各学校に栄養教諭を計画的に派遣し、専門的な知見から食に関する指導を行った。

【測定指標の分析】又は【自己評価】

学力向上については、全国学力・学習状況調査において、小中学校とも目標値に至らず未達成となった。特に、中学校の実績値と目標値との開きが大きいことが課題となる。一方、県教委が示 す様式に各学校が児童生徒の課題解決のための目標を独自に設定する「学校評価の4点セット」の学力の評価については、目標値を上回り、各学校が目指す学力向上の取組は改善していると考え

先哲学習については、淡窓先生を中心とした学習が各学校で計画通り実施された。

体力向上については、全国体力・運動能力等調査における「運動への愛好度」は、小学生男子と中学生男女において全国平均を上回った。これは、「分かる・できる・楽しい」を実感できる授 業の実践等の取組による効果であると考えられる。

不登校対策については、不登校児童生徒の出現率の全国との比は、現在数値の精査中のため未入力であるが、不登校児童生徒のうち、学校外の機関等とのつながりを持っていない児童生徒の割 合は目標値に対して未達成となった。しかしながら、不登校児童生徒の出現率が増加傾向にある中で、学校内では養護教諭やスクールカウンセラー、相談員等による専門的な相談、指導等を受け ていない児童生徒は減少していることから、学校内外で関係機関等とのつながりを持つ児童生徒は増加しているといえる。 栄養教諭を派遣しての食育授業の実施率については、目標値を達成することができた。

主要施策の目指すべき姿を実現するための今後の方向性

令和6年度も、学習指導要領に基づいて「知・徳・体」のバランスの取れた児童生徒の育成に向けた取組を進めてきた

学力・体力の向上については、全国学力・学習状況調査及び全国体力・運動能力等調査結果などにおいて確認された成果や課題をもとに、年度当初作成した本市学力・体力向上プランに基づ 、具体的な取組について校長会や各主任会で共有し、各学校に指導・助言及び支援を行っていく。特に学力向上については、3つの資質・能力の確かな育成と「全ての児童生徒が分かった・で

さた。Jと鳴じる投棄するとともに、タブレット端末の持ち帰りによりAIドリルを活用した家庭学習の充実を図っていく。 不登校への対策については、臨床心理士等の専門スタッフの配置とともに、令和7年度からは中学校2校に加え小学校Ⅰ校にも登校支援員を配置している。 特別支援教育サポート事業補助職員を適正配置に努め、学校現場からのニーズが高まっている特別な支援を要する児童生徒への支援の充実図っていく。また、県教委による「個別の指導計画」 「代成・活用推進に係る支援事業の活用や、特別支援教育コーディネーター研修を実施し、「個別の指導計画」の充実と効果的な取組を推進していく。 食育授業については、今後も計画的に栄養教諭を全学校へ派遣していく。

No.	この他束を夫呪りるための争業位 事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
110.	教育振興費	・指導主事研修旅費他	R4決算 必
	教 同 旅 典 貞 教 職 員 県 外 研 修 、 市 指 定 各 種 教 科 等 研 究 委	,产类医系迁树	TE .
	託、指導主事による学校訪問経費及び文教	・教職員研修連営委員会補助金	3, 32 7
	祭にかかる経費	· 研究校交付金 · 特別支援教育交付金	K5次昇
		・備品管理システム利用料	3,380 率
			R6決算 性
-1			3,565 有
			R7予算 効
	事業開始年度 HI7		3,759 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
			学校教育課長 阿部 一徳
			教育庁学校教育課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算が評価
	英語指導助手招致事業人件費・事務費	▶ ◎R6年度派遣	R4決算 必
	市内小中学校に英語教育の指導助手として	■ 雇用人数 JET派遣5名·市雇用1名(計6名)	15, 077 要 A
	ALTを派遣し、外国語活動や授業の指導補	年間約6~12校派遣(一人あたり) 年間派遣回数 小学校790回 中学校414回	R5決算 性 R 5
	助を行うための経費	TIGMALE XX J JAX TOO T JAX TOO	27,020 効
		給料: 21,844,238円	────────────────────────────────────
_		共 済: 3,211,919円 旅 費: 124,105円	1生
2		需要費: 213,286円	26,779 有
	± 114 BB 1./. be -be	負担金: 736,916円 ほか	R7予算 効 A
	事業開始年度 H8	A (4 o Ta/p) at the T	32,042 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
	現状維持をコニケーションの向	・4年で外国語活動が開始、5・6年で外国語が教科化されたため、今まで以上に英語でのコ 上や、異文化理解の面でALTの必要性が高まっており、今後も事業を継続していく。	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
	20 0 (423		教育庁学校教育課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	教育センター運営費	・教育相談員 ■相談員数:4名	R4決算 必
	児童生徒の相談・指導を行う教育相談員の	- 相談典数 · 4 名 相談件数 : 434件	8, 141 要
	雇用及び教職員の生徒指導研修を行う教育 センターの運営経費		R5決算 性
		・夏期研修 講座数:8講座	8,013 効
		参加者数:563名	R6決算 性
3			9,380 有
			R7予算 効
	事業開始年度 HI7	1	15,252 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
			学校教育課長 阿部 一徳
			教育庁学校教育課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	特別支援教育活動サポート事業	・補助職員配置校数 22校	R4決算 必 .
	特別な支援を必要とする児童生徒に対し個	,	59, 253 要 人
	別の対応を行うとともに、危険行動などの	- ・ 報酬 64,631,600円	R5決算 性
	急変に対する安全確保を図るため、補助職員を配置するための経費	·共済費 12,442,124円	80,616 効 🐧
	貝と配置するための経貝	· 通勤手当 3,405,424円	—————————————————————————————————————
,		- 引率旅費 5,040円	性
4			99,754 有
	**************************************	4	R7予算 効 A
	事業開始年度 HI9	A (4) = 5 = (10) = 1 M de T	137,724 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
		は年々複雑化・多様化しており、特別な支援を要する児童生徒の数も年々増加している。 を増やし、より適正な配置を行う。(補助職員数は令和5年度から55名に増員)	学校教育課長 阿部一徳
			教育庁学校教育課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	児童生徒の自立支援事業	・いじめ、不登校に関する会議の開催(いじめ問題調査委員会、学校問題支援チーム) ・臨床心理士配置(2名) カウンセリング件数:595件	R4決算 必 🛕
	不登校生等の児童生徒や保護者等に対する	・ 心の相談員配署 (6名) 対応人数: 1/// 人	23, 272 要 人
	支援や家庭環境の改善を図るため、臨床心 理士やスクールソーシャルワーカー、心の	・「やまびこ学級」 通級生数:10人	R5決算 性
	相談員や登校支援員による対応と、「やま	■・7/2-11/2-3allワ-カ-耐2端(3夕) がたぶんがた・フマーん	28, 287 効
	びこ学級」での指導を行うための経費	・フリースクール利用料補助 対象人数: I8人	R6決算 本 A
5			32,588 有
			R7予算 効 A
	事業開始年度 HI8	1	40,624 性
	事業の方向性	一	評価者・担当課
1		童生徒へのオンラインによる支援情報の配信や悩み相談・学習相談への対応を開始するとともに、不登校	
	拡充 児童生徒が学校以外の場て	教育を受ける機会を確保することにより社会的自立を図るため、不登校児童生徒の保護者に対してフ を開始した。令和7年度には登校支援員を 名増員し、小学校にも配置を行う。	教育庁学校教育課

No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	スクール・サポート・スタッフ配置事業	○配置人数 各校 名	R4決算 必
	学習プリント等の印刷などを教員に代わっ	配置校:咸宜小、光岡小、東部中、三隈中	4,757 要 A
	て行うサポートスタッフを配置することに より、教員の負担軽減を図ることで、教員		R5決算 性
	がより児童生徒への指導や教材研究等に注	· 報酬 5,024,250 円	6,012 効
	力できる体制を整備する	· 手当 1,266,462 円	R6決算 本 A
6		・ 職員等共済費 1,094,784 円 ・ 旅費 150,805 円	7,537 有
		· 冰貝 150,005 円	R7予算 効 A
	事業開始年度 H30		9,556 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
		『全国的な課題として取り上げられる中、教員の負担軽減という面におい ・一ズは高いため、今後も効果を検証しながら事業を継続する。	学校教育課長 阿部 一徳
	() (X-76-76-76-76-76-76-76-76-76-76-76-76-76-		教育庁学校教育課
No.	事業名・事業内容 ICT教育支援事業	令和6年度活動実績 ○ICT支援員の配置人数 4名	決算・予算 評価 R4決算 必
	TUI 教育又扱事業 すべての教室でICT機器を活用した学習		14,377 要 A
	を行い、わかりやすい授業の実現と、児童	・報酬 8,003,145円(ICT支援員報酬) ・職員手当等 1,927,914円(ICT支援員手当)	R5決算 性 / (
	生徒の情報活用能力の育成、ICTの効果 的な活用による教職員の負担軽減を目的と	·共済費 1,608,943円 (ICT支援員共済費)	9 /92 効
	し、支援員の配置を行うもの。	・旅費 240,000円(ICT支援員費用弁償)・燃料費 232,332円(ガソリン代)	—————————————————————————————————————
7		保険料 83,921円(自動車保険料)	12,196
l .		·負担金 99,000円(ICT支援員研修負担金)	R7予算 効 A
	事業開始年度 R2		15,455 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
	10 12 20 12 1	ドリルを含むICT機器の積極的な利活用を推進し、ICT支援員による授業	学校教育課長 阿部 一徳
	707 - 1-10		教育庁学校教育課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	日本語指導支援員派遣事業	○日本語指導支援員派遣実績 対象児童生徒:3名	R4決算 必 ···································
	日本語指導が必要な児童生徒に対し、在籍 校に日本語指導支援員を派遣し、児童生徒	在籍校:3校	204 要
	の能力に応じた日本語指導や活動支援を行	日本語指導支援員:1名 派遣日数:177日	K5次昇
	うことにより、児童生徒の日本語能力を高 め、日常生活や活動の充実を図る。	派遣時間数:235時間	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
			性
8			922 有
	事業開始年度 R4		R7予算
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
	口木語指道を継続的に	宇体オスマンにより、必要か古塔が受けられていかい旧音生徒をかくオンンま	学校教育課長 阿部 一徳
	現 休 維 行 に、よりよい進路選択	が可能となることが期待されるため、引き続き事業を継続する。	教育庁学校教育課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	小学校管理費(学校配分)	学校、学級、児童数割等の算定基準で予算計上 ・消耗品費(寄附分含む)	R4決算 必
	義務教育の小中学校の管理運営にかかる経 費については、設置者である市町村が負担	・燃料費(ガス)	42,660 要
	すべきものであることから、学校規模に応	・印刷製本 (卒業証書等) ・修繕料	R5決算 性
	じた適正な予算額の配当を行い、円滑な学 校運営の確保に努めるもの	・医薬費	44, 950 効率
	ハーロー・・・モル・・フル・フリン	・通信運搬費(切手等)・手数料(スクールバス、ピアノ調律等)	R6決算性
9		・使用料(バス借上げ、コピー等)	45,595 有
	東 世 則 仏 仁 庄	・備品購入(寄附分含む)	R7予算
	事業開始年度 HI7 事業の方向性	今後の取組や改善事項	48,003 性 評価者·担当課
	ず未 のが円性	7 後 ツ 仏社 「以 晋 争 仏	学校教育課長 阿部一徳
			教育庁学校教育課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	小学校管理費(学校教育課)	・学校医等委託料	R4決算 必
Ī	市内公立小学校に関係する教職員及び児童 に係る人的経費	・児童各種健診・教職員、臨時講師健診	15,736 要
	に示る人切経貝	・日本スポーツ振興センター負担金 等	R5決算 性 At
			15, 250 効率
			R6決算 性 性
10			15,519 有
	+ Was /		R7予算
	事業開始年度 HI7	人化 or thich いっしゃ オーエ	15,712 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
I			学校教育課長 阿部 一徳 教育庁学校教育課
			双月厂子仪

No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算	評価
	小学校教材設備費	主に備品費、消耗品費	R4決算	必
	学習指導要領に沿った授業の円滑な実施や	- 消耗品費には図書購入費を含む。	15, 136	要
	既存の老朽化した教材の更新を行い、児童		R5決算	性
	の良好な教育環境整備を図る		15, 161	効
			R6決算	率
11			14,799	性
1			R7予算	有効
	事業開始年度 HI7		15, 359	
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当	
	1 20 13 12	/ IX - MILL (- X 1 - X	学校教育課長 阿語	
			教育庁学校教育	
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算	評価
	小学校社会科教材編集配布事業	3年生以降社会科で使用する「私たちの日田市」の印刷(転入生用・予備等)	R4決算	必
	3年生社会科について、郷土の産業・経	 印刷:100冊(転入生分:47冊、予備13冊、教員・学校等分:40冊)	849	
	済・文化・政治に関心を持ち、学習意欲を 高めることを目的に独自の補助教材を編		R5決算	性
	集・印刷し、対象となる3年生に配布す		841	効
	3 .		R6決算	率 性
12			704	右
			R7予算	効
	事業開始年度 HI7	1		性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当	課
			学校教育課長 阿部	一德
			教育庁学校教育	課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算	評価
	小学校総合的学習の時間推進事業		R4決算	必
	市内全小学校に対し、学習指導要領に定め	- 学習の内容については各学校ごとで計画・実施 ・先哲に関する学習	1,779	要 A
	る「総合的な学習の時間」に要する経費	・農作業や栽培等の体験学習	R5決算	性
		・高齢者や障がい者との交流	2,071	効
		・河川や原生林での自然体験 等	R6決算	率 A
13			1,927	有 .
				^有 効
	事業開始年度 HI4	1	2, 348	
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当語	課
	エヨット・4代 +土 各学校ごとに、それる	ぞれの実態(自然環境、地域人材等)に応じた学習を組み立てて実行しており、事	学校教育課長 阿部	- 一徳
	現状維持 環効果は大きい。今後	後も、より効果的な内容となるよう検証を行いながら事業継続する。	教育庁学校教育	課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算	評価
	小学校教育設備整備費等補助事業	・対象校 桂林小・朝日小・いつま小 		必
	小学校の理科教育設備を購入・整備(新 規・更新)するための経費	- 購入費 1,155,098円	1,156	要
	· 元 対) する たα) の 経員		NO大异	性
			1, 102	効 率
			R6決算	冲
14			1,156	有
			R7予算	効
	事業開始年度 HI7		1,200	
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当割	
			学校教育課長 阿哥	
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	教育庁学校教育 決算·予算	評価
110.	小学校集団宿泊体験事業	◎補助率	R4決算	必
	集団宿泊事業に係るバス使用料等の一部を	集団宿泊事業に係るバス使用料等の2/3	1,496	
	補助する事業	◎補助実績	R5決算	性
		民間バス会社利用 川校		効り
		スクールバス利用 5校	R6決算	率 B
15			1,814	性
13			R7予算	1月
	事業開始年度 H25	1	2, 325	効 性 A
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	2,325	
	旧舎の1枚及び1	1関係を築くためにも欠かせない体験学習であり、保護者の負担軽減の観	学校教育課長 阿部	
	現状維持 売量の入格及び入		李校教育缺校 門 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
			扒月 月 于汉	中个

No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	小学校確かな学力育成支援事業	· 学力調査 (R7.1月実施)	R4決算 必
	市独自で取り組んでいる学力調査や公費負	- 小1~3:2科目 小4~6:4科目	25, 446 要 🔥
	担による補助教材購入、AIドリルの活用 を通じて、学力定着・向上を図るもの。	・補助教材購入補助(実績・一人あたり金額)	R5決算 性
		1年 4,550円 2年 5,141円 3年 3,502円 4年 3,248円 5年 4,357円 6年 4,367円	24,572 効率 В
		. A.T. 5·11.11 (社免产生・2-7年4)	
16		・A I ドリル (対象学年:3~6年生)	25, 251 有
		・チャレンジ英語 (英検ESG受験料全額補助) 6年生対象 受験者数505人 ※令和5年度から日本英語検定協会より無償提供	R7予算
	事業開始年度 H27	今後の取組や改善事項	23,409 性
	事業の方向性 各学校が1月時点での学	デ技の収組で以普争項 対定着状況を把握し、次年度までに補充が必要な部分を明確にして指導を行うために、こ	評価者・担当課 学校教育課長 阿部 一徳
	現状維持 の取組は重要である。 評価を行いながら事業	引き続きAIドリルと紙媒体教材を併用し、より効果的・効率的な内容となるように分析・	教育庁学校教育課
No.	事業名・事業内容	© 令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	小学校フッ化物洗口推進事業	週1回、フッ化物洗口液による1分間のブクブクうがいを行い、虫歯予防に努めた。	R4決算 必
	すべての児童のむし歯予防を推進するとと もに、歯・口に対する児童一人ひとりの意	・実施校(小学校:18校)	2,366 要 🗛
	識を高める	全校児童数 2,950人 実施児童数 2,689人 実施率 91,2%	R5決算 性
		美胞学 91.2%	2,445 効率 🗚
1			KO 次昇 Mar in
17			2,303 有
	事業開始年度 H28	-	R7予算
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	デ価者・担当課
	今和6年度の木市の12歳	児一人平均虫歯本数は、県平均の0.77本(暫定値)は下回ったものの、令和5年度全国平	学校教育課長 阿部 一徳
	現状維持 均の0.55本を上回っていたがら事業を継続する。	いる。フッ化物洗口による虫歯予防の必要性は高いため、今後も本事業の効果を検証しな	教育庁学校教育課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	中学校管理費(学校配分)	学校、学級、生徒数割等の算定基準で予算計上	R4決算 必
	義務教育の小中学校の管理運営にかかる経		27, 909 要
	費については、設置者である市町村が負担 すべきものであることから、学校規模に応	・印刷製本(卒業証書等)	R5決算 性
	じた適正な予算額の配当を行い、円滑な学 校運営の確保に努めるもの	・修繕料 ・医薬費	28,572 効率
		・通信運搬費(切手等) ・手数料(スクールバス、ピアノ調律等)	R6決算 性
18		・使用料(バス借上げ、コピー等)	28,628 有
	事業開始年度 HI7	・備品購入(寄附分含む)	R7予算 効 効
	事業例如平及 同17	今後の取組や改善事項	30,782 性 平価者・担当課
	子来のが同立	7 及び 70個(50日 子次	学校教育課長 阿部一徳
			教育庁学校教育課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	中学校管理費(学校教育課)	・学校医等委託料	R4決算 必
	市内公立中学校に関係する教職員及び生徒 に係る人的経費	・生徒各種健診 ・教職員、臨時講師健診	9,984 要
	にほる八町柱貝	・日本スポーツ振興センター負担金 等	R5決算 性
			9,867 効率
			R6決算 性
19			10,021 有 R7予算 効
	事業開始年度 HI7	1	10,363 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
			学校教育課長 阿部 一徳
L			教育庁学校教育課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	中学校教材設備費	主に備品費、消耗品費 消耗品費には図書購入費を含む。	R4決算 必
	学習指導要領に沿った授業の円滑な実施や 既存の老朽化した教材の更新を行い、生徒	/四元山東下は四百勝八具と白む。	11,361 要
	の良好な教育環境整備を図る		NO 大昇
20			R6決算 性
20			10, 935 有 R7予算
	事業開始年度 HI7	1	R/7月 効
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
			学校教育課長 阿部一徳
			教育庁学校教育課

No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	中学校準教科書配付事業	・大分県版体育実技 578冊	R4決算 必
	教科書のない教科(体育実技・学級活動)	・大分県版中学生活と進路 生徒用 1,703冊	1,606 要
	について、大分県教育委員会が作成してい	・大分県版中学生活と進路 指導者用 76冊	R5決算 性
	る準教科書を用いることにより、体育実技 指導及び学級指導等を行うための経費。		1,644 効
			————————————————————————————————————
21			1 551
21			1
	事業開始年度 HI7	-	R77年 効 対
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	デーリック (1,555) [注] 評価者・担当課
	学来のが同位	7 及び 小血 (以音 学次	学校教育課長 阿部 一徳
			教育庁学校教育課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	中学校集団宿泊体験事業	◎補助率 - 集団宿泊事業に係るバス使用料等の2/3	R4決算 必 A
	集団宿泊事業に係るバス使用料等の一部を 補助する事業	本国相相事業に体もパク使用性もの2/3	1,029 要 🗚
	1111111 7 3 F X	◎補助実績 民間バス会社利用 7校	R5決算 性
		スクールバス等利用 3校	1,465 効率 B
			R6決算 性 L
22			1,717 有
	to the second		
	事業開始年度 H25		2,530 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
	現状維持 ^{児里の入格及ひへ}	引関係を築くためにも欠かせない体験学習であり、保護者の負担軽減の観 いく.	学校教育課長 阿部 一徳
NI.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	教育庁学校教育課
No.	***************************************		決算・予算 評価
	中学校総合的学習の時間推進事業市内全中学校に対し、学習指導要領に定め	学習の内容については各学校ごとで計画・実施	R4決算 必 要 A
	る「総合的な学習の時間」に要する経費	「目ら字ひ、目ら考える力」の育成を図る。	1/4
		・自然体験・社会体験	K5次昇
		・グループ学習	
22		・高齢者や障がい者との交流・職場訪問、職場体験 等	NO 大昇 性
23		-ine- 30 500 1-37 -ine- 30 11 304 G	1,071 有
	**************************************	_	R7予算
	事業開始年度 HI4 事業の方向性	今後の取組や改善事項	I,488 性 評価者・担当課
	タ学校 ブンに それぞ	1の宝能(白然環境 地域人材等)に応じた党翌を組み立てて宝行しており 東業効果は	学校教育課長 阿部 一徳
	現状維持 大きい。今後も、より3	か果的な内容となるよう検証を行いながら事業継続する。	教育庁学校教育課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	中学校教育設備整備費等補助事業	・対象校 戸山中・前津江中・東渓中	R4決算 必
	中学校の理科教育設備を購入・整備(新	- ※4年に1回の購入 ・購入費 1,189,903円	1,153 要
	規・更新)するための経費		R5決算
			1,173 効率
			R6決算 世
24			1,190
			R7予算
	事業開始年度 HI7		1,200 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
			学校教育課長 阿部一徳 教育庁学校教育課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	教育庁学校教育課 決算・予算 評価
110.	中学校教育振興費(中文連)	・中学校生徒の健全な発達を支援し、中学校教育に寄与する組織団体(大分県中学校文化)	
	大分県中学校文化連盟に対する負担金	対する負担金	175 要
		・支払額:167,300円	R5決算 性
			175 効
			P6油質
25			168 有
	事業開始年度 HI9	1	168 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
			学校教育課長 阿部 一德
			教育庁学校教育課

No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算	評価
	中学校教育振興費(進路指導)	・主に教材購入費や消耗品費、会議費に使用されている。	R4決算	必
	日田市中学校進路指導委員会に対し、運営 費の補助を行う事業		60	要 性
			R5決算	効
			60 R6決算	率
26			60	性
			R7予算	有効
	事業開始年度 HI9		60	
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当	•
			学校教育課長 阿部	
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	教育庁学校教育 	評価
110.	中学校武道教育整備事業	剣道防具レンタル料: 2,573,560円	R4決算	必
	中学校新学習指導要領により、体育で「武	各学校 学級ずつ:全250セット 指導者研修用:利用なし	2,746	要
	道」が必修科目となったため、授業に必要 な剣道用具を整備する事業	100 100 100 100 100 100 100 100 100 100	R5決算	性
			2,073	効率
0.5			R6決算	性
27			2,574 R7予算	有
	事業開始年度 H24		2,979	効性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当	
			学校教育課長 阿部	7 一徳
			教育庁学校教育	
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算	評価
	中学校確かな学力育成支援事業市独自で取り組んでいる学力調査や公費負	· 学力調査 (R7.1月実施) 中1~2:5科目	R4決算 24,213	要日
	担による補助教材購入、AIドリルの活用	 ・補助教材購入補助(実績・ 人あたり金額)	R5決算	性
	を通じて、学力定着・向上を図るもの。	年 5,539円 2年 6,363円 3年 5,128円	24,008	効 力 力
		・A I ドリル(対象学年: ~3年生)	R6決算	率 性
28		・チャレンジ英語(英検検定料全額補助)	22, 528	有
	+ W-B-1/-F	2年生 受験者数513人 ※令和6年度は県教育委員会が経費負担	R7予算	効 A
	事業開始年度 H27 事業の方向性	今後の取組や改善事項	24,660 評価者・担当記	
	タ学校が1月時占での学	力定着状況を把握し、次年度までに補充が必要な部分を明確にして指導を行うために、こ	学校教育課長 阿部	
	現状維持の取組は重要である。引評価を行いながら事業組	き続きAIドリルと紙媒体教材を併用し、より効果的・効率的な内容となるように分析・ 続する。	教育庁学校教育	課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算	評価
	中学生学びアップ事業	休道 水曜塾 ・実施校数 12校	R4決算	必
	月2回、水曜日に数学の学びの場を設け、 中学生の学習習慣の確立と基礎学力の定着	·参加者数 中1:87名 中2:87名	I,719 R5決算	要 A 性
	を図る。		2,165	効
			R6決算	率 性
29			2, 321	有
	- 40 - F		R7予算	効 B
	事業開始年度 H29	△次小町畑ウ과羊車で	3,440	
	事業の方向性 昨年度と同様、原則	今後の取組や改善事項]月2回の開催とした。今後も本事業の効果を前向きに評価・検証しなが	評価者・担当記 学校教育課長 阿部	
	現状維持に対象を表現している。	The state of the s	教育庁学校教育	
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算	評価
	中学校部活動推進事業	部活動指導員配置校 9校 14名 東部中 1名 (バレー) 、三隈中 3名 (陸上・ソフトボール・相撲) 、南部中 2名 (バドミ	R4決算 ント	必
	中学校における部活動指導体制の充実を推 進し、部活動の質的な向上を図る目的で	ン・バレー)、	3, 133	要 A 性
	「部活動指導員」を中学校に配置する。こ のことにより、部活動を担当する教員の支	北部中 2名(バドミントン・バレー)、戸山中 1名(バレー)、大明中 1名(バレー)、 津江中 1名(剣道) 、大山中 2名(バスケットボール・相撲)、五馬中 1名(バスケッ	R5決算 3,326	効
	援を行うことができ、教員の働き方改革に	ル)	3,326 R6決算	率 A
30	もつながる。また、部活動の地域移行に向 けて日田市立中学校部活動検討委員会で協	- 部活動指導員報酬 3,814,230円 - 給計系員企系員等謝礼 107,600円	4,417	有 .
	議を行う。	検討委員会委員等謝礼 107,400円旅費 470,735円	R7予算	^有 効
	事業開始年度 H30	・保険料 23,790円	7,679	性
	事業の方向性教師の負担軽減につなる	今後の取組や改善事項 『り得る重要な事業であるが、新たな指導者の確保が課題である。また、国・県が推進し	評価者・担当	
	現状維持 ている部活動の地域移行	Fに向けて引き続き検討委員会での協議を進めていく。部活動顧問の土日指導の平均日数	学校教育課長 阿部 教育庁学校教育	
Ь	の前年比は1.4%の増と	なっているが、指導時間は前年度より9.4%減少している。	秋月月 丁以秋月	四个

No.	事業名	・事業内容	決算・予算 評価	
	1 1	上物洗口推進事業	令和6年度活動実績 フッ化物洗口液による I 分間のブクブクうがいを行い、虫歯予防に努めた。	R4決算 必
	すべての生徒のむし	歯予防を推進する	(と)、実体が(内受抗・12抗)	1,049 要
	もに、歯・口に対す 識を高める	る生徒一人ひとりの	^{→ 全校生徒数 ,673人 実施生徒数 ,347人}	R5決算 性
	DIM C [E] (C) [O]		実施率 80.5%	1,039 効
				R6決算 本 A
31				975 有
				R7予算 効 A
	事業開始	年度R	2	1,467 性
	事業の方向性		今後の取組や改善事項	評価者・担当課
			4歳児一人平均虫歯本数調査では1.14本という結果であり、昨年度調査の1.82本を下回った。 虫歯予防の必要性は高いため、今後も本事業の効果を検証しながら事業を継続する。	学校教育課長 阿部 一徳
				教育庁学校教育課
No.	7 111 1	・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
		建会補助事業 - 京第学校及び株式	<補助額> 154,078円	R4決算 必
	日田市内の小中学校 援学校の学校保健の		10 (内訳)	159 要
	た、日田市学校保健	建会に対する補助金	保健会運営費 70,000円 県負担金 84,078円	R5決算 <u>「」」</u> 157 効
			(児童生徒数×18円)	平 157
32				R6決算 性
JZ				155 有 初 初
	事業開始	年度 H	7	K7予算 効 153 性
	事業の方向性	1/2	今後の取組や改善事項	
	ナルツの門正		7 Д. 7 МД (МД Т Д	学校教育課長 阿部 一徳
				教育庁学校教育課
No.	事業名	・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	7 /// -	科書改訂事業	教科書採択に伴う、教師用教科書・指導書・指導資料の購入 (小学校:18校)	R4決算 必
	教科書の新採択によ	:り、必要な数(18ホ		
	の教師用教科書、指 入する。	6導書及び指導資料	「	R5決算 性
	., 00		· 指導書· 指導資料 69,876,680円	効
				R6決算 率 A
33				71,031 有
				R7予算 効 A
	事業開始	年度R		性
	事業の方向性		今後の取組や改善事項	評価者・担当課
	廃止・完了	教科書改訂は4年	Eに1回であり、令和6年度に事業完了した。	学校教育課長 阿部一徳
		+ 114 1	V-61-1-12	教育庁学校教育課
No.	事業名	・事業内容	活動実績	決算・予算 評価
				効
34				性
54				
	事業開始	年度	\dashv	
	事業の方向性		今後の取組や改善事項	評価者・担当課
No.	事業名	・事業内容	活動実績	決算・予算 評価
				必
			\exists	要
				性
35				有
				効
	事業開始	年度		性
	事業の方向性		今後の取組や改善事項	評価者・担当課

総合	大綱名	5	学ぶ楽しさを増やす	担当部課・評価責任者
計画	施策名	(1)	学校教育の充実	教育庁学校教育課
体系	主要施策	2	小中連携教育の推進	教育次長 衣笠 雄司
日指すべき姿		交流研	修笑を通じた小中の連携	

父流団修寺を選した小甲の建携

小中連携教育の推進

小中一貫校の特色を生かした教育の推進

主要施策に対する 主な取組

測定指標	指標	R6の	基準年度	基準値	実績値			達成	
バスゴロボ	の出典	目標値	年度	坐十世	R6	R7	R8	R9	¥ S
小中交流研修等を実施している学校数(校)	担当課調べ	30	R4	30	30				達成
乗り入れ授業の実施状況(校)	担当課調べ	3	R4	2	3				達成

目標達成度合いの測定結果

目標達成

全ての測定指標で目標が達成されたもの

(判定理由)

施設一体型小中学校における「乗り入れ授業」について、全ての学校で実施できた。

また、小学校の教員が児童が進学した中学校へ、中学校の教員が校区の小学校を訪問して、授業観察や情報共有を行う研修については、市内全小中 学校で実施することができた。

以上のことから目標達成と判定した。

主要施策の分析(達成・未達成に関する要因分析又は自己評価)

【令和6年度に実施した具体的施策・取組】

| 小中交流研修については、 | 学期を中心に児童が進学した中学校において小学校教員による授業観察や生徒の情報交換を、3学期に小学校 において中学校教員による6年生児童を対象とした体験授業や児童の情報共有を、それぞれ市内全小中学校で実施した。それ以外にも研究授 業に異校種から参加を呼びかけた。

また、施設一体型小中学校において、中学校の教員が小学校に出向いて技能教科を中心に授業を実施することにより、専門的な教科指導を 行った。

【測定指標の分析】又は【自己評価】

小中交流研修等では、中学校区ごとの計画的な交流研修において、中学校へ入学する児童の情報共有を行い、中学校教員が小学校で授業を 実施することで、児童の中学校進学後の円滑な学校生活へとつなげることができた。また、生徒指導上留意するべきことを教員間で共有する ことで、個に応じた指導や特別な支援を必要とする児童生徒の支援体制構築の充実も図ることができた。他にも研究授業に異校種から適宜参 加することができた。

小中乗り入れ授業の実施については、施設一体型小中学校(大明小中、大山小中、津江小中)のうち3校で、技能教科について中学校教員 が小学校において授業を実施することができた。しかし、小学校教員の保有免許の制約から、小学校教員による中学校への乗り入れ授業は実 施することは難しい。

主要施策の目指すべき姿を実現するための今後の方向性

義務教育9年間を見通した学習活動と連続性のある指導の確立に向けて、小中交流研修等については、児童が中学校へ入学して円滑な学校生 活を始めるため、生徒指導上留意するべきこと等の情報共有や、中学校教員による小学校での授業実施を継続して推進していく。

総	合	大綱名	5	学ぶ楽しさを増やす	担当部課・評価責任者
	画	施策名	(1)	学校教育の充実	教育庁学校教育課
体	系	主要施策	3	安全・安心な教育環境の確保	教育次長 衣笠 雄司

目指すべき姿 | 学校生活における児童生徒の安全確保

学校内外における児童生徒の安全対策の充実

主要施策に対する主な取組

測定指標	指標	R6の ;	基準年度	基準値	実績値			達成	
灯尺旧位	の出典	目標値			R6	R7	R8	R9	ÆM.
学校安全ボランティア(スクールガード)の人数(人)	日田市教育行政実施方針	633	R4	633	613				未達成
学校情報携帯メール配信システムの保護者登録率(年度末時点の登録件数と同年度5月 日時点児童生徒数との比)(%)	日田市教育行政実施方針	96	R4	95.1	100				達成
学校の立地環境等に応じた防災教育の実施率(%)	日田市教育行政実施方針	100	R4	100	100				達成

目標達成度合いの測定結果

相当程度進展あり

一部又は全部の測定指標で目標が達成されなかったが、主要な測定指標はおおむね目標に近い実績を示すなど、現 行の取組を継続した場合、相当な期間を要さずに目標達成が可能であると考えられるもの

(判定理由)

メール配信システムの保護者登録率については、目標値を達成している。

また、防災教育の充実については、計画的な防災訓練と学校の実態に即した学校安全危機管理マニュアルの見直しや防災コーディネーターを中心とした研修ができた。

学校安全ボランティア(スクールガード)の人数については、昨年度から減少したものの、スクールガードとして登録していない地域の方が自主的に見守りを行う体制が構築できて いる地域が増えてきたことから、相当程度進展ありと判定した。

主要施策の分析(達成・未達成に関する要因分析又は自己評価)

【令和6年度に実施した具体的施策・取組】

学校安全ボランティア(スクールガード)については、年度初めに小学校445人、中学校168人の計613人に委嘱し、登下校中の児童生徒の安全確保に努めた。

また、既読確認機能が付いた学校情報携帯メール配信システムを活用し、大雨や積雪による臨時休業や登校時刻の変更に係る連絡等について迅速かつ確実な情報伝達を図った。

防災教育の実施については、梅雨期・台風期を想定した避難訓練や引き渡し訓練、緊急連絡網訓練等、実践的な防災教育を市内全小中学校 において実施した。

【測定指標の分析】又は【自己評価】

学校安全ボランティア(スクールガード)の委嘱人数については、各学校における育友会・PTAの全面的な協力及び学校運営協議会との 連携により人材確保を図っているが、高齢のため登録を辞退する方が増加したため目標値には達することができなかった。しかし、スクール ガードとしての登録はしていなくても、自宅前や交差点等で自主的に見守り活動を行う方も多く、地域で見守りを行う体制が構築できつつあ る。

学校情報携帯メール配信システムの登録者数については、学校連絡網としての運用により保護者の登録率は高く、目標値も上回った。 また、防災教育の充実については、計画的な避難訓練はもちろん、地域や家庭と連携した緊急連絡網訓練や保護者への引き渡し訓練の実施 等により、小中学校だけではなく、保護者や地域の方々の防災意識も高まってきている。

主要施策の目指すべき姿を実現するための今後の方向性

学校安全ボランティア(スクールガード)による見守り活動の充実による交通安全等、登下校の安全確保が推進されるよう、学校運営協議 会と連携しながら、スクールガードの人材の確保に努めていく。また、学校運営協議会となって、地域全体での見守り体制が構築できている 地域もあるため、スクールガードの人数という指標についても、今後検討が必要になると考える。

学校の情報配信に関しては、令和4年6月からメール配信の新システムを導入して配信対象者を保護者等に限定したことにより、秘匿性の 高い情報もメールで配信することが可能となったが、公民館関係者など地域の方々への情報提供等が必要な場面も生じたことから、随時登録 要件の検討を行い、新しいシステムの機能を活用した迅速かつ確実な連絡体制の構築を図っていく。

地域の実情に応じた防災教育の充実による防災対策の強化等については、教職員の研修の機会を充実させていくとともに、地域と連携した 活動等、実践的な防災訓練の実施を推進する。

今後も、適切な学校情報の配信を行うとともに、登下校の見守り活動の充実や地域と連携した防災訓練の実施に向けて、学校運営協議会と 連携しながら人材確保や地域との綿密な連携を図っていく。

	- の他束を夫坑		ず 未件			VL AM 77 AM	3.7	- /
No.	事業名	・事業内容		令和6年度活動実績		決算・予算	計	2価
	地域ぐるみの学校	安全体制整備推	推進事業	・スクールガード委嘱者数		R4決算	必	
	登下校時に通学路等	₣の巡回を行う学	校安全	小学校:445名		182	要	
	ボランティア(スク	ワールガード) の)保険料	中学校:168名		R5決算	性	
	等の経費						効	
						178	率	
						R6決算	性	
L						178	生	
Ι'						170		
						R7予算	効	
	事業開始	年度	H19			172	性	
	事業の方向性			今後の取組や改善事項		評価者・担当	課	
					学术	交教育課長 阿部	ß —:	徳
					,	教育庁学校教育		170
_								
No.	事業名	・事業内容		令和6年度活動実績		決算・予算	部	2価
	学校情報携帯	ラメール配信!	事業	登録件数 児童生徒数 4,623人 (R6.5.1時点)		R4決算	必	
	災害等の緊急情報や	· 学校情報等、児	見童生徒	保護者登録数 4,625件(R6.11.12時点)		1,848	要	
	の安全確保や学校教						性	
	ついて、保護者の挑	帯電話等にメー	- ルで配	システム利用手数料		R5決算		
	信するための経費			(143,000円/月×12月) 新システム		1,716	率	
				())		R6決算	性	
2				計 1,716,000円		1,716	生	
1 -				Wester II - to the real of the second		DD 7 ***		
				※秘匿性の高い情報配信を可能とすることや、確実な情報伝達のために既読機能を付加す	るシス	R7予算	効	
1	事業開始	年度	H22	テム改善を行った。		1,716	性	
	事業の方向性			今後の取組や改善事項		評価者・担当	課	
					当	校教育課長阿		5
					子			ប
						教育庁学校教育	了課	
No.	事業名	・事業内容		令和6年度活動実績		決算・予算	部	2価
	中学校部活	動送迎支援事	工業	- · 対象		R4決算	必	
	学校教育活動の一環			市中体連、市新人戦、県新人戦(左記のための小規模校合同練習含む)、音楽コンクール	、 市駅			
	事权教育活動の一覧 動」における公式記			伝、県駅伝(試走のみ)		4,858	性	
	シー経費	1000000	`			R5決算		
						4,587	効	
						R6決算	率	
							性	
3						5, 477	有	
						R7予算	効	
	事業開始	年度	H25			6, 287		
	事業の方向性	1 /2	1120	会後の取組 め 事善車 百		評価者・担当		
	争未の方向性			今後の取組や改善事項	W 1			/-b
					字相	交教育課長 阿部	k —:	德
						教育庁学校教育	育課	
No.	事業名	・事業内容		活動実績		決算・予算	評	2価
	1 2/5/12			. 2 - 10 - 10 - 10 - 10 - 10 - 10 - 10 -				
							必	
							要	
							性	
1							効	
1							率	
							性	
4							有	
							効	
1	事業開始						性	
		1 /2		A 44 o Financia Literary		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
	事業の方向性			今後の取組や改善事項		評価者・担当	詸	
No.	重型々	・事業内容		活動実績		決算・予算	글 1	2価
NO.	学 未石	于木门台		/0 到 大帜		八开 丁并		IЩ
I							必	
							要	
							性	
							効	
							率	
							性	
5							有	
	市光明 小	午在					効性	
	事業開始	十戊		A (6 - 7-17-1-17-17-17-17-17-17-17-17-17-17-17-		L		
1	事業の方向性			今後の取組や改善事項		評価者・担当	課	
1								

総合	大綱名	5	学ぶ楽しさを増やす	担当部課・評価責任者
計画	施策名	(1)	学校教育の充実	教育庁教育総務課
体系	主要施策	3	安全・安心な教育環境の確保	教育次長 衣笠 雄司

目指すべき姿 学校生活における児童生徒の安全確保

学校施設整備や校内バリアフリー化の推進 学校内遊具等の施設管理の徹底

主要施策に対する主な取組

学校内外における児童生徒の安全対策の充実

測定指標		指標 R6の 基		基準値	実績値				達成
闪尺山小东	の出典	目標値	年度	坐十世	R6	R7	R8	R9	ÆM.
図書室・特別教室等への空調機器の設置(%)	担当課調べ	72	R4	69.52	73.5				達成
トイレの洋式化率(%)	日田市教育行政実施方針	59.2	R4	59.2	59.5				達成

目標達成度合いの測定結果

目標達成

全ての測定指標で目標が達成されたもの

(判定理由)

「日田市学校施設長寿命化計画」に基づき学校施設の長寿命化に併せて、トイレの洋式化、照明のLED化を行ったほか、「空調設備設置方針」に基づき、普通 教室や管理諸室の空調設備の更新と特別教室等への空調設備の新設を行った。

また、学校施設及び屋外体育施設の点検や改修を行うほか、計画的に防犯カメラを整備し、安全・安心な教育環境を確保することができたことから、目標 達成とした。

主要施策の分析(達成・未達成に関する要因分析又は自己評価)

【令和6年度に実施した具体的施策・取組】

築後35年が経過した三隈中学校武道場の大規模改修工事が完了するなど、計画的な老朽化対策と、トイレの洋式化や照明のLED化、段差解 消策を講じたほか、設置後20年経過した北部中学校空調機については、普通教室の更新と同時に未設置の特別教室への新設を行った。

学校の統廃合により遠距離通学となった児童・生徒の安全・安心な通学手段を確保するため、スクールバスの運行を行った。なお、三郎丸 橋の崩落により通学に影響が出た光岡小学校・三隈中学校の児童・生徒の安全な通学のため、臨時のスクールバス運行を開始した。

また、小中学校の防犯対策強化と不審者侵入の抑止力として、防犯カメラを小学校 6校、中学校 1 校、小中一貫校 1 校に設置するとともに、児童生徒が使用する日田杉を活用した新しい机椅子の計画的な更新にあたって、市内小学校 5 · 6 年生に導入を行った。

【測定指標の分析】又は【自己評価】

空調設備設置方針に基づき、普通教室の空調機の更新や未設置の特別教室等への設置を計画的に行っていく。

大規模改修については、施設の長寿命化に併せて、外壁・屋根の断熱工事、スロープ設置、トイレの洋式化などの環境整備を行うことができ た。

また、学校施設の営繕についても計画的に実施し、児童生徒の安全確保に努めることができた。

主要施策の目指すべき姿を実現するための今後の方向性

学校施設整備については、「日田市学校施設長寿命化計画」に基づく計画的な大規模改修のほか、空調機器の更新・新設、エレベーターの 設置や多機能トイレの設置といったバリアフリー化、教室などの照明のLED化について事業費の平準化を図りながら計画的に実施していく。 また、学校内における防犯対策を強化し、児童生徒の安全・安心な学校生活を確保するため、計画的に防犯カメラを設置するとともに、教 育環境の整備として机椅子の更新も計画的に進める。

	この施策を実現するための事業権		\
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	スクールバス管理運営事業	事業費: 106, 555, 389円	R4決算 必
	学校の統廃合等により遠距離通学となった	1・2 クールバス32台の管理通行委託 ちょかえ クールタクシーXXX線の通行委託	113,486 要
	児童・生徒の安全・安心な通学手段を確保 するための経費	・三郎丸橋の崩落により通学に影響が出た光岡小学校・三隈中学校の児童・生徒の安全な	E通学の R5決算 性
	9 る / に &) (/) 経資	ため臨時のスクールバス運行開始	108,507 効
			R6決算 率
١.			191
1 '			106,556 有
			R7予算 効 効
	事業開始年度 HI7		114,664 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
			教育総務課長 渡辺 寛幸
			教育庁教育総務課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	スクールバス管理運営事業(臨時費分)	1 1 1 1 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	R4決算 必 .
	学校の統廃合等により遠距離通学となった	/ 東業内容 >	8,169 要 人
	児童・生徒の安全・安心な通学手段を確保		性
	するための経費		K5次身
			4, 228 率 A
			R6決算 t / \
2			3,785 有
1			R7予算 効 A
1	事業開始年度 R3	1	3,625 性
1	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
1	T日メルルルナ 車両の多くが平成21年	~24年に購入しており更新時期が重なる。そのため、今後の児童生徒数の動向を確認し、	教育総務課長 渡辺 寛幸
	現状維持 配置の見直しや費用の	平準化に努める。また、タクシーでの運行や車両の小型化も検討していく。	教育庁教育総務課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
110.	学校支援センター管理費	事業費:1,314,489円	R4決算 必
	学校事務全般(給与事務・財務その他の事	/ 東 世 内 穴 へ	1,303 要
	務)に関する支援を行うために設置され	・消耗品費、電話料、通信運搬費、警備委託料、コピー機借上料	1,000
	た、日田市立学校支援センター(東・南・		K5次昇
	北地区)の管理費用		
			R6決算 性
3			1,315 有
			R7予算 効
	事業開始年度 H22		1,233 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
			教育総務課長 渡辺 寛幸
			教育庁教育総務課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	小中学校防犯対策強化事業	事業費:19,030,000円 -<事業内容>	R4決算 必 A
	小中学校の防犯対策を強化するとともに、	■◇●乗内谷グ ■学校施設防犯カメラ整備工事(小学校6校、中学校Ⅰ校、小中一貫校Ⅰ校)	3,476 要 人
	学校施設への不審者侵入の抑止力として、 市内の全小中学校に防犯カメラの設置を行		R5決算 性
	うもの。		27, 205 効
4			19,030 有
			R7予算 効 A
	事業開始年度 R4	4	24,585 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
	◇和り午時まずに	全小中学校に防犯カメラを設置する。	教育総務課長 渡辺 寛幸
	現状維持 マ和ノヰゟょくに	ETT TO KINDOV / CERE / O	教育庁教育総務課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
140.	小中学校机・椅子更新事業	マベロー及 / 157,600円 事業費: 54,159,600円	
	小中学校礼・何士史新事業 小中学校で児童生徒が使用している学習	→ < 事業内容>	R4決算
	机・椅子は平成14年度から順次導入し、さ	小・中学校の老朽化した学習机・椅子を更新するもの	/ *
1	いものでは導入から20年が経過し、劣化か	日田家具工業会が製品開発した学習机・椅子を市内17校の小学校の5年生と6年生及び特 教室を対象に整備。	R5次昇
1	進んでいるため全面的に更新するもの。		
1		学習机・椅子 1,119セット	性
5			54,160 有
1			R7予算
1	事業開始年度 R4		50,433 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
1	現状維持 や和4年度から順	欠更新を行っている事業で、未更新の学年も今後計画的に更新していく。	教育総務課長 渡辺 寛幸
1	九八批1寸		教育庁教育総務課

No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	学校電話設備更新事業	事業費: ,537,020円	R4決算 必 _
	各小中学校の電話設備を留守番電話機能付	- ・電話回線等 ISDN回線からひかり回線への切り替え ・留守番電話機能付き機器への更新	B
	きに更新し、業務の効率化を図るもの。 ISDN回線が将来的に廃止となる見込みか	・既設設備の撤去及び処分、機材搬入、留守対応等の設定、試験調整	R5決算 性
	ら、ひかり電話対応エリアの学校はひかり		効
	回線への切り替えと対応機器への更新を行い、エリア外の学校はISDN回線廃止後も利		————————————————————————————————————
6	用可能な電話機器への更新を行う。		11,538 有
			R7予算 効 A
	事業開始年度 R6	1	性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
	廃止・完了 回線の切り替えと ^材	機器の更新は完了したため、今後は適切な維持管理に努める。	教育総務課長 渡辺 寛幸
_	7.7.	A.T. I From VI Filmina	教育庁教育総務課
No.	事業名·事業内容 学校施設設備更新事業	令和6年度活動実績 - 小中学校空調機外更新設計業務委託 8,448,000円(空調機・LED化の設計業務)	決算・予算 評価 R4決算 必 _
	子び、心 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	- 小中学校トイレ改修設計業務委託 7,700,000円	= $=$ $=$ $=$ $=$ $=$ $=$ $=$ $=$ $=$
	普通教室の空調機については順次更新し、空	北部中学校空調機改修工事 28,710,000円	R5決算 性
	調機未設置の特別教室には、学級数や利用状 況などを考慮のうえ、計画的に追加設置を行		効
	うもの。 また、教室の照度改善・蛍光灯の製造中止に		————————————————————————————————————
7	対応するための教室等のLED化や、生活環境の		44,858 有
	変化に伴いトイレの洋式化を順次行っていく もの。		R7予算 効 A
	事業開始年度 R5	1	122,648 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
	現状維持実施設計をもとに、	国の補助金等を活用しながら計画的に更新工事を進めていく。	教育総務課長 渡辺 寛幸
			教育庁教育総務課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	小学校管理運営費	事業費: 117, 988, 730円 <事業内容>	R4決算 必
	小学校の管理運営に関する費用	・燃料費、光熱水費、修繕料、通信運搬費、保険料、各種検査手数料、各種委託料、下水	- 作
		料、営繕材料費など	K5次昇
			R6決算 性
8			117,989 有 R7予算 动
	事業開始年度 HI7	-	
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
	330 1000	, a the table	教育総務課長 渡辺 寛幸
			教育庁教育総務課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	小学校管理(施設営繕費)	事業費: , 666, 400円 <事業内容>	R4決算 必
	学校営繕調査に基づき、緊急性の高い事案 から工事を実施するもの	・咸宜小学校プールライン補修工事 781,000円	12,598 要
		・朝日小学校プールライン補修工事 677,600円 ・石井小学校 事務室空調機取替工事 595,100円	NO 次昇
		·小学校遊具施設改修工事 1,791,900円	11,295
9		・小学校消防設備改修工事 2,499,000円 他6件	R6決算 L1,667
1			1月
	事業開始年度 HI7	1	K ⁷ / ⁷
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
			教育総務課長 渡辺 寛幸
L			教育庁教育総務課
No.		令和6年度活動実績	決算・予算 評価
I	小学校管理運営費(臨時費)	朝日小学校高圧電気設備更新工事 2,376,000円	R4決算 必 要 B
	市内小学校に設置しているキュービクル内 の高圧電気設備及び区分開閉器等の製造年		1/4
	数の古いものから更新を行い、故障や劣化		K5次昇
	による事故を防ぐもの		
10			2.2月
10			2,376 有
	事業開始年度 R5	-	R7予算
	事業用始年及 RS	今後の取組や改善事項	ラ,553 性 デ価者・担当課
	15 /1. 15 ±4 85 1 = 1. 7 3	事故を防止するため、耐用年数を経過した高圧電気設備の計画的な更新を	教育総務課長 渡辺 寛幸
	現状維持機成でいく。		教育庁教育総務課
1	I		

No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	小学校施設整備推進事業	·三和小学校大規模改修実施設計業務 17,232,600円	R4決算 必
	安全・安心で充実した教育環境の確保を図	· 階段昇降車購入 I,807,350円	73, 450 要 В
	るため計画的に改修等を行うもの		R5決算 性
			62, 202 効
11			19,040 有
			R7予算 効 A
	事業開始年度 H27		313,290 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
		「化が進んでいる学校施設について、国の補助事業を活用しながら今後も 「をし、施設の長寿命化を図っていく。	教育総務課長 渡辺 寛幸
	21 - 100 7 100 50 7 100		教育庁教育総務課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	中学校管理運営費 中学校の管理運営に関する費用	事業費: 93,394,319円 <事業内容>	R4決算 SURVALE
	十子仪の信任連名に関する資用	・燃料費、光熱水費、修繕料、通信運搬費、保険料、各種検査手数料、各種委託料、下水料、農業・	
		料、営繕材料費など	R5決算 性
			75,469 率
12			g2 2g5 性
'-			1月
	事業開始年度 HI7		94,630 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	教育総務課長 渡辺 寛幸
			教育庁教育総務課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	中学校管理(施設営繕費)	事業費:6,497,700円	R4決算 必
	学校営繕調査に基づき、緊急性の高い事案	<事業内容> ・三隈中学校 外階段床シート貼替工事 599,500円	6,246 要
	から工事を実施するもの	・東渓中学校 Ⅰ-Ⅰ教室空調機取替工事 Ⅰ,026,300円	R5決算 性
		・東有田中学校 屋内運動場外外壁修繕工事 1,232,000円・津江小中学校 フェンス外修繕工事 1,298,000円 他3件	6,380 効
			R6決算 性
13			6,498 有
			R7予算 効
	事業開始年度 HI7		6,500 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
			教育総務課長 渡辺 寛幸
			教育庁教育総務課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績 戸山中学校高圧電気設備更新工事 2,673,000円	決算・予算 評価
	中学校管理運営費(臨時費) 市内中学校に設置しているキュービクル内	前津江中学校高圧電気設備更新工事 2,266,000円	R4決算 必 B
	の高圧電気設備及び区分開閉器等の製造年		R5決算 性
	数の古いものから更新を行い、故障や劣化 による事故を防ぐもの		1 201 効
			P6油質 率 A I
14			4,939
			R7予算 効 A
	事業開始年度 R5		5, 377 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
		故を防止するため、耐用年数を経過した高圧電気設備の計画的な更新を	教育総務課長 渡辺 寛幸
	近1八年1寸 進めていく。		教育庁教育総務課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	中学校施設整備推進事業	三隈中学校武道場改修工事 42,111,300円	□ R4決算
	安全・安心で充実した教育環境の確保を図 るため計画的に改修等を行うもの		
			大CX 対
			性性性
15			42, 112 有 P7系管
	事業開始年度 H27		R7予算
	事業 の方向性 1727	今後の取組や改善事項	354,093 性 評価者・担当課
	第40年 た 奴遇 上 老杯	「化が進んでいる学校施設について、国の補助事業を活用しながら今後も	教育総務課長 渡辺 寛幸
		をし、施設の長寿命化を図っていく。	教育庁教育総務課
<u></u>			3人日 / J 3人日 NV3力 6木

総合	大綱名	5	学ぶ楽しさを増やす	担当部課・評価責任者
計画	施策名	(1)	学校教育の充実	教育庁教育総務課、教育庁学校教育課
体系	主要施策	4	教育環境の整備	教育次長 衣笠 雄司

目指すべき姿 複式学級の解消、就学援助制度など充実した教育環境の整備

複式学級の解消による教育環境の充実

ICT教育環境の整備と利活用の充実

就学援助や公費負担による学力定着補助教材の購入等、就学支援に関する事業の推進

主要施策に対する 主な取組

測定指標	指標	R6の	基準 基準値	準 基準値		実績値			達成
闪尺山小	の出典 目標値 年原	年度	坐 十世	R6	R7	R8	R9	ÆM.	
複式学級のある学校数(校)	担当課調べ	0	R4	0	0				達成
								·	
							·	·	

目標達成度合いの測定結果

目標達成

全ての測定指標で目標が達成されたもの

(判定理由)

測定指標の「複式学級のある学校数」の目標値を達成するとともに、経済的な理由による就学や進学が困難な児童生徒の保護者に対し、奨学 資金の貸与や奨学金の給付、就学援助、通学補助等の必要な支援を行うことにより、安心して学べる教育環境の整備を図ることができたこと から目標達成と判定した。

主要施策の分析(達成・未達成に関する要因分析又は自己評価)

【令和6年度に実施した具体的施策・取組】

県の基準では複式学級編成となる小野小学校・前津江小学校・津江小学校・いつま小学校に市費雇用による教員を配置し、複式学級を解消した。

保護者に対する支援として、要保護準要保護就学援助事業及び特別支援学級就学奨励事業により、延べ1,250名に対し入学準備金や学用品費等の支給を行うとともに、学力定着に 必要な補助教材を公費で購入した。

学生に対する支援としては、奨学資金貸付事業により107名に対し奨学金の貸与を行うとともに、学生の保護者への支援として26名に入学準備金の貸与を、また、高校生就学援助 事業により2名に対し下宿等に係る費用の補助を行った。

さらに、令和6年度にみどりの給付型奨学金を創設し、9名に対して給付を行った。

そのほか、学校に対する支援として、教育環境の充実を図るため、私立高等学校|校と定時制高等学校|校に補助金を交付した。

【測定指標の分析】又は【自己評価】

すべての学校で複式学級を解消するという指標を達成することができた。

また、経済的負担を軽減するための就学支援事業については、支援が必要な方に実施することができたことに加え、新たに給付型奨学金を 創設し、進学する若年者の返済負担を軽減することができた。

補助教材の公費購入については、令和4年度から紙媒体の教材に加えてAIドリルを導入し、紙媒体とデジタル教材の両方を活用している。今後については、それぞれの教材の長所を生かした、より効果的な活用への分析が必要である。

主要施策の目指すべき姿を実現するための今後の方向性

今後も県の基準(I5人)を下回る複式学級については、教育の機会均等や教育効果の向上を図るため、市費雇用による教員を配置し複式学級の解消に取り組む。一方で、児童数の減少の継続により複式学級該当校は増加傾向にあるため、人材確保の観点から、今後、勤務形態(フルタイム・非常勤)について検討が必要と考えている。

各種支援事業については、市報やホームページ等を通じて制度の周知に努めており、今後も必要な方に必要な支援が届くよう、制度周知を 図るとともに、適宜、必要な支援の検討を行っていく。

補助教材の公費購入については、保護者の経済的負担の軽減に大いに役立っており今後も継続が必要な事業であると思われるが、AIドリルという新たな教材も出現してきたことから、今後は、AIドリルの効果について分析を進めながら、社会的情勢も注視しつつ、保護者の経済的負担の軽減に努める。

また、奨学資金制度の継続的な運用を図るため、口座振替手続の促進などによる収納率の向上に努めるとともに、新たに創設した給付型奨 学金により、若年者の返済負担の軽減が図られたことから、今後も必要な支援を継続していく。

	この施策を実現するための事業植 「「東西の東西の事業権」	-	小笠 マ笠 -
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	奨学資金貸付事業	貸与内容高校(自宅):月額 8,000円	R4決算 必
	向学心に富みながら、経済的理由により高	直 が (白	83,368 要
	等学校等に就学困難な者に対して、学資を 貸与するもの	高専 : 月額17,000円	R5決算 性
	RT 9 0 00	専修、短大、大学:月額30,000円	82,560 効
		・貸与実績 貸与者数 : 奨学金107名、入学準備金26名	P6計算
١.		· 貸与額 : 40,144,000円	14
'			81,804 有
			R7予算 効
	事業開始年度 HI7		85,114 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
			教育総務課長 渡辺寛幸
			教育庁教育総務課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	高校生就学援助事業	・下宿・寮等の費用から35,000円を控除した額	R4決算 必 _
	市内高校に進学する生徒の保護者で上津江	月額上限: 13,000円/親戚宅8,000円	551 要 B
	町及び中津江村に住所を有するものに対し	· 交付者数 2名	R5決算 性
	て、下宿等に係る経費の一部を補助するも の		(00) 効
	0)		
			R6決算 性
2			312 有
			R7予算 効 A
	事業開始年度 H21]	1,440 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
	エ目√+ %# ± 令和7年度より補助	額の上限を見直し、最大20,000円(親戚宅の場合は13,000円)の補助と	教育総務課長 渡辺寛幸
	現仏維持 している。今後も写	額の工限を見直し、	教育庁教育総務課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	教育振興費(学校補助)	· 補助内容	R4決算 必 _
	私立高等学校及び日田高等学校定時制の教	①私立高等学校補助金 :教育環境整備に対し、上限140千円	360 要 B
	育環境の充実に要する経費に対して、補助		R5決算 性 D
	金を交付するもの	① 校: 40千円	加
		②1校: 80千円	<u> </u>
			性性
3			220 有
			R7予算
	事業開始年度 S31		360 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
		Rを確認の上、補助金の適正化に関するガイドラインに基づいて整備した。	教育総務課長 渡辺寛幸
	- 九1八 小正1寸 交付要綱に沿って対	寸象事業の実績を精査し、適正な運用を図っていく。	教育庁教育総務課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	小学校通学補助事業	・補助金給付	R4決算 必 。
	学校統廃合により遠距離通学することに	対象校:光岡小学校対象者:3名 補助金額:7,500円	18 要 A
	なった児童、及び片道4km以上の遠距離か	※スクールバス乗車により月割りで交付決定したもの	R5決算 性
	ら通学する児童の保護者負担を軽減するため補助するもの		」。効
	William Color		Pésh 管 A
4			14
4			8 有 A A A A A A A A A A A A A A A A A A
	**************************************		~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~
	事業開始年度 HI7	All a Talin is at the st	12 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
	1日 1 9 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1	表距離通学児童への通学手段の確保であることから、事業継続するととも 関本研究を行う	教育総務課長 渡辺寛幸
	12 (12 / 4 / 1) (1 / 1)		教育庁教育総務課
No.		令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	中学校通学補助事業	· 定期券給付 対象核・言山中学校	R4決算 必 A
	学校統廃合により遠距離通学することに	対象校:戸山中学校対象者:8名 補助金額:Ⅰ,347,620円	1,132 要 A
	なった生徒、及び片道6km以上の遠距離から通学する生徒の保護者負担を軽減するた	・補助金給付	R5決算 性
	め補助するもの	対象校:三隈中学校、北部中学校、東有田中学校	1,455 効
		対象者:5名 補助金額:36,800円 ・タクシー等借上料	P6油質 × A
5		対象校:戸山中学校	14.26
		対象者:8名 50,610円	
	事業開始年度 HI7	1	R7予算
	***************************************	人 後の取組め <u></u> 35年16	· ·
	事業の方向性	今後の取組や改善事項 遠距離通学生徒への通学手段の確保であることから、事業継続するととも	評価者・担当課
		ヒムロロロ、四ナエ状 ^い旭ナナ权の唯体しめるししから、 事果継続りるととも	教育総務課長 渡辺寛幸
	現状維持に、他市事例等の記	周査研究を行う。	教育庁教育総務課

N	東世夕,東世山 穴	人和4年在江南中 傳	油質、	評価
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績 ・教育委員の報酬、研修旅費、交際費など	決算・予算	
	教育委員会運営費	・教育安貞の牧師、「「「「「」」、「大宗貞など	R4決算	必
	教育委員の報酬や旅費、交際費等に係る経費		3, 214	. 安 - 性
			R5決算	
			3,098	効率
			R6決算	性
6			2,834	
			R7予算	効
	事業開始年度 HI7		3, 299	
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当	
	1 2/0 / 3 / 3 / 2	/ IX · MILL (- ML) / M	教育総務課長 渡	
			教育庁教育総署	
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算	評価
NO.	事務局運営費	・教育事務点検評価報告書作成経費、一般旅費、公用車管理費、各種負担金など		
	争務 向理呂貫 教育総務課の総務的経費	- 秋月ず初点状町画報口音 F 風柱貝、 一 放外貝、 ム川平 6 柱貝、 台種貝 22 立 な C	R4決算	必
	教育総務課の総務的経真		3, 090	性
			R5決算	<i>₹</i> 4
			3,865	率
			R6決算	性
7			4, 206	有
			R7予算	効
	事業開始年度 HI7		4, 183	性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当	課
			教育総務課長 渡	辺寛幸
			教育庁教育総別	务課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算	評価
110.	複式学級解消教員の市費配置事業	· 対象校·配置教員数	R4決算	必
	大分県教育委員会の学級編成基準により複	小野小2名・前津江小1名・津江小1名・いつま小2名:計6名	29,838	
	式学級となる小学校を対象に、複式学級の	, thầu		
	解消を図るため、市費雇用教員を配置する	・内訳 給料 20,628,000円	R5決算	効
	もの	手当 7,165,525円	26, 318	率 A
		共済 5,633,743円 旅費 40,202円	R6決算	性
8		燃料費 130,078円	33,716	有
		保険料 118,111円	R7予算]効 A
	事業開始年度 H25		42,903	性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当	課
	1月1十3年七十 教育の機会均等と教	有効果の向上を図るため、継続していくが、今後は、複式の学級状況を	学校教育課長 阿語	邵 一徳
	 ┴元1八朮吐1寸 精査し、教育効果 <i>0</i>	(育効果の向上を図るため、継続していくが、今後は、複式の字級状況を)向上につながるための検討が必要になってくる。	教育庁学校教育	育課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算	評価
	特別支援学級就学奨励事業(児童)	◎R6年度実績	R4決算	必
	特別支援学級に在級する児童並びに通級指	認定人数 40名 支給額 552,264円	1,037	要
	導教室に通級する児童の保護者に対して就	◎対象費目	R5決算	性
	学上必要な経費の一部を援助する事業	学用品費等購入費、校外活動費(宿泊あり・なし)、新入学学用品費、修学旅行費、通		効
		- 費、オンライン学習通信費等 	R6決算	1
9			553	性
1				有
	市 光 即 弘 左 立			効
	事業開始年度 HI7			性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当	
			学校教育課長 阿語	
			教育庁学校教育	
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算	評価
	要保護準要保護就学援助事業(児童)	◎R6年度実績 (毎保護) 初空人物 10人	R4決算	必
	経済的理由により就学が困難と認められる	(要保護) 認定人数 10人 (準要保護) 就学援助費 555人	46,255	要
	児童に対して、学用品費、給食費等の必要 な援助を行い、義務教育の円滑な実施を図	入学準備金 80人	R5決算	性
	5.	総支給額 20,798,534円	45, 327	効
		◎対象費目	R6決算	▼ 性
10		学用品費等、校外活動費(宿泊あり・なし)、入学準備金、修学旅行費、クラブ活動費		#
"		A会費、オンライン学習通信費、医療費	R7予算	』有 │ 効 │
	事業開始年度 HI7		21,116	
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当	
	ナ木ツカドロ	/ 仪 / 八四 \ 以百 手 仅		
•			学校教育課長 阿普 教育庁学校教育	

No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績		決算・予算		評価
110.	特別支援学級就学奨励事業(生徒)	◎R6年度実績		R4決算	必	21 Jun
	特別支援学級に在級する生徒並びに通級指	認定人数 20名 支給額 518,338円		737		
	導教室に通級する生徒の保護者に対して就	◎対象費目		R5決算	性	
	学上必要な経費の一部を援助する事業	学用品費等購入費、校外活動費(宿泊あり・なし)、新入学学用品費、修学旅行費、通	学交通	964	効	
		費、オンライン学習通信費等		R6決算	率	
11				519	性	
l''				R7予算	有	
	事業開始年度 HI7			877	効性	
	事業の方向性	今後の取組や改善事項		評価者・担当		
	ず来のが同位	7 後の私間(以音争次	学材	交教育課長 阿部		- 徳
			-3 1	教育庁学校教育		1/6
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績		決算・予算		評価
110.	要保護準要保護就学援助事業(生徒)	◎R6年度実績		R4決算	必	-1 1-
	経済的理由により就学が困難と認められる	(要保護) 認定人数 7人		47,740		
	生徒に対して、学用品費、給食費等の必要	(準要保護) 就学援助費 387人 入学準備金 161人		R5決算	性	
	な援助を行い、義務教育の円滑な実施を図 る	総支給額 38,353,594円		51.104	効	
		◎対象費目		R6決算	率	
12		○対象員日学用品費等、校外活動費(宿泊あり・なし)、入学準備金、修学旅行費、クラブ活動費	, PT	38,396	性	
12		A会費、オンライン学習通信費、医療費		36,390 R7予算		
Ī	事業開始年度 HI7			R7/ 才昇 37,870	効性	
	事業用知年及 117	今後の取組や改善事項		評価者・担当		
	子来のの内讧	/ 次 / 7 / 1/10 (学材	交教育課長 阿部		- 徳
			<u> </u>	教育庁学校教育		11/4
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績		決算・予算	ī	評価
	小学校確かな学力育成支援事業	· 学力調査 (R7.1月実施)		R4決算	必	
	市独自で取り組んでいる学力調査や公費負	小1~3:2科目 小4~6:4科目		25, 446		Α
	担による補助教材購入、AIドリルの活用 を通じて、学力定着・向上を図るもの。	・補助教材購入補助(実績・1人あたり金額)		R5決算	性	
	と返り代 5万元省 内工と四つのの。	1年 4,550円 2年 5,141円 3年 3,502円 4年 3,248円 5年 4,357円 6年 4,367円		24, 572	効	D
		44 3,240 34 4,337 64 4,307		R6決算	率性	В
13		・A I ドリル(対象学年:3~6年生)		25, 251		
		・チャレンジ英語 (英検ESG受験料全額補助)		R7予算	効	Α
	事業開始年度 H27	6年生対象 受験者数505人 ※令和5年度から日本英語検定協会より無償提供		23, 409		<i>'</i> \
	事業の方向性	今後の取組や改善事項		評価者・担当	課	
1		学力定着状況を把握し、次年度までに補充が必要な部分を明確にして指導を行うために、 引き続きAIドリルと紙媒体教材を併用し、より効果的・効率的な内容となるように分	学村	交教育課長 阿部		-徳
	析・評価を行いながら事	B 業継続する。		教育庁学校教育		
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績 ・学力調査 (R7.1月実施)		決算・予算		評価
1	中学校確かな学力育成支援事業 市独自で取り組んでいる学力調査や公費負	+1 0.50 F		R4決算 24,213	必要	Α
I	中独自で取り組んでいる字刀調査や公賞員担による補助教材購入、AIドリルの活用				性	\wedge
I	を通じて、学力定着・向上を図るもの。	- 補助教材購入補助(実績・I人あたり金額) I年 5,539円 2年 6,363円 3年 I5,128円		R5決算	効	
Ī				24,008	率	В
l.,		・A I ドリル (対象学年:I~3年生)		R6決算	性	_
14		・チャレンジ英語(英検検定料全額補助)		22, 528	月	^
1	古光田小左右	2年生 受験者数513人 ※令和6年度は県教育委員会が経費負担		R7予算	効	Α
Ī	事業開始年度 H27	A44 o In (n) > 1. * = -		24, 660		
Ī	事業の方向性	今後の取組や改善事項	M. 1	評価者・担当	-	∕±
	現状維持 この取組は重要である。	学力定着状況を把握し、次年度までに補充が必要な部分を明確にして指導を行うために、 引き続きAIドリルと紙媒体教材を併用し、より効果的・効率的な内容となるように分	学村	交教育課長 阿部		- 德
No	析・評価を行いながら事	5業継続する。 令和6年度活動実績		教育庁学校教育		評価
No.	みどりの給付型奨学金事業	マ和0十反右勤夫頼		R4決算	必	31 100
1	一般財団法人井上家文化教育振興会からの	高校、高専 : 100,000円		11年/大弁	変 要	В
1	寄附金を財源として、高等学校等への入学	- 専修、短大、大学:200,000円 - 給付実績		R5決算	性	٦
1	に必要な資金を給付することにより、教育 の機会均等に寄与し、もって有用な人材を	給付者数 :高校3名、高専1名、短大1名、大学4名(合計 9名)		11.5/大弁	効	
1	の機会均等に寄与し、もつて有用な人材を 育成するもの	· 給付額 : I,400,000円		DA:h 笛	率	Α
15				R6決算	性	•
15				1,400	月	۸
1	車 类 即 仏 午 中			R7予算	効	Α
Ī	事業開始年度 R6	△※ ○町の トルギ 市		1,400		
1	事業の方向性	今後の取組や改善事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4-1	評価者・担当		±
Ī	現状維持 続して適正な運用を	軽減、有用な人材の育成といった観点から必要な事業であり、今後も継 - 行っていく。	教	育総務課長 渡		辛
1		. 13 / 7 / 70		教育庁教育総務	引課	

総合	大綱名	5	学ぶ楽しさを増やす	担当部課・評価責任者
計画	施策名	(1)	学校教育の充実	教育庁教育総務課
体系	主要施策	4	教育環境の整備	教育次長 衣笠 雄司

目指すべき姿 ICT環境や複式学級の解消、就学援助制度など充実した教育環境の整備

ICT教育環境の整備と利活用の充実

就学援助や公費負担による学力定着補助教材の購入等、就学支援に関する事業の推進

主要施策に対する 主な取組

測定指標	指標	R6の 基:	R6の 基準 基準値 目標値 年度		基準	生	実績値				達成
バスゴロボ	の出典 目標値 年度 至年		坐十世	R6	R7	R8	R9	建 版			
セキュリティ研修の実施(回)	日田市立学校教育情報化推進計画	2	R4	2	2				達成		
校内無線LAN機器の障害(I日以上)件数(件)	日田市教育行政実施方針	0	R4	0	0				達成		
									_		

目標達成度合いの測定結果

目標達成

全ての測定指標で目標が達成されたもの

(判定理由)

セキュリティ研修の実施については、学校ICT研修会が | 回の開催となったが、教育センターが主催する情報モラル研修において、セキュリティ研修を | 回実施し、年2回開催することができた。

また、校内無線LANの通信環境の改善を図っており、I日以上の通信障害が発生しなかったことから、目標達成とした。

主要施策の分析(達成・未達成に関する要因分析又は自己評価)

【令和6年度に実施した具体的施策・取組】

教育用無線LAN環境については、前年度に引き続き一部学校において改良を図ったほか、全ての教室等で電波測定を実施し、改善が必要と判断されたところについては個別対応を行った。また、校務用パソコンの更新のほか、ICT機器として整備したタブレット端末では対応できないDVD再生等、学校で求められるICTの利活用を進めるため、授業用ノートパソコンの整備を行った。

【測定指標の分析】又は【自己評価】

無線LAN環境の改良を行った学校では、通信速度と安定性が改善され、通信の不調によるトラブルが減少した。

その他の学校においても、安定的な校内無線LAN環境を提供することができた。また、校務用パソコンの更新により、機器の老朽化に伴うト ラブルも予防することができた。

ICT環境の整備において、必要となる情報セキュリティについては、継続的に研修を行い、意識の向上を図ることができた。

主要施策の目指すべき姿を実現するための今後の方向性

ICT環境については技術革新やニーズの変化が著しいため、最新情報の収集や現環境の安定稼働に努めつつ、整備したタブレット端末の利用状況やネットワーク環境を把握しながら、より効果的・効率的な環境の整備を図る。また、研修については、学校のICT環境整備が進むことにより、これまで重点的に指導していたセキュリティに対する知識や意識付けだけでなく、学校ICT環境を理解し、適切な利活用を行うことが必要となるため、内容を見直しながら継続して実施する。

	この施策を実現するための事業権		1 1 445 45	
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算	平価
	校務用コンピュータ管理運営事業	/ 東晋中央へ	R4決算 必	
	教職員用コンピュータに係る管理運営を行	■〜デポロ台~ ■・プリンタトナー購入費、修繕料、通信費、保守委託料、ウイルスソフト使用料、ネット	トワーク 42,100 要	
	うもの	利用負担金	R5決算 性	
		・県教育ネットワーク機器更改負担金	39,335 効	
			R6決算 × 性	
1			43,753 有	
			R7予算 効	
	事業開始年度 H22	1	44,223 性	
	事業の方向性		評価者・担当課	
	・	7 及・27 内部(外日子・六	教育総務課長 渡辺 寛美	专
			教育庁教育総務課	-
No	事業名・事業内容	令和6年度活動実績		平価
No.	***************************************	マや0十度//13到天順 事業費: 20,117,383円	1177 4 77	T IW
	校務用コンピュータ管理運営事業(臨時費分) 小中学校教職員が利用する校務用コン	字末頁・20,117,303F] - <事業内容>	R4決算 必	В
	プロ学校教職員が利用する校務用コン ピュータ環境について、機器の設定・保	・小中学校ネットワーク機器更新	15,270 要 PEXT 第	ט
	守、更新などを定期的に行うことで、安定	・・小中学校職員室プリンタリース ・・小中学校図書室用パソコン等更新(リース)	K5次昇	
	的な運用を図るもの	・小中学校校務用パソコン等更新(リース)		Α
			R6決算 <mark>₩</mark>	′`
2			20,118 有	
			R7予算 効	ΑΙ
	事業開始年度 R2		10,007 性	
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課	
	+F 1+ 34 T+	のためには、今後も定期的な更新や保守、運用支援が必要であり、効率	教育総務課長 渡辺 寛	幸
	- 九1八㎡上1寸 的かつ効果的な更新	f計画を立て、環境の維持管理に努める。	教育庁教育総務課	
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算	平価
	ICT教育環境整備事業	事業費:85,773,792円	R4決算 必	
	令和6年度に更新した「日田市立学校教育	<事業内容> ・市内小中学校の無線LAN環境の運用支援	135,493 要	ΑΙ
	情報化推進計画」に則り学校のICT教育	・市内小中学校の無線LAN環境の建用支援 ・市内小中学校の無線LAN環境の改良	R5決算 性	
	環境を整備するもの	・小学校教員、中学校教員及び小中学校児童生徒へのICT教育用タブレット端末整備(機		
		ス) ・授業用パソコンの整備 (リース)	P6計算	Α
3		・通信機器の購入	OF 5774	
3			1	٨
	古光明小左左 1120	4	×3	Α
	事業開始年度 H29	人後の取勿らな羊市石	74,122 性	
	事業の方向性 教旨機や児童生徒機及び通	今後の取組や改善事項 信機器等を定期的に更新することで、学習環境の安定稼働を維持するとともに、デジタル教科書の活用	評価者・担当課	丰
	┃現状維持┃など更なるICTの活用推進に	に耐えられるよう、既存機器の維持だけでなく新技術なども積極的に取り入れ、更なるICT環境の増強を	教育総務課長 渡辺 寛美 教育庁教育総務課	¥
	図っていく。	ムム/ケ 広江毛中地		Ti /TT
No.		令和6年度活動実績		平価
	校務用情報システム管理運営事業		R4決算 必	D
	教職員が使用する校務インターネット系シ ステム及び県内共同調達の統合型校務支援	・校務インターネット系システムIaaS利用料	16,576 要	В
	システム等の管理運用を行うもの	・校務インターネット系システム運用支援業務 ・統合型校務支援システム利用料	ROX昇 加	
		・統合型校務支援システムに係るIooS負担金	10,767 効率	Α
			R6決算 性	′ \
4			10,802 有	
			R7予算 効	Α
	事業開始年度 H30]	11,159 性	•
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課	
		日田市のみ県内他市町村と異なりシンクライアントシステムを利用しているため、システムの見直しと合わせて共 ても調査検討を行う。校務支援システムのリプレイスにあたってはクラウド化への対応など、調査検討すべき課題	教育総務課長 渡辺 寛	幸
	一一一 1人 不圧 了寸 が多いため、県内共同調達協	くも調査候割を行う。状態支援システムのサプレイスにあたってはクラヴァ化への対応など、調査候割すべき課題 議会や作業部会等を通じ、県内他市町村等との情報の共有と連携に努める。	教育庁教育総務課	
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算	平価
	小学校教育用コンピュータ管理運営事業		R4決算 必	
	小学校教育用コンピュータに係る機器等の	<事業内容> ・小学校15校公(小中一貫校公は中学校で計上)で使用しているパソコンやプロジェクタ	228 要	
	管理運営を行うもの	・小学校15校分(小中一貫校分は中学校で計上)で使用しているパソコンやプロジェクタ 繕	R5決算 性	
			579 効	
			P6油質 率	
5			90 14	
٦			10000000000000000000000000000000000000	
	事業開始年度 H26	-	R7予算	
	* * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	人名 A 阳 织 丛 과 羊 車 西	100 性	
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課	去
			教育総務課長 渡辺 寛美	羊
1			教育庁教育総務課	

No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	中学校教育用コンピュータ管理運営事業		R4決算 必
	中学校教育用コンピュータに係る機器等の	<事業内容> ・中学校 2校分で使用しているパソコンやプロジェクタ等の修繕	3,843 要
	管理運営を行うもの	・パソコン教室の運用支援	R5決算 性
			899 効
			R6決算 率
6			834 七
			834 R7予算 効
	事業開始年度 H26		928 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
	2.11		教育総務課長 渡辺 寛幸
			教育庁教育総務課
No.	事業名・事業内容	活動実績	決算・予算 評価
		2140 044	必
			要
			性
			効
			率
7			性
1			有
1	事業開始年度		
	事業の方向性	 一	評価者・担当課
	子来のの内讧	/ 汉小孙恒(八日子·六	
No.	事業名・事業内容	活動実績	決算・予算 評価
	7.11.2 7.11.11.2	1230000	必
			要
			性
			効
			率
8			性
0			有
	事業開始年度		
	事業の方向性		評価者・担当課
	1 2/2 13 13 12	/ IX - MIZ (11 II 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
No.	事業名・事業内容	活動実績	決算・予算 評価
			必
			要
			性
			効
1			—————————————————————————————————————
9			
1			
1	事業開始年度		性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
No.	事業名・事業内容	活動実績	決算・予算 評価
			必
			要
1			性
1			効
1			—————————————————————————————————————
10			有
1			
1	事業開始年度		性
1	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
1			
L			

肴	総合	大綱名	5	学ぶ楽しさを増やす	担当部課・評価責任者
	計画	施策名	(1)	学校教育の充実	教育庁学校教育課
1	体系	主要施策	(5)	家庭・地域と協働した学校づくりの推進	教育次長 衣笠 雄司

目指すべき姿 家庭・地域と協働した学校づくりの推進

学校評価等の活用

コミュニティ・スクールの活動の充実

主要施策に対する 主な取組

測定指標	測定指標 指標 R6の 基準 の 出典 日標値 年度	其淮 佔	実績値				達成		
/八尺1日/示	の出典	目標値	年度	坐干佢	R6	R7	R8	R9	建 M
学校運営協議会委員による意識調査において「特色ある学校づくりが進んでいる」と肯定的回答を示す割合(%)	日田市教育行政実施方針	96	R4	96.6	96				達成
学校評価に基づく改善策に関する家庭・地域との協議の実施率(%)	日田市教育行政実施方針	90	R4	86	100				達成

目標達成度合いの測定結果

目標達成

全ての測定指標で目標が達成されたもの

(判定理由)

コミュニティ・スクールの活動の中心となる学校運営協議会での熟議が浸透していっており、それぞれの地域の実態、学校の状況に応じ家 庭・地域と連携した特色ある取組を進めることができた。また、学校評価に基づく改善策に関する家庭・地域との協議に関して昨年度より実 施率が向上していることから、目標が達成されたと判定した。

主要施策の分析(達成・未達成に関する要因分析又は自己評価)

【令和6年度に実施した具体的施策・取組】

4月に全学校運営協議会委員を対象に県社会教育課の指導主事によるオンライン研修を行い、「コミュニティ・スクールとは何か、学校運営協議会委員とは何をすればよいか」の認識を高めた。

各学校運営協議会に対して学校教育課の指導主事が年1回以上参加し、指導・助言を行うことにより、協議会の一層の充実を図った。

また、I2月にコミュニティ・スクール実践交流会を開催し、学校運営協議会委員のアンケート結果を報告するとともに、各学校運営協議会の好事例の共有を図った。

【測定指標の分析】又は【自己評価】

令和6年度の学校運営協議会の実施回数は、平均4.43回であった。学校運営協議会委員の意識調査において肯定的な回答を示す委員の割合が増加し、学校の諸課題について共有され熟議が進んでいることが、目標を達成できた要因と考える。令和6年度から実施したオンライン研修やコミュニティ・スクール実践交流会での取組事例の交流等や好事例の紹介が、取組の拡充にもつながったと考えられる。

主要施策の目指すべき姿を実現するための今後の方向性

学校評価を活用し、学校・保護者・地域が共通認識のもと、目標達成に向けて引き続き協働して取り組んでいく。

コミュニティ・スクールの推進による特色ある学校づくりについては、学校・保護者・地域が共通認識のもと、各学校運営協議会の実態に 応じた取組を段階的に推進していく。

各学校で作成している「地域連携年間活動計画」を活用し、地域資源(人材・行事・自然)の活用をより計画的に行えるようにする。

No.	- の他束を夫現するための事業性 事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	コミュニティ・スクール運営事業	学校運営協議会設置校 30校	R4決算 必
	学校運営に地域の人々や保護者が参画する	うち、小中合同学校運営協議会設置校 4校	1,622 要
	ことで、学校運営に地域のニーズを反映させ、地域の特色を生かした学校づくりと子		R5決算 ^性
	どもの健全育成を図る		1,761 効率
			R6決算 Multiple Market M
			1,774 有
	事業開始年度 H28		R7予算 2,529 性
	事業開始年度 120	今後の取組や改善事項	2,529 性 評価者・担当課
	子来のの日本	7 风 1 - N II T - X	学校教育課長 阿部一徳
			教育庁学校教育課
No.	事業名・事業内容	活動実績	決算・予算 評価
			必
			要 性
			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
			—————————
2			性
	事業開始年度		性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
M.	古世名 古世山穴	活動実績	決算・予算 評価
No.	事業名・事業内容	活 期 夫 賴	決算・予算 評価 必
			要
			性
			効
			率 性
3			有
			効 効
	事業開始年度 事業の方向性 事業の方向性	今後の取組や改善事項	性 性 評価者・担当課
	争未のが同任	7 後の収組で以告事項	計画名 担当課
No.	事業名・事業内容	活動実績	決算・予算 評価
			必
			要 性
			効
			率
4			性
	事業開始年度		性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
No.	事業名・事業内容	活動実績	決算・予算が評価
	7 A 7 A 7 A 7 A 7 A 7 A 7 A 7 A 7 A 7 A	/LI 3/LI 入/IX	次并 J 并
			要
			性
			性
5			有
	事業開始年度		
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	

総合	大綱名	5	学ぶ楽しさを増やす	担当部課・評価責任者
計画	施策名	(1)	学校教育の充実	教育庁学校給食課
体系	主要施策	6	安全・安心な学校給食の提供	教育次長 衣笠雄司

目指すべき姿 安全かつバランスの取れた学校給食の提供

> 安全・安心な給食の提供 学校給食施設の安定的な運営 施設の適正な配置等の検討

主要施策に対する 主な取組

測定指標	指標 R6の 基準 基 の出典 目標値 年度		基準値		実終	責値		達成	
八尺山水	の出典	目標値	年度	坐十世	R6	R7	R8 R9		EM
学校給食業務稼働率(%)	学校給食事務の手引き	100	R4	100	100				達成
地産地消の割合(日田農産物・重量ベース)(%)	教育行政実施方針	55	R4	47.7	49.33				未達成

目標達成度合いの測定結果

相当程度進展あり

- 部又は全部の測定指標で目標が達成されなかったが、主要な測定指標はおおむね目標に近い実績を示すなど、現 行の取組を継続した場合、相当な期間を要さずに目標達成が可能であると考えられるもの

学校給食業務稼働率については、前年度に続き100%の稼働を達成することができた

日田産農産物の地産地消率については、目標値には及ばなかったものの、前年度に比べ6.|ポイント増加した。調理施設ごとに開催している学校給食検討会議 等において地産地消率の状況報告を行い、生産者情報の収集と確保に努めた。また、ホームページを活用した生産者募集なども行った。このほか農業振興課 と連携し、生産者との意見交換会に出席するなど新たな取り組みを行ったことから、相当程度進展ありと判断した。

主要施策の分析(達成・未達成に関する要因分析又は自己評価)

【令和6年度に実施した具体的施策・取組】

「安全・安心な給食の提供」については、学校給食摂取基準に則し、多様な食品を組み合わせ栄養パランスのとれた学校給食の提供に努めている。また、主食の米は日田産を指定 「地場産給食の日」や「学校給食|日まるごと大分県の日」等を設け、日田産や県内産を優先し地産地消を推進するとともに、新たな生産者の発掘に努めた。調理に ついては、調理員への調理器具類の日常点検の強化・目視や清掃の徹底に加え、食材納入業者へも異物混入防止や衛生管理の徹底等をお願いする等食材の安全性の確保に努めた。 物価上昇に伴う食材の高騰分については、予算を増額し対応した。また市内の小中学校に通う児童・生徒の給食費を無償化し、保護者負担の軽減に取り組んだ。

「学校給食施設の安定的な運営」については、設備等の更新計画に基づき計画的な更新を行っており、令和6年度は学校給食センターや天瀬調理場等の設備整備を行うとともに、

「施設の適正な配置等の検討」については、市内に4つある給食施設の老朽度や児童生徒数の推移を基に、関係部署と内部協議を行なった 【測定指標の分析】又は【自己評価】

学校給食業務稼働率については、機器類の点検・更新を適切に実施し、前年度に続き、稼働率100%を達成できた。

地産地消率については、米と野菜等農産物の重量ベースで出しており、米については、100%の日田産の米を使用することができた。

また、食材の確保においては、食材価格の高騰に対して国の交付金を活用し、食材の質を落とすことなく、引き続き安全かつバランスのと れた給食を提供することができた。

主要施策の目指すべき姿を実現するための今後の方向性

関係部署と連携して、日田産食材を取り扱う個人などの生産者(納入業者)の選定確保に努め、地場産食材の使用度を高めていくことによ り地産地消を推進していく。

また、今後も計画的に給食施設や厨房機器・調理器具の点検・更新を実施し、安全・安心な学校給食の提供を行う。

なお、令和7年度中からの食物アレルギー対応食提供開始に向け、「日田市学校給食における食物アレルギーの基本方針 対応マニュア ル」を改訂し、学校関係者と連携し準備を進め、安全な学校給食の提供や、食物アレルギー事故防止の徹底を図る。また食物アレルギー対応 食提供に向け、IHコンロなどの設備や対象者一人ひとり専用のフードジャー等の整備を行う。

学校給食施設については、今後も、老朽度や児童生徒数の推移を考慮し、日田市公共施設等総合管理計画との整合性を図りながら、「日田 市学校給食基本方針」に基づき、中長期的な計画を作成したうえで効率的な運営を行う。

	- 0 他束を夫現りるための争業値		_ help = 72 help
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	学校給食センター管理費(経常費)	・給食対象人員(令和6年5月)	R4決算 必
	学校給食センターの管理運営費	4,832人(小学校13校、中学校7校·県立日田支援学校 I 校)	154,265 要
			R5決算 性
			加
			R6決算 性
1			181,985 有
			R7予算 効
	事業開始年度 HI7	1	203,809 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
	事業のの同位	/ 及い祝祖(弘日子六	学校給食課長 本川 明
			教育庁学校給食課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	学校給食調理場管理費	・給食対象人員(令和6年5月)	R4決算 必
	学校給食共同調理場(天瀬・前津江・津	天瀬 169人(小学校2校・中学校2校)	69,245 要
	江)の管理運営費	前津江	R5決算 性
			62,128 効
			率
			R6決算 性 性
2			66,495 有
			R7予算 効
1	事業開始年度 HI7	1	78,108 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
	すべいの内に	/ 及 少	学校給食課長 本川 明
			教育庁学校給食課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	学校給食調理場設備整備事業	・老朽化した厨房機器、設備の計画的な更新等	R4決算 必
	老朽化した厨房機器、設備の計画的な更新	工场学校公会共同知识组	16,493 要 🖁 🗛
	等	天瀬学校給食共同調理場 キュービクル式高圧受電設備外部塗装工事・給湯設備更新工事・二重食缶更新 他	/生
			か
			KO次昇 性
3			2,357 有
			R7予算 効 A
	事業開始年度 HI7	1	1,612 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
	機器類の更新計画に		学校給食課長 本川 明
	現状維持 ဳಷ್ಣುಌ೮೫೪		教育庁学校給食課
	***	↑ 1-1 / r ☆ 11 千 l 宀 / r	
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	学校給食センター設備整備事業	・老朽化した厨房機器、設備の計画的な修理、更新等	R4決算 必
	老朽化した厨房機器、設備の計画的な修	日田市学校給食センター	7,977 要
1	理、更新等	炊飯釜修理	R5決算 性
		SVロースターガス電磁弁修理	4,993 効
1		盛付機ベルト及びキャスター修理 他	D6油質
4			
1 4			4,973 有
1	-t- W-12: / (t-	-	R7予算 効
1	事業開始年度 HI7		4,979 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
1			学校給食課長 本川 明
1			教育庁学校給食課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	学校給食センター大規模設備更新事業	1.1.1.00	
	字校給後でフター入規模設備更新事業 老朽化した厨房機器、設備の計画的な修	STATE STATE OF THE STATE STA	
I	花杓化した厨房機器、設備の計画的な修理、更新等	日田市学校給食センター	/生
		高圧気中開閉器等更新工事、給食配送車更新(I台)、スプーン洗浄機付浸漬装置: 緊重新 Mb	守厨房阀 K5次昇
		器更新 他 以下の業務については、令和5年度から繰越して実施(部品等の納期に時間を要した	(t.t.が) 4,367 効 率 A
		消毒保管機更新工事	R6決算 性 A
5		給食配送車 更新(I台)	100 225
Ī			1 1 1
	市 光 即 仏 左 広	-	~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~
1	事業開始年度 HI7	A // a The/lip b all by the co	39,244 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
	現状維持 ^{機器類の更新計画に}	に基づき計画的に更新を行っていく。	学校給食課長 本川 明
	シロ.ハノル圧1.7		教育庁学校給食課

No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算	価
	学校給食運営事業	・学校給食の運営	R4決算 必	
	学校給食費を公会計化し、学校給食の運	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	275,770 要	
	を行うもの	日田市センター 908,507食	R5決算 性	
		天瀬 34,049食	289, 144 効	
		前津江 43,269食	平	
,		津江 14,148食	1生	
6			298,082 有	
			R7予算 効	
	事業開始年度 R3		299,565 性	
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課	
			学校給食課長 本川 明]
			教育庁学校給食課	
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評	価
	学校給食センター管理費(臨時費			
	学校給食センターの管理・運営にあたって	·構成委員数:10名	要	Α
	のプロポーザル実施やアレルギー対応に「		1/4	<i>,</i> ,
	けた準備等にかかる経費		R5決算 対	
			率	Α
			R6決算 性	, ,
7			16 有	
			R7予算 効	Α
	事業開始年度 R6	7	1,800 性	• •
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課	
		業者と連携しながら、学校給食におけるアレルギー対応に向け、準備に取	学校給食課長 本川 明	3
	現状維持り組んでいく。		教育庁学校給食課	
No.	事業名・事業内容	活動実績		価
NO.	事未 石	/ / 加 天 / 八 加 天 / 八 加 天 / 八 加 天 / 八 加 天 / 八 加 天 / 八 加 天 / 八 加 天 / 八 加 天 / 八 加 天 / 八 加 天 / 八 加 天 / 八 加 天 / 八 加 天 / 八 加 天 / 八 加 大 / 八 加 天 / 八 加 天 / 八 加 天 / 八 加 大 / 小 加 大 / 小 加 大 / 小 加 大 / 小 加 大 / 小 加 大 / 小 加 大 / 小 加 大 / 小 加 大 / 小 加 大 / 小 加 大 / 小 加 大 / 小 加 大 / 小 加 大 / 小 加 大 / 小 加 大 / 小 加 大 / 小 加 大 / 加 大		- IMI
			世	
			性	
8			有	
			—————————————————————————————————————	
	事業開始年度	7	性	
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課	
	1 2/2 / 3 / 3 / 2	/ IX - MILL - ALL I A	1111 1-121	
NI.	 事業名・事業内容	江私中华	油質 又質 一	7.
No.	争耒石・争耒内谷	活動実績		価
			必	
			要 性	
			性 性	
9			有	
			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	事業開始年度	7	性	
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課	
			J. I	
NI.	 事業名・事業内容	活動実績	決算・予算 評	価
No.	争未 石	/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /		-1四
			必	
			要	
			性	
			性	
10				
			有	
	事業開始年度	┪		
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課	
	ナ木ツカ門工	7 区が水庫(以言ず代	町川石 担当球	

総合	大綱名	5	学ぶ楽しさを増やす	担当部課・評価責任者
計画	施策名	(2)	文化芸術の振興	文化スポーツ観光部文化スポーツ振興課
体系	主要施策	①	文化財や芸術文化の保存、継承と発展	文化スポーツ観光部長 瀬口英隆
目指:	すべき姿	文化財	の保存と修復、継承 市所蔵品の管理・活用	_

目指すべき姿 文化財の保存と修復、継承 市所蔵品の管理・活用 市所蔵美術品等の適正な管理と活用

主要施策に対する 主な取組

測定指標	指標	R6の	基準	基準値	実績値				達成
A) C I I I I I	の出典	目標值	年度		R6	R7	R8	R9	建 版
複合文化施設AOSE(アオーゼ)美術展示ギャラリー入場者数(人)	第6次日田市総合計画	5,000	R4	2,854	3,011				未達成

目標達成度合いの測定結果

進展が大きくない

一部又は全部の測定指標で目標が達成されず、主要な測定指標についても目標に近い実績を示さなかったなど、 現行の取組を継続した場合、目標達成には相当な期間を要すると考えられるもの

(判定理由)

入場者数はR5年度と同様に3000人台で維持できたが、目標の達成には至らなかったため進展が大きくないと判断した。

主要施策の分析(達成・未達成に関する要因分析又は自己評価)

【令和6年度に実施した具体的施策・取組】

アオーゼでは第78回日田市文教祭イベントとして、「日田市美術展」「日田市小学校書写・図工展」「日田市中学校書写・美術展」を開催したほか、市所蔵品展である「みんなの宇治山哲平展」を開催した。また、観光施設と連携した市所蔵品展として「みんなの美術館」を 天領日田資料館で開催した。

また、所蔵品の管理については、収蔵庫内の温度と湿度を一定に保ち、業者によるモニタリング調査も行った。

【測定指標の分析】又は【自己評価】

所蔵品展や文教祭については、例年どおりの開催状況であるが、入場者数はコロナ禍から伸びてはいるものの、各展示において前年度より減少しており、目標の達成には至らなかった。

また、市が所蔵する、美術品は、収納庫内の温度と湿度を一定に保ち適切に管理しなければならないため、管理については業者によるモニタリング調査を行い、適切に管理されていることが確認できた。

主要施策の目指すべき姿を実現するための今後の方向性

市が所蔵する美術品の管理については、業者によるモニタリング調査の継続に加え、専門家から収蔵庫内での保管について不備がある旨の指摘を受けており、必要に応じて改善の検討を行う。

市所蔵美術品公開展においては、ワークショップ等で参加型の企画を盛り込むなど、企画内容等の工夫を行う。また、観光事業と連携した天領資料館での展示会は、市民をはじめ、市外の来客者からも継続を望む意見を頂いていることから継続し、市所蔵品の活用の機会を増やしていく。

また、文教祭については市内小中学校・高校等にも広報先を拡大し、出展者を増やすことでより多くの集客を目指す。

# 事業の・事業的等	No.	この施策を実現		子术情	令和6年度活動実績		決算・予算		評価
「日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	NO.								BT 11111
1		7 77 7							
1 事業開始年度 117 字様の取様や改善事項 対応			· 貝云久 U 川 咸夫	C M DD E				性	
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1								効	
1									
下の子翼 102 103 1	١.							性	
事業の方向性 今後の歌願や改善事項 京和書・田田課 文化スポーツ展展学表 - 西國智 下級書・田田課 文化スポーツ展展学表 - 西國智 下級書 -									
事業の方向性 今後の取組や改善事項 対報者・思生落 大阪・バーツ振興大・古成吉外 大阪・バーツ振興大・古成吉外 大阪・バーツ振興大・古成吉外 大阪・バーツ振興大・古成吉外 大阪・バーツ振興大・古成吉外 大阪・バーツ振興大・古成吉外 大阪・デリス・ア・リー 対価 大阪・デリス・ア・リー 対価 大阪・デリス・ア・リー 対価 大阪・デリス・ア・リー 対価 大阪・デリス・ア・リー 大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大		古光明小	左右	11177					
Ro. 事業名・事業内容 ・ 表別、海田県東東 古城智治			干歧	ПІ/	人後の町組め 近差車項				
(元 文 市 一) 日本		事業の方向任			7 後の税組に以告事項	サルフ			냆知:生
10									
新聞、	N.o.	車 ₩ 夕	,車業内容			ルヘル			
1,330 2	NO.	1 1		.					町町
1984日 - 12月38 4 4 4 4 4 4 4 4 4									Α
1,553 数		の情報発信として、						性	,,
2		開するもの						効	
2月18日-3月28日(月曜日年最、3日間)					・みんなの字治山哲平展(アオーゼ美術展示ギャラリー)				В
事業	2				2月14日~3月23日(月曜日休展、34日間)				
事業の方向性 1/28 今後の取組や改善事項 評価者・担当課 現代	ا '				入場者数775人			乍	D
事業の方向性 今後の取組や改善事項 評価者・担当課 文化スポーツ提展課長 古城智浩 現状維持 5よう、アインマランマで参加型の高高を合わせるなど、企画内容や成計を行う。 セスポーツ提展課長 古城智浩 No. 事業名・事業内容 活動実績 決算・予算 評価者・担当課 水算・子葉の方向性 今後の取組や改善事項 評価者・担当課 決算・予算 評価者・担当課 No. 事業名・事業内容 活動実績 決算・予算 評価者・担当課 No. 事業の方向性 今後の取組や改善事項 評価者・担当課 No. 事業の方向性 今後の取組や改善事項 評価者・担当課 本質問始年度 今後の取組や改善事項 評価者・担当課 決算・予算・課金 本質問始年度 今後の取組や改善事項 評価者・担当課 決算・予算・課金 本質的が年度 今後の取組や改善事項 評価者・担当課金 本書館者・事業内容・事業内容・事業内容・事業内容・事業内容・事業内容・事業内容・事業内容		事業間長	年度	H28				, ,	D
現状維持				1120	今後の取組や改善事項		•		
現代		3 213 - 13 13 1	古所統美術已公	開展にお	いては、今まで羊術館に兄を演じてどがかかった芋午属(親子等)にも東館してもよう	文化ス			城智浩
Ro. 事業名・事業内容 活動実績 決算・予算 評価 対価 対価 対価 対価 対価 対価 対価		現状維持	るよう、ワーク	'ショップ	等で参加型の企画を合わせるなど、企画内容等の検討を行う。				
3	No	事業名		子校・高	仪寺、仏報元もこれましにながった世代に拡入し、より多くの未合を日相り。	107111			
要性 性 分談の取組や改善事項 評価者・担当課	110.	子木七	7.7.17.1		石和入坑		WH 1 H		1 1 Im
京									
事業開始年度 一								性	
B								効	
事業開始年度 字様の取組や改善事項 字価者・担当課 字価者・担当課 字価者・担当課 字価者・担当課 字価者・担当課 字価者・担当課 字価者・担当課 日本									
事業開始年度 中	3								
事業開始年度 今後の取組や改善事項 評価者・担当課 No. 事業名・事業内容 活動実績 決算・予算 評価 4 類型性 性 対型 性 事業開始年度 今後の取組や改善事項 評価者・担当課 No. 事業名・事業内容 活動実績 決算・予算 評価 No. 事業名・事業内容 活動実績 決算・予算 評価 事業開始年度 対数 要性 対数 要性 方面 対数 生 対数 生 対数 事業開始年度 性 対数 生 対数 生 対数	ľ								
事業の方向性 今後の取組や改善事項 評価者・担当課 No. 事業名・事業内容 活動実績 決算・予算 評価 要性 対 単性 対 事業開始年度 今後の取組や改善事項 評価者・担当課 No. 事業名・事業内容 活動実績 決算・予算 評価 事業開始年度 対 対 対 対 事業開始年度 対 対 対 対 事業開始年度 対 対 対 対 財産 対 対 対 対 事業開始年度 性 対 対 対		事業開始	年度						
No.			1 /2		今後の取組や改善事項		評価者・担当		
A									
A									
#	No.	事業名	・事業内容		活動実績		決算・予算		評価
性 対 対 性 対								必	
事業開始年度									
事業開始年度 字後の取組や改善事項 評価者・担当課 No. 事業名・事業内容 活動実績 決算・予算 評価 数要性 効果 性 対別 事業開始年度 性 有 対別									
Let									
No. 事業用始年度									
事業開始年度 対性 事業の方向性 今後の取組や改善事項 No. 事業名・事業内容 活動実績 決算・予算 評価 少 要性 対の本性 有対の対象 事業開始年度 性 人 人	4								
事業の方向性 今後の取組や改善事項 評価者・担当課 No. 事業名・事業内容 活動実績 決算・予算 評価 少要性 性 5 有 効 事業開始年度 性									
No. 事業名·事業內容 活動実績 決算·予算 評価 必要性 性 効率性 有効効 事業開始年度 性			年度						
		事業の方向性			今後の取組や改善事項		評価者・担当	課	
			± ,				N 45		
5 世 事業開始年度 世	No.	事業名	・事業内容		活動実績		決算・予算		評価
対象									
5 準性 有効 事業開始年度 性									
5									
事業開始年度	5							有	
		de allana e	左击						
事業のA 回性 学後の収組で以音事項 評価者・担当課			年 度		∧ « опо о ът ≠ т т т т т т т т т т т т т т т т т				
		事業の万同性			今後の収組や以善事 項		評価者・担当	詸	

総合	大綱名	5	学ぶ楽しさを増やす	担当部課・評価責任者
計画	施策名	(2)	文化芸術の振興	文化スポーツ観光部文化財課、文化スポーツ観光部咸宜園教育研究センター
体系	主要施策	①	文化財や芸術文化の保存、継承と発展	文化スポーツ観光部長 瀬口英隆

目指すべき姿 文化財の保存と修復、継承 市所蔵品の管理・活用

自然や文化財等の文化資源を保存、継承及び活用するための取組の充実と施設整備 デジタル技術を活用した文化財データベースの作成や文化財資料等の情報発信

主要施策に対する主な取組

測定指標	指標	R6の 基	基準	基準値	実績値				達成
MI C I HI示	の出典	目標値	年度		R6	R7	R8	R9	Æ PA
埋蔵文化財センター入館者数(人)	日田市教育行政実施方針	400	0	389	455				達成

目標達成度合いの測定結果

目標達成

全ての測定指標で目標が達成されたもの

(判定理由)

埋蔵文化財センターの入館者数は目標を達成したことなどから目標達成と判断した。

主要施策の分析(達成・未達成に関する要因分析又は自己評価)

【令和6年度に実施した具体的施策・取組】

埋蔵文化財センター企画展は、日田市の律令時代の遺跡について、出土した遺物や解説、写真パネルの展示を行った。

また、国の重要無形民俗文化財である日田祇園の曳山行事や国の重要無形文化財の小鹿田焼、鵜飼や楽などの無形民俗文化財や有形文化財など、県・市指定の文化財の保存に係る事業を実施した。

このほか、「日田市文化財保存活用地域計画」については、計画素案に対するパブリックコメントの実施や文化財保存活用地域計画協議会 及び文化財保護審議会等における審議等を経て、令和6年12月20日付けにて文化庁長官の認定を受けた。その後、計画を周知する取組の一 環として、文化財講演会を実施した。

【測定指標の分析】又は【自己評価】

埋蔵文化財センターの入館者は企画展の開催や体験講座の受け入れなどを行ったことによって目標を達成することができた。

また、国・県・市の指定文化財の保存にかかる事業の実施により、文化財として適切な保護を図ることができた。

このほか、令和3年度から策定に取り組んできた「日田市文化財保存活用地域計画」が文化庁長官の認定を受けることができた。

主要施策の目指すべき姿を実現するための今後の方向性

埋蔵文化財センター入館者数については、従来のイベントに加えて魅力的な企画を計画することで多くの人に歴史や文化を広く周知し、入 館者数の維持に努める。

有形文化財・史跡については、引き続き維持管理に取り組む。また、無形文化財や民俗文化財に関しては、後継者不足による次世代への継 承が大きな課題となっている。これら課題の解決に向け、令和7年度から運用する「日田市文化財保存活用地域計画」に基づき、事業を実 施していく。

文化財保存活用地域計画については、令和7年度以降、市民・所有者・事業者・団体等との協働・連携並びに文化財保存活用地域計画協議 会における進捗管理等による計画の着実な進行が必要となる。

		東学内容		油管,又管 →□/□
No.		事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
		料館管理事業	【事業費】 ·電気料 21,448円	R4決算 必
	市立郷土史料館の管理	理運営に係る経費	·委託料(警備、清掃) 252,791円	395 要
				R5決算 性
			※令和6年度入館者数 191人	257 効
				R6決算 率
L				2月5
Ι'				月 月
	- W	1		R7予算 効
	事業開始年	F度 HI7		314 性
	事業の方向性		今後の取組や改善事項	評価者・担当課
				文化財課長 片桐 由美
				文化スポーツ観光部文化財課
No.	事業名・	事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	天瀬町ふるさと	(資料館管理事業	【事業費】	R4決算 必
	天瀬町ふるさと資料館	館の管理運営に係る経	・草刈謝礼 33,045円 ・消耗品費 4,999円	272 要
	費		· 電気料 62,712円	R5決算 性
			·通信運搬費 52,091円	283 効
			· 委託料(警備、管理) 122,040円	R6決算
2			※令和6年度入館者数 245人	275
_				月 月
	± ₩ 55 / . F	r -		
I	事業開始年	F度 HI7	Λ (4 α Ισ(η \) 3 \ ★ = σΤ	317 性
	事業の方向性		今後の取組や改善事項	評価者・担当課
				文化財課長 片桐 由美
				文化スポーツ観光部文化財課
No.	事業名·	事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	前津江郷土文化保	存伝習施設管理事業	【事業費】	R4決算 必
		伝習施設の管理運営に	・草刈謝礼 13,218円 ・消耗品費 5,000円	350 要
	係る経費		· 光熱水費 78,082円	R5決算 性
			・通信運搬費 53,613円	364 効
			·委託料(警備、管理、清掃、消防設備) 220,710円	P6油質 率
3			※令和6年度入館者数 41人	271
3				月 月
	古光胆以力	r c 1110		<i>></i> /3
	事業開始年	F度 HI7	人.// の En./n いった 羊 市 r石	409 性
	事業の方向性		今後の取組や改善事項	評価者・担当課
				文化財課長 片桐 由美
	- MK	vii/. 1		文化スポーツ観光部文化財課
No.		事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
		物群保存事業	【活動内容】・建造物修理補助事業 3件 (25,500,000円)	R4決算
		要伝統的建造物群保存	·日田市町並み保存審議会 回	47, 063 要 A
		の修理補助事業や防災 統的な町並みの景観形	・建造物修理に係る設計相談会開催 回	R5決算 性
	成に努めていくもの		・豆田町伝建保存会補助金(350,000円) ・文化財防火デー防火訓練実施 (R7.1.26)	20,031 効率 B
				────────────────────────────────────
4				35, 5 有
				R7予算 効 B
	事業開始年	手度 HI7		32, 340 性
I	事業の方向性		今後の取組や改善事項	評価者・担当課
I	D	田町の伝統的な町並みを維持・保存・活る物件や物価高端に伴うて車券のトロイ	:用していくために、修理・修景工事等により継続した支援を推進していくが、地域住民の高齢化や世代交代等により建造物の維持・管理が難しくなって 所有者の負担増につながるといった課題があることから、保着だけでなく活用につながる新たな支援策や制度運用の見直しも視野に入れ、地域住民や技	文化財課長 片桐由美
I	現状維持	る物件が物価高騰に伴う工事質の工弁が 者団体と連携を深めることで、伝統的な	・ 現場の形成に努めていく。 景観の形成に努めていく。	文化スポーツ観光部文化財課
No.	車 堂 夕 。	事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
110.		管理運営事業	【事業費】	R4決算 必
	1) 10 永任モ		·消耗品費 4,663円	1,884 要
I	11.1心がはてい居任建設	ᆸᆞᆡᇧᇰᄹᅼ렂	·燃料費 22,440円	1,001
			- 光熱水費 185,778円 - 修繕料 686,400円	K5次昇
			·通信運搬費 40,954円	
I			・手数料 1,664円 ・委託料(管理、庭園、警備、消防設備) 2,295,869円	R6決算 性
5			- メロリコ 、16 性、10 起間、17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 1	3,238
			※令和6年度入館者数 316人	R7予算 効
I	事業開始年	手度 H24		2,680 性
1	事業の方向性		今後の取組や改善事項	評価者・担当課
				文化財課長 片桐 由美
				文化財課長 片桐 由美 文化スポーツ観光部文化財課

No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	鵜飼保存対策事業	【補助及び交付金】 3,918,000円	R4決算 必
	鵜飼の保存に必要な補助を行うための経費	○県補助随伴補助(鵜舟新調にかかる補助) 補助対象経費 I,273,000円(報償費、備品購入費)	3,996 要 人
		うち市費補助額 318,000円	R5決算 性
		○市費単独補助(鵜飼継続のために必要な経費補助)	3,830 効率
		補助対象経費 4,323,766円	、 _進 、 【性】
6		(報償費、需用費、燃料費、光熱水費、修繕料、手数料、委託料、備品購 うち補助額 3,600,000円	3,919
		【消耗品費】858円	R7予算
	事業開始年度 H26		3,822 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項 経費について引き続き補助を行うことで、伝統文化財の保存に努める。	評価者・担当課
	現状維持 緑風については、観	経費について引き続き補助を行うことで、伝統文化財の保存に努める。 光課や外部団体と連携を図り、対応を検討する。	文化財課長 片桐 由美 文化スポーツ観光部文化財課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	
NO.	指定文化財等保存補助事業	▼ 180 円 及 2 切 2 切 3 尺 例 1 回 450,000円	R4決算 必 .
	地域に残る有形・無形文化財に対して、保	(小鹿田焼技術保存会 450,000円)	844 要 A
	存・継承・管理費などの経費に対する一部	・国重文管理事業に対する補助 3件 187,000円	R5決算 性
	助成としての補助	(大野老松天満社旧本殿 127,000円、長福寺本堂8,000円、草野家住宅52,000円)	1 224 効
		・国史跡管理事業に対する補助 1件 95,000円	R6決算 本 A
7		(廣瀬淡窓旧宅及び墓 95,000円)	862 有
		・県・市民俗文化財に対する補助 3件 130,000円	R7予算 効 A
	事業開始年度 HI7	(大野楽 50,000円、五馬楽 40,000円、本城くにち楽 40,000円)	1,104 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
	現状維持 文化財の保存と継承	のため、引き続き実施していく。	文化財課長 片桐由美
			文化スポーツ観光部文化財課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	史跡咸宜園跡管理運営事業	【事業費】 · 清掃草刈謝礼 52,800円	R4決算 必
	史跡咸宜園跡の一般公開を行うための経費	修繕料 149,600円	3,833 要性
		- 消防設備点検委託料 123,771円 - 咸宜園管理委託料 395,670円	R5汉身
		·解説者委託料 3,151,500円	
		※R6年度史跡咸宜園跡入館者数 9,407人	R6決算 性
8			3,874 有
	事業開始年度 H22		87予算 効性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
	チネッカドロ	7 汉 7 八阳 (5人日 于 5人	咸宜園教育研究センター所長 吉田博嗣
			文化スポーツ観光部咸宜園教育研究センター
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	埋蔵文化財発掘調査事業	〇市内遺跡等調査事業 4.103.717円	R4決算 必 A
	民間開発や公共事業等に伴い埋蔵文化財の 保護に係る発掘調査(発掘調査、整理作	・開発に伴う予備調査等 予備調査19件、本調査1件 4,103,717円	10,450 要
	保護に係る光拙調査(光拙調査、登理作 業、報告書作成・刊行)を実施するもの	○埋蔵文化財発掘調査報告書作成事業 3,123,606円 ・埋蔵文化財年報 整理・印刷 561,321円	R5決算 性
		· 中尾原遺跡 委託· 印刷 1,699,817円	8,350 効率
		· 入龍遺跡 印刷 185,790円 (徳瀬遺跡 整理・委託 676,678円	KO次昇 性
9		,	8,302 有
	古光即以左击 2005	○民間開発発掘受託事業 1,073,901円 ・発掘調査 1件 1,073,901円(城下町遺跡(長福寺))	
	事業開始年度 HI7 事業の方向性 ■	今後の取組や改善事項	25,743 性
	タ	「化財の現状保存が不可能となる場合には、発掘調査という手段により確実に記録保存を	学価者・担当課 文化財課長 片桐由美
	現状維持 行う必要がある。今後も	法令に基づき適正に対処していくとともに、調査成果を報告書等にまとめ、公表してい	文化対象で 対例由実 文化スポーツ観光部文化財課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	埋蔵文化財センター管理事業	【運営】	R4決算 必
	文化財の調査、保存、活用及び公開施設と	・考古学講座(講師謝礼・講師旅費等) 70,240円 講座 5回(受講者数 59人) ・埋蔵文化財センター企画展(印刷製本費) 73,700円 企画展 I回(来場者数353人)	2,170 要
	しての管理費並びに考古学講座等の埋蔵文 化財に関する知識の普及啓発事業費	・その他運営(消耗品費、通信運搬等) 50,295円 考古体験 6回(体験者数166人)	R5決算 性
		計 194,235円 センター来館者数 455人(休日 R 来館者数14人)	開館時の 2,036 効 率
		【管理】	R6決算 <u>+</u>
10		・委託料(警備等)、修繕料、使用料等 1,507,402円・その他(消耗品、光熱・通信運搬費) 876,743円	2,579 有
		計2,384,145円	R7予算 効
	事業開始年度 HI7	A (A = T=(n) n A t = T	2,114 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
			文化財課長 片桐由美
			文化スポーツ観光部文化財課

No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	小迫辻原遺跡保存管理事		R4決算 必
	史跡景観等の維持管理として、花を	・除草業務委託: 29,700円 ・菜の花施肥作業委託: 15,000円	935 要
	美化を図るもの	・米の化池化F来安計・15,000円 【種まきボランティア】	R5決算 性
		・菜ノ花の種まきに参加したボランティアに係る消耗品:14,645円	408 効
		・参加者への記念品作成委託:32,000円	P4 計 質
11			92
l''			月
	事業開始年度	122	
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
	チボババリエ	/ KY/ME CALT X	文化財課長 片桐由美
			文化スポーツ観光部文化財課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	廣瀬淡窓旧宅及び墓保存整係	事業 【事業主体】廣瀬和貞 【事業年度】 H27~R8年度(I2か年)	R4決算 必 🛕
	国史跡 廣瀬淡窓旧宅の建造物等にて	【事業典】 //36 622 千田	II,656 要 A
	て、経年劣化による損傷が著しいこ ら、現在抜本的な修理工事を行って	【R6年度事業質】 26,610,000円	R5決算 性
	市は所有者に一定率の補助を行うも		511 効 率 A
		(市) 11% 2,926,000円	R6決算 性 A
12		(所有者) 2,936,000円 【進捗率】	2,926 有
		(R7予算 効 A
	事業開始年度	127	5,724 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
	現状維持 本事業は継続	『業であるため、今後の引き続き事務的・財政的支援を行っていく。	文化財課長 片桐由美
			文化スポーツ観光部文化財課
No.		令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	文化財保存活用地域計画作成	・パブリックコメントの宝体 (4月)	R4決算 Market A
	本市に残される文化財の保存と活用 る総合的な法定計画である、文化財	関す ・作成作業(協議会の開催 6月、文化財保護審議会 7月)	5,301 要
	用地域計画を作成する。	・情報発信(普及啓発講演会 3月) 【事業費】 217,470円	K5次昇
		報償費 109,500円(協議会委員謝礼、講師謝礼)	
		· 旅費 53,380円(協議会委員旅費、講師旅費、協議旅費) · 需要費 49,000円(消耗品費)	性 性
13		· 役務費 5,590円 (通信運搬費)	218 有
		【財源内訳】 (国) 200,000円	R7予算
	事業開始年度	R3 (一財) 17,470円	性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項 、令和7年度以降は本計画に盛り込んだ各種事業を効果的かつ効率的に実行	評価者・担当課
	廃止・完了 _{していく。}	、マロ1十1次が1年は平61回に盛り处んに合俚事業を刈来的がり効率的に美仃	文化財課長 片桐由美 文化スポーツ観光部文化財課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	史跡小迫辻原遺跡整備事	・3分冊(第1分冊東側範囲、第2分冊西側範囲、第3分冊総括編)を予定している報告書作	作成のう R4決算 必
	昭和62年~平成28年まで行った発掘		4,288 安 八
	果をまとめた報告書を作成し、その もとに整備に向けた整備基本計画を	来を 定 【整理作業経費】	R5決算 性
	し、小迫原遺跡の保存・活用に向け		4,703 効 力
	を行う	· 出土遺物実測等委託(2件) :1,114,300円	- 4,703 率 B R6決算 性
14			2,422 有
			R7予算 効 A
	事業開始年度	R3	2,585 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
		わせて事業計画をその都度見直している。令和8年度の3分冊の報告書の第1分冊の刊行に合わせ などを終えて事業スケジュールの見直しを図り、部分整備などを検討する。	人 化 於
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	文化スポーツ観光部文化財課 決算・予算 評価
NO.	事果石· 事果內容 史跡咸宜園跡保存整備事	11. 12.2.11.	11/1 4 //
	史跡咸宜園跡を、江戸時代末期の私	の大公な史めた保存活用計画書な其に軟件其本計画な刊行した	7,681 要 A
	園の教育や活動の継承の場とし、現	に甦 業務系針(1件) :// 8/1 100円	7,001 全 / 性
	る「咸宜園」として整備を進め、史 て有効的な活用を図っていく。	委員会(2回開催)に伴う経費: 159,952円	2 638 効
	- 12500-2 GYDYN C PH S C V VO		P6注篇 率 A
15			5 002
13			1 1 1
	事業開始年度	 15	
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	
	整備基本計画の	ア はの へん へん ディス 定に伴って事業の効率的な推進体制の検討を行い、令和7年度は事業内容の検討期間とし、令和	
	/ -	園教育研究センターが主体となって、実施設計などに着手し、令和川年度の事業完了を目指すう	
	定である。		

No.	事業名	・事業内容		令和6年度活動実績		決算・予算		評価
	文化財公開施設	设害虫防除対	策事業	· 委託料 486,200円		R4決算	必	_
	文化財に対する有害			慈眼山永興寺仏像収蔵庫燻蒸業務 266,200円 前津江郷土文化保存伝習施設燻蒸業務 220,000円			要	В
	や動向を把握するモ			· 消耗品 261,624円		R5決算	性	
	の調査結果により旅 虫等)等業務を計画			防虫剤購入 34個×2回 (効果が6ヶ月)			効	
	貴重な文化財の被害			(日田市立郷土史料館 1個、慈眼山永興寺仏像収蔵庫 5個、前津江郷土文化保存伝 8個 合計 34個 ※ 回分の個数)	習施設	R6決算	率	Α
	[対象施設] ・慈眼山永興寺仏像	5.同类库、口田:	士细士由				性	
16	・ 怒吸山水興守仏像料館(岳林寺)・前					748	有	Λ.
	施設・天瀬町ふるさ		0.1			R7予算	効	Α
	事業開始	牛度	R4			757		
	事業の方向性	I SI		今後の取組や改善事項		評価者・担当言		
	見直し	害虫被害の	可能性、	対象文化財の価値等を考慮し、燻蒸を行う施設の見直しを行う。		化財課長 片桐		
	70 00 0				文化	スポーツ観光部ス	文化	財課
No.	事業名	・事業内容		令和6年度活動実績		決算・予算		評価
	重要文化財行徳家	住宅防災施設	整備事業	・委託料 4,197,600円 業務内容(当該文化財の北・西側法面の勾配・形状の測量・調査及び測量・調査結果に	サベノ	R4決算	必	Λ.
	災害対策工事に向け			・ 未務内谷(自該文化財の北・四側法画の勾配・形仏の測量・調査及の測量・調査結果に 災害対策工事設計)	をハ		要	Α
	る敷地と隣接地の土 策の方法等の決定の					R5決算	性	
	する。また、測量設	対計の結果を受	け、行徳			1,756	効	D
	家住宅の保護の観点 実施する。	から、災害対	策工事を			R6決算	率性	В
17	A/E 7 0 0					4, 198		
						R7予算	有効	В
	事業開始	年度	R5			2,100		ט
	事業の方向性	1/2	110	今後の取組や改善事項		評価者・担当記		
	2 2/6 - 10 10 1	当該文化財を記	商切に管理	プログラス では、	-	文化財課長 片桐		É
	見直し	等)の老朽化*	や災害によ	り土砂が流入した庭園の維持管理等に対処する必要があることから、防災施設を含めた		スポーツ観光部		
	丰 # 2		方針の策定	とについて取り組むこととする。	大化			
No.		・事業内容		令和6年度活動実績	\ n±	決算・予算		評価
	公共文教施設災害復			倒壊した東屋の撤去、工事車両乗り入れ用の仮設道路の設置及び流入土の撤去、土砂の流 工事を実施し、仮復旧工事を完了することができた。	人防止	R4決算	必要	Λ
	令和6年7月1日から 大分県指定史跡「石						要性	Α
	を行うもの。		X14—3	・工事請負費(支障物撤去) 741,400円・工事請負費(路肩復旧) 462,000円		R5決算		
				計1,203,400円		5,843	<u>ツ</u> 率	Α
						R6決算	性	\wedge
18						1,204	有	
						R7予算	効	Α
	事業開始	年度	R5				性	•
	事業の方向性			今後の取組や改善事項		評価者・担当言	果	
	廃止・完了	令和6年度	にて事業	が完了した。	7	文化財課長 片桐	由身	ŧ
	焼皿・元」				文化	スポーツ観光部ス	文化	財課
No.	事業名	・事業内容		令和6年度活動実績		決算・予算		評価
	日田市埋蔵文化財セ	ンター管理事業	(臨時)	屋根修理工事 13,689,500円		R4決算	必	
	昭和62年にNTTが建						要	Α
	ている埋蔵文化財セ					R5決算	性	• •
	より雨漏りが多発し の修理を行うもの。	, (いることか	ゥ、厔根			, .	効	A
	= / 3 ./6					R6決算	率	Α
19						13,690	性	_
17						13,090 R7予算	有	٨
	古米明小	午在	D/			N/J′昇	効性	Α
	事業開始	干歧	R6	A /4 a Ta/n 1- a-1 * = -		27 / V 10 1/2		
	事業の方向性	口口你把一	ま ルウコ	今後の取組や改善事項		評価者・担当記		<u> </u>
	廃止・完了	/ 全依修埋工	∌か元∫	したことから今後も維持管理に努める。		文化財課長 片桐		
					文化	スポーツ観光部ス	文化	財課
No.	事業名	・事業内容		令和6年度活動実績		決算・予算		評価
	1	護費(臨時)		・補償・補填及び賠償金和解書に基づく解決金 22,121,000円		R4決算	必一	Λ
	重要文化的景観「小			1277日12至 / 1 77 / A			要	Α
	る過去の建築行為に た認識に基づく指導					R5決算	性	
	る内容で施工できな	こった事案に対	する回復				効率	٨
	措置(解決金の支払	い)を図るも	の。			R6決算	率性	Α
20						22, 121		
						R7予算	有効	Α
	事業開始	年度	R6				姓	$\boldsymbol{\wedge}$
	事業の方向性			今後の取組や改善事項		 評価者・担当記		
	2 111 2 1 2 1	解決金を支	払うこと	ができたため、令和6年度をもって事業完了。	-	文化財課長 片桐		<u> </u>
	廃止・完了					スポーツ観光部ス		

No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	日田祇園山鉾保存修理補助事業	日田祇園山鉾保存修理事業補助金 1,755,000円	R4決算 必
	日田祇園の曳山行事に欠かせない山鉾や見	・豆田上町見送幕復元新調	
	送幕、水引幕の保存修理・新調事業に対す	· 中城町山鉾車輪修繕 · 平成山鉾車輪修繕	R5決算 性
	る補助を行う。	·保存修理委員会、復元新調監修会	R5次昇 効
		PRI IN TEXT OF INTERNAL PRI	× × A
			R6決算 性 人
21			1 855
Ι			
	事業開始年度 HI9		1,172 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
	現状維持は対策の適切な保存	Fについて、日田祇園山鉾振興会と協議しながら事業を進めていく。	文化財課長 片桐由美
			文化スポーツ観光部文化財課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算が評価
110.	******	地下式貯水槽設置、消火ポンプ室建築工事、本発掘調査。	
	長福寺本堂防災設備設置事業 重要文化財長福寺本堂に不足している防災設備を	補助対象経費	
	里安文化財 技価寸平星に不足している防火設備を 整備し、不慮の火災に備え、住宅密集地における	工事請負費 81,372,500円	要 A
	外部からの延焼防止を図ることで防災機能を向上	委託料 6,012,901円	K5 次 昇
	し、建造物を将来へ維持、保存する。 ●重要文化財長福寺本堂防災施設整備事業(国庫	旅費 21,170円 需用費 1,029円	効
	補助事業)	であります。 70,400円 でありま	► R6決算 本 A
22	各種工事(消火設備工事、貯水槽ポンプ室建築工 事、自動火災報知設備工事、避雷設備改修行為、	計 87,478,000円	7 436
۷۷	争、目划火火牧和設備工争、避留設備以修行為、 発掘調査)	うち市補助額 7,436,000円 (8.5%)	1月 1
Ī			
I	事業開始年度 R6		7,355 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
I	☆ → つ 令和7年度完了予定		文化財課長 片桐 由美
	廃止・完了		文化スポーツ観光部文化財課
NI.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
No.	*****		
	旧矢羽田家住宅馬屋壁面復旧事業	1 ・ 工事請負費Ⅰ 旧矢羽田家住宅馬屋外壁修理工事 3,643,200円	R4決算 必
	国指定重要文化財の旧矢羽田家住宅の敷地	一口大羽田家任七局座/Y型修建工争 3,043,200F3	g B
	内にある馬屋の壁面の一部が崩落したた め、復旧工事を行うもの。		R5決算 性
	67、後日工事と17 7 0 0 7。		効
			►──R6決算 本 A
			111
23			3,644 有
			R7予算 効 B
	事業開始年度 R6		性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
	馬屋の外壁修理工事	まが竣工したため、令和6年度をもって事業完了。	文化財課長 片桐 由美
	廃止・完了		文化スポーツ観光部文化財課
	事 光 名 事 光 中原	A 1-1 左 左 1	
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	史跡ガランドヤ古墳公園維持管理事業	【維持管理委託経費】 2,635,300円 ·公園施設機械警備、除草維持維持管理業務、清掃、鍵開閉業務	R4決算 必
I	史跡ガランドヤ古墳公園の芝生等の維持管理がガランドヤ古墳公園の芝生等の維持管理が	・公園施設機械言備、除早維持維持官理業務、肩胛、鉄開閉業務 【そのほか経費】730,752円	2,409 要
	理やガイダンス施設の管理(カギの開閉及び清掃など)、公園活用を行うもの。	・案内サポーター謝礼 146,354円	R5決算 性
Ī	омиреся смычаласт в томо	· 光熱水費等経費 315,998円	2,870 効
I		・修繕料 268,400円	P4 计算
۵,		一般公開10~3月6回(341名)5団体見学(91名)	
24			3, 367 有
I			R7予算 効
I	事業開始年度 R2		3,324 性
I	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
			文化財課長 片桐由美
			文化スポーツ観光部文化財課
No.	 事業名・事業内容	活動実績	決算・予算 評価
NO.	尹未右	<u>位</u> 到天积	
			必
			要
			性
			効
I			率
25			性
25			有
Ĭ			
Ĭ	事業開始年度		性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
ı			

総合	大綱名	5	学ぶ楽しさを増やす	担当部課・評価責任者
計画	施策名	(2)	文化芸術の振興	文化スポーツ観光部文化財課、文化スポーツ観光部文化スポーツ振興課
体系	主要施策	2	学習の場の提供及び人材育成と確保	文化スポーツ観光部長 瀬口英隆

目指すべき姿 ▼文化財に関する学習の場の提供及び文化芸術活動を担う人材の育成と確保

文化芸術に関する人材育成と活動支援

日田市文化芸術激励金の交付

文化財に関する講座等の開催や展示、後継者の発掘、育成への支援

主要施策に対する主な取組

測定指標	指標	R6の	基準	基準値	実績値				達成
内 人1日1示	の出典	目標値	年度		R6	R7	R8	R9	Æ IM
古文書入門講座新規受講者数(年1人以上の増)(人)	日田市教育行政実施方針	I	R4	27	17				達成
考古学講座新規受講者数(年1人以上の増)(人)	日田市教育行政実施方針	I	R4	14	24				達成
文化ボランティア講座開催回数(回)	第2次日田市文化振典基本計画	3	R4	3	4				達成
日田市文化芸術激励金の交付件数(件)	日田市教育行政実施方針	13	R4	13	14				達成
		·					·	·	

目標達成度合いの測定結果

目標達成

全ての測定指標で目標が達成されたもの

(判定理由)

古文書入門講座、考古学講座の新規受講者数が目標値を達成したため。

また、日田市文化芸術激励金の交付件数も目標値を達成したため。

主要施策の分析(達成・未達成に関する要因分析又は自己評価)

【令和6年度に実施した具体的施策・取組】

古文書入門講座は、6講(講義5、バス研修1)を開催し、バス研修に関しては大分市歴史資料館と大分県立先哲史料館の展示見学を行った。 考古学講座は、「律令社会」(奈良・平安時代)をテーマに5講(講座4、バス研修1)を開催し、バス研修については、福岡市の鴻臚館で展示解説を受けた。

日田市文化芸術激励金は全国大会や九州大会に出場する団体延べ9件と個人延べ5件(234人)に交付した。

【測定指標の分析】又は【自己評価】

古文書入門講座・考古学講座については、広報での周知に加え、日田市HP、日田市SNS、防災ラジオで案内を行ったことにより、令和6年度の新規受講生は古文書入門講座が17名、考古学講座が24名となり、日田市の歴史や文化財に関心をもつ人を大幅に増やすことができている。

主要施策の目指すべき姿を実現するための今後の方向性

古文書入門講座は様々な古文書や生の資料を通じて歴史に興味をもっていただくとともに、日田の歴史に関する情報発信を兼ねて開催していく。考古学講座は、引き続き目標値を達成できるよう考古遺物を通して歴史に触れる機会を提供し、文化財に対する理解を深めていただくため、継続的に開催していく。

日田市文化芸術激励金の交付は、市民が文化芸術に取組む動機付けとなることから、文化芸術振興のための支援策として継続していく。

		・事業内容			油質 又質		評価
No.			令和6年度活動実績		決算・予算		評1曲
	1 1	養費(経常分)	【主な実績】 ・講師謝礼 0円		R4決算	必	
	日田市の歴史や文化 組みとして開催する	とを市民に発信する取り と士文書講座の経費	·講師等旅費 36,780円		59	要性	
	が	10人目時注 77柱貝			R5決算		
					31	効率	
					R6決算	华性	
1					37	有	
					R7予算	有 効	
	事業開始	·年度 HI7					
	事業の方向性	112	今後の取組や改善事項		評価者・担当		
	3 2/3 1 13 13 12		/ X - ME - XE - X	-	文化財課長 片桐	由主	<u> </u>
					スポーツ観光部		
NI -	市 ₩ Д	・事業内容	令和6年度活動実績	~ IL	決算・予算		評価
No.			「運営」 「運営」				計1四
		2ンター管理事業	・考古学講座(講師謝礼・講師旅費等) 70,240円 講座 5回(受講者数 59人)		R4決算	必	
		F、活用及び公開施設と に考古学講座等の埋蔵文	・埋蔵文化財センター企画展(印刷製本費) 73,700円 企画展 1回(来場者数353人)		2, 170	性	
	化財に関する知識の		・その他運営(消耗品費、通信運搬等) 50,295円 考古体験6回(体験者数166人)計 194,235円 センター来館者数 455人(休日)	関館時の	R5決算	効	
			来館者数14人)	WI KB II I	2,036	率	
			【管理】		R6決算	性	
2			・委託料(警備等)、修繕料、使用料等 1,507,402円・その他(消耗品、光熱・通信運搬費) 876,743円		2,579	有	
			計2,384,145円		R7予算	効	
I	事業開始	·年度 HI7			2,114		
	事業の方向性		今後の取組や改善事項		評価者・担当		
I				-	文化財課長 片桐		
I					スポーツ観光部		
No.	車 ₩ 夕	・事業内容	令和6年度活動実績	ΛIL	決算・予算		評価
NO.	,, -	3 7,10.0 E	・日田市民文化会館運営委員会の開催(2回)委員報酬、旅費 54,017円				3十1四
		館管理運営事業	・日田市民文化会館維持管理のための修繕 4,172,311円		R4決算	必曲	
	日田市氏文化会館 に関する経費	「パトリア日田」の管理	· 日田市民文化会館管理運営委託料 149,000,260円		160, 685	要性	
	1.57		・その他管理運営経費26,526円		R5決算		
					149, 359	効率	
					R6決算	性	
3					153, 254	有	
					R7予算	効	
	事業開始	·年度 HI9			150, 109	性	
	事業の方向性		今後の取組や改善事項		評価者・担当	課	
				文化	スポーツ振興課長	古城	智浩
				文化ス	ポーツ観光部文化ス	ポーツ	/振興課
No.	事業名	・事業内容	令和6年度活動実績		決算・予算		評価
110.		興基金補助事業	・芸術鑑賞バスツアー(交付金)		R4決算	必	21 1004
	1 7 47 41-47	幾運の醸成と文化活動の	行き先:九州国立博物館 参加者:68名		1,773		Α
)、日田市文化振興基金	展覧会名:令和7年2月9日(日)特別展「はにわ」			性	<i>'</i> \
	を活用し芸術鑑賞/ 励金を交付するもの	ベスツアーや文化芸術激	・日田市文化芸術激励金(報償費) 14件(延べ234人)		R5決算	効	
I	∞が並を父刊するもの	,	全国大会出場 団体4件 個人4件(延べ76人)		2, 204	率	ΑΙ
1			全国高等学校総合文化祭、全日本小学生バンドフェスティバルほか 九州大会出場 団体5件 個人 件(延べ 58人)		R6決算	性	. ,
4			九州高等学校総合文化祭、九州マーチングコンテストほか		2, 134	有	
					R7予算	効	В
	事業開始	年度 S62			1,790	性	
	事業の方向性		今後の取組や改善事項		評価者・担当	課	
	見直し		続するが、芸術鑑賞バスツアーに代わる事業について今後検討してい	文化	スポーツ振興課長	古城	智浩
L	元旦し	<.		文化ス;	ポーツ観光部文化ス	ポーツ	/振興課
No.	事業名	・事業内容	活動実績		決算・予算	1	評価
						必	
						要	
						性	
						効	
						率	
_						性	
5						有	
		<i>4</i>				効	
	事業開始	年度				性	
I	事業の方向性		今後の取組や改善事項		評価者・担当	課	
I				_			
L							

総合	大綱名	5	学ぶ楽しさを増やす	担当部課・評価責任者
計画	施策名	(2)	文化芸術の振興	文化スポーツ観光部文化スポーツ振興課、教育庁大山文化センター
体系	主要施策	3	文化芸術の鑑賞や活動機会の提供	文化スポーツ観光部長 瀬口英隆、教育次長 衣笠雄司

目指すべき姿 優れた芸術の鑑賞や文化活動機会の充実による、市民が文化芸術に親しむ気運の醸成

舞台公演や展覧会などの開催 市民文化振興基金事業の実施 日田市文教祭の開催

主要施策に対する 主な取組

実績値 指標 R6の 測定指標 基準值 達成 の出典 目標値 R6 R7 R8 R9 日田市民文化会館(パトリア日田)利用者数(人) 第6次日田市総合計画 110,000 R4 87, 649 105, 015 未達成 複合文化施設AOSE美術展示ギャラリー入場者数(人) 第6次日田市総合計画 5,000 R4 2,854 3,011 未達成 日田市民文化会館(パトリア日田)友の会会員数(人) 日田市教育行政実施方(500 R4 331 431 未達成 芸術鑑賞バスツアー開催回数(回) R۷ 達成 文教祭実施事業数 (事業) 10 R4 10 10 達成 日田市教育行政実施方6

目標達成度合いの測定結果

進展が大きくない

一部又は全部の測定指標で目標が達成されず、主要な測定指標についても目標に近い実績を示さなかったなど、現 行の取組を継続した場合、目標達成には相当な期間を要すると考えられるもの

(判定理由)

3つの指標で目標を達成できておらず、実績値も昨年度から下がってきているため、進展が大きくないと判断した。

主要施策の分析(達成・未達成に関する要因分析又は自己評価)

【令和6年度に実施した具体的施策・取組】

日田市民文化会館(パトリア日田)では指定管理者が日田市民文化会館「パトリア日田」管理運営計画に記された自主事業に沿って舞台公 演、演奏会、講演会等の幅広い分野において42事業を展開した。

文教祭事業では、日田市美術展や大分県美術展巡回展など10事業を実施した。

【測定指標の分析】又は【自己評価】

各文化施設の入場者数は前年より減少しているが、コロナ禍に比べ増加傾向にある。イベント等に関する制限がなくなったことが要因のI つと考える。

バスツアー、文教祭に関しては、例年どおりの開催で目標値を達成した。

主要施策の目指すべき姿を実現するための今後の方向性

指定管理者の専門的知識や経験を活かした幅広い事業展開を行う。また、日田市民文化会館運営委員会や利用者の意見を聞き、ニーズに応 えられる事業展開を指定管理者と協議を行いながら実施していく。

文教祭事業は、各種文化団体の人材育成と活動発表の場として支援を継続し、日田市民文化会館(パトリア日田)利用者とAOSE美術展 示ギャラリー入場者数の増加につなげる。

さらに、県立施設との連携を強化し、質の高い鑑賞機会を提供する。

	この他來を夫現りるための事果性 「「中華名」中世中容		油質 又質 並伍
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	文化振興事業	· 委員報酬、旅費、消耗品費、通信運搬費 	R4決算 必
	日田市民文化振興会議の開催・運営に関す る経費等		52 要
	る経貝守		R5決算 性
			169 効
			平 R6決算 本
١,			14
l '			10000000000000000000000000000000000000
	* #BU / * *		R7予算 効
	事業開始年度 HI9		80 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
			文化スポーツ振興課長 古城智浩
			文化スポーツ観光部文化スポーツ振興課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	日田市文教祭開催事業	文教祭行事負担金、報償費 等	R4決算 必
	芸術文化団体等の活動促進と技術水準の向	・日田市美術展 9/18~22	862 要 A
	上、人材の育成を目的として開催する芸術	- ・民謡邦楽の秋宴 10/27 - ・生活文化展(華道・茶道) 10/26~27	R5決算 性
	文化の祭典に関する経費	· 市民音楽祭 10/20	力力力
		・秋の東洋蘭・おもと展 11/22~24	
_		· 俳句大会	
2		・中学校書写・美術展 11/15~17	900 有
1		· 大分県美術展書道巡回展 11/15~17	R7予算
	事業開始年度 S22	・大分県美術展日洋彫工巡回展 11/25~12/1	1,166 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
	1 +11 1+1 2/4 2/4 1	「いる事業であり、今後も市民の文化活動の発表と鑑賞の場として継続し	文化スポーツ振興課長 古城智浩
	地が地付っていく。		文化スポーツ観光部文化スポーツ振興課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
_	市民文化振興基金補助事業	・芸術鑑賞パスツアー(交付金)	R4決算 必
	文化芸術に親しむ機運の醸成と文化活動の	行き先:九州国立博物館 参加者:68名	1,773 要 A
	人材育成を図るため、日田市文化振興基金	展覧会名:令和7年2月9日(日)特別展「はにわ」	R5決算 性
	を活用し芸術鑑賞バスツアーや文化芸術激	・日田市文化芸術激励金(報償費) 14件(延べ234人)	加
	励金を交付するもの	全国大会出場 団体4件 個人4件(延べ76人)	
		全国高等学校総合文化祭、全日本小学生バンドフェスティバルほか	R6決算性 /
3		九州大会出場 団体5件 個人 1件(延べ158人) 九州高等学校総合文化祭、九州マーチングコンテストほか	2,134 有
			R7予算 効 B
	事業開始年度 S62		1,790 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
		k続するが、芸術鑑賞バスツアーに代わる事業について今後検討してい	文化スポーツ振興課長 古城智浩
	見直し ぺぃ゚゚゚゚		文化スポーツ観光部文化スポーツ振興課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	市民文化会館管理運営事業	・日田市民文化会館運営委員会の開催(2回)委員報酬、旅費 54,017円	R4決算 必
	日田市民文化会館「パトリア日田」の管理	・日田市民文化会館維持管理のための修繕 4,172,311円	160, 685 要
	に関する経費	・日田市民文化会館管理連営委託料 149,000,260円 ・その他管理運営経費 26,526円	R5決算 性
		(V)08-22-6-1	149,359 効
			本
			R6決算性
4			153,254 有
1			R7予算 効
1	事業開始年度 HI9		150,109 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
			文化スポーツ振興課長 古城智浩
			文化スポーツ観光部文化スポーツ振興課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	市民文化会館設備等計画補修事業	中央監視装置更新修繕業務 77,330,000円	R4決算 必
	日田市民文化会館「パトリア日田」の設備	舞台音響吊マイク装置更新修繕業務 18,590,000円	254,511 要 人
1	補修に関する経費	舞台照明舞台袖操作卓取替修繕業務 6,050,000円舞台照明機構ワイヤーロープ・滑車類入替修繕業務 42,350,000円	R5決算 性
1		TE OOG OOT	- 200 (1/ 効 -
_ ا			
5			144,320 有
			R7予算
	事業開始年度 H27		29,150 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
	現状維持 は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	2えているため、計画的・効果的な補修方法について検討し、方針を決定	文化スポーツ振興課長 古城智浩
1	つロハハルエココ する。		文化スポーツ観光部文化スポーツ振興課

No.	事業名	・事業内容	令和6年度活動実績		決算・予算		評価
	市民文化会館管	管理運営基金管 理	費 ・基金利子の収納及び利子積立		R4決算	必	
	日田市民文化会館の)管理・運営のため	基		573		
	金利子積立				R5決算	性	
					565	効	
					R6決算	率性	
6					502		
					R7予算	効	
	事業開始	i年度 H	9		401		
	事業の方向性		今後の取組や改善事項		評価者・担当	課	
				文化ス	ポーツ振興課長	古	城智浩
				文化スポ	ペーツ観光部文化ス	ポー	ツ振興課
No.	事業名	・事業内容	令和6年度活動実績		決算・予算		評価
	大山文化も	コンター管理費	・施設利用回数 72回		R4決算	必	
	大山文化センターの				11,603		В
	かかる経費並びに、 化芸術に接する機会				R5決算	性	
	携したカンファレン	ノス (会議・協議会	等)		12,798	効率	В
	やイベント等、各種 組むための経費	重事業の招致活動に	X ¹)		R6決算	半性	D
7					12,478		
					R7予算	効	В
	事業開始	年度	4		13, 244		L
	事業の方向性		今後の取組や改善事項		評価者・担当	課	
	現状維持		3大山振興局跡地や大山振興局前グラウンド等を活用した、地域住民による地域活性化やにぎわい創 になっている現状を踏まえ、住民との連携を更に深め、その取り組みに寄り添う中で、より効果的な		文化センター長		
		取り組みに努める。	※貸館並びに施設維持管理業務にかかる経常費を含むもの。	教	育庁大山文化セ		
No.	事業名	・事業内容	令和6年度活動実績		決算・予算		評価
						必	
						要性	
						効	
						率	
						性	
8						有	
	市光明 4	左在				効性	
	事業開始 事業の方向性	十月	今後の取組や改善事項		評価者・担当		
	子来のの円圧		, Κ. ΥΝΙΔ.Υ. Ν.Ε.Τ. Χ.		N III 1 1 1 1		
No.	事業名	・事業内容	活動実績		決算・予算		評価
						必	
						要	
						性	
						効	
						率性	
9						有	
						効	
	事業開始	年度				性	
	事業の方向性		今後の取組や改善事項		評価者・担当	課	
							-
No.	事業名	・事業内容	活動実績		決算・予算		評価
						必要	
						性	
						効	
						率	
						性	
10						有	
	事業開始	午 庄	-			効性	
	事業例な	十戊	今後の取組や改善事項		評価者・担当	性	
	事未 の万円性		7 仅 ツ		計画名 1 担当	本	

総合	大綱名	5	学ぶ楽しさを増やす	担当部課・評価責任者
計画	施策名	(2)	文化芸術の振興	文化スポーツ観光部文化スポーツ振興課、教育庁社会教育課
体系	主要施策	4	情報の相互発信と交流の促進	文化スポーツ観光部長 瀬口英隆

目指すべき姿 優れた文化を楽しむことのできる鑑賞機会の充実

日田市民文化会館(パトリア日田)、日田市複合文化施設AOSE(アオーゼ)、日田市大山文化センターの情報発信 講演会等に招へいしたアーティストによるワークショップやアウトリーチの実施

主要施策に対する主な取組

カンファレンス(会議・協議会等)やイベント等の招致活動と地域資源との連携による活動機会の場の提供

測定指標	指標	R6の	基準	基準値	実績値				達成
/CJ /CJ II //示	の出典	目標値	年度	坐十世	R6	R7	R8	R9	连风
日田市民文化会館(パトリア日田)利用者数(人)	第6次日田市総合計画	110,000	R4	87,649	105,015				未達成
複合文化施設AOSE美術展示ギャラリー入場者数(人)	第6次日田市総合計画	5,000	R4	2,854	3,011				未達成
ワークショップやアウトリーチの実施回数(回)	日田市教育行政実施方針	30	R4	43	42				達成
		·							
						•		•	

目標達成度合いの測定結果

相当程度進展あり

一部又は全部の測定指標で目標が達成されなかったが、主要な測定指標はおおむね目標に近い実績を示すなど、 現行の取組を継続した場合、相当な期間を要さずに目標達成が可能であると考えられるもの

(判定理由)

日田市民文化会館(パトリア日田)利用者数と複合文化施設AOSE美術展示ギャラリー入場者数は、前年度実績を下回り目標値を達成できていないが、実績値は増加傾向にあることから、相当程度進展ありと判断した。

主要施策の分析(達成・未達成に関する要因分析又は自己評価)

【令和6年度に実施した具体的施策・取組】

日田田市民文化会館(パトリア日田)では、指定管理者により、毎月1回のイベントニュースの発行、ポスターの掲示、ホームページや SNS利用などの、情報発信を実施している。

ワークショップやアウトリーチ事業として子どもフェスティバルやアーティストによる、学校等での参加体験型事業の開催を実施した。

【測定指標の分析】又は【自己評価】

日田市民文化会館(パトリア日田)では、様々な情報発信を行った結果、コロナ禍から着実に利用者は増加している。

ワークショップやアウトリーチ事業については、積極的に事業を実施したことから目標の達成に至った。

AOSE美術展示ギャラリー入場者数は、文教祭事業や展覧会事業の情報発信を広報やホームページで行い、R5と同様の3000人台を維持できたものの、目標値の達成には至っていない。

主要施策の目指すべき姿を実現するための今後の方向性

指定管理者の経験や知識による様々な情報発信手法やマスコミへの情報提供等により、広く市内外にイベント等の情報を発信する。各方面からの周知宣伝により、多くの人が関心を抱くことで来場につながるよう努める。

見るや聞くだけではなく、参加や体験できる機会としてワークショップやアウトリーチ事業を継続し、文化芸術に興味を抱き触れる機会 の充実に努める。

観光や福祉等との連携強化に努め、日田市の豊かな文化芸術資源の情報発信に努める。

No.		ルスと 天								
NO.					評価					
	市民文化会館管理		・日田市民文化会館運営委員会の開催(2回)委員報酬、旅費 54,017円 ・日田市民文化会館維持管理のための修繕 4,172,311円	R4決算	必					
	日田市民文化会館「パト! に関する経費	リア日田」の管理	・日田市民文化会館管理運営委託料 149,000,260円	160,685	要性					
	に対する社員		・その他管理運営経費 26,526円	R5決算						
				149,359	効					
				R6決算	率性					
				153, 254						
					有 効					
	事業開始年度	H19		150, 109						
	事業の方向性	111.7	今後の取組や改善事項	評価者・担当						
	争系の方向任		7後の収組で以告手供	文化スポーツ振興課長						
	- 111			文化スポーツ観光部文化ス						
No.	事業名・事業		令和6年度活動実績	決算・予算	評価					
	所蔵美術品等な		・謝礼、消耗品費、委託料	R4決算	必					
	市民への芸術鑑賞機会の扱 の情報発信として、市所雇		・みんなの美術館(天領日田資料館)	1,330	要 A					
	別情報光信として、 RPM 雇 開するもの	00天州 印で広く公	10月4日~12月24日(水曜日休館、70日間)	R5決算	性					
			入場者数635人	1,553	^効 率 B					
			・みんなの宇治山哲平展(アオーゼ美術展示ギャラリー)	R6決算	率 性 B					
2			2月14日~3月23日(月曜日休展、34日間) 3. 提考数775人	1,553						
			入場者数775人	R7予算	有 効 B					
	事業開始年度	H28		1,687	が 性					
	事業の方向性	1120	今後の取組や改善事項	評価者・担当						
	士元井	裁革術品公開展にお	いづけ、	文化スポーツ振興課長	•					
	現状維持 るよう	o、ワークショップ	等で参加型の企画を合わせるなど、企画内容等の検討を行う。							
			校等、広報先もこれまでになかった世代に拡大し、より多くの集客を目指す。	文化スポーツ観光部文化ス						
No.	事業名・事業	業内容	活動実績	決算・予算	評価					
					必					
					要					
					性					
					効率					
					性性					
3										
					有 効					
	事業開始年度				性					
	事業の方向性		今後の取組や改善事項	評価者・担当	課					
	3 200 20 10 12		/ IX ME CALLY	WING 3221	ω(ι					
M.	事業名・事業	张	活動実績	決算・予算	評価					
No.	争果石・争え	耒内谷		次昇・丁昇						
					必					
					要性					
					効率					
					性					
4					有					
					効					
	事業開始年度				性					
	事業の方向性		今後の取組や改善事項	評価者・担当	課					
No.	事業名・事業	堂内交	活動実績	決算・予算	評価					
NO.	ず木石 事え	A111	/13) 大帜	八升 丁升	-					
					必要					
					性					
					効					
					率					
					性					
5					有					
					効					
	事業開始年度				性					
	事業の方向性		今後の取組や改善事項	評価者・担当	課					
				1						

総合	大綱名	5	学ぶ楽しさを増やす	担当部課・評価責任者
計画	施策名	(2)	文化芸術の振興	文化スポーツ観光部咸宜園教育研究センター、文化スポーツ観光部世界遺産推進家
体系	主要施策	5	文化財の調査・研究及び情報発信の推進	文化スポーツ観光部長 瀬口英隆

目指すべき姿 咸宜園の「世界文化遺産」の登録に向けた市民の意識高揚

咸宜園教育に関する調査・研究の充実及び普及啓発の推進

咸宜園など文化財の積極的な情報発信

世界文化遺産登録に向けた調査・研究・普及啓発及び市民団体との交流、関連市町村との連携強化

主要施策に対する日本遺産に認定された咸宜園跡等の活用及び関係機関との連携強化

主要施策に対す 主な取組

測定指標	指標						達成		
/八尺 月17示	の出典	目標値	年度	坐十世	R6	R7	R8	R9	ŒM,
史跡咸宜園跡・咸宜園教育研究センター入館者数(人)	第6次日田市総合計画	10,000	R4	6,826	9,407				未達成
講座、シンポジウム等各種イベントの延べ参加者数(人)	日田市教育行政実施方針	700	R4	630	906				達成
咸宜園平成門下生之会会員数(人)	日田市教育行政実施方針	205	R4	220	229				達成
日本遺産子どもガイドの養成人数(人)	日田市教育行政実施方針	10	R4	6	9				未達成

目標達成度合いの測定結果

相当程度進展あり

一部又は全部の測定指標で目標が達成されなかったが、主要な測定指標はおおむね目標に近い実績を示すなど、 現行の取組を継続した場合、相当な期間を要さずに目標達成が可能であると考えられるもの

(判定理由)

史跡咸宜園跡・咸宜園教育研究センター入館者数、日本遺産子どもガイドの養成人数については、目標を達成できなかったものの、講座、シンポジウム等各種イベントの延べ参加者数や咸宜園平成門下生之会会員数は増加しており、相当程度進展ありと判断した。

主要施策の分析(達成・未達成に関する要因分析又は自己評価)

【令和6年度に実施した具体的施策・取組】

成宜園教育研究センターでは、成宜園教育の広がりなどを明らかにするための歴代塾主や門下生に関する調査・研究及び研究奨励事業、研究紀要第14号の刊行等に取り組んだ。また、市民対象の公開講座(全5 回)、企画展「成宜園の神童・石井南橋」展及び秋季企画展「浄土真宗と成宜園・II」並びに春季企画展「センター新収蔵品展」の開催、「成宜園の日」記念事業と市内小中学校の廣瀬淡窓や成宜園に関する学 習成果の展示等を行い、考及際全に取り組んだ。

【測定指標の分析】又は【自己評価】

史跡咸宜園跡・咸宜園教育研究センターの入館者数は、新型コロナウイルス感染症拡大による激減以降、回復に至らず目標を達成できなかったものの令和3年度以降は増加傾向にある。また、日本遺産子どもガイドの養成についても目標達成はできなかったことから、学校を通じて積極的な募集に努める。

ホームページ等による情報発信を積極的に行ったことで、講座、シンポジウム等各種イベントの延べ参加者数は増加しており、咸宜園平 成門下生之会会員数も、死亡等による自然減はあるものの新規加入により目標を達成できた。

主要施策の目指すべき姿を実現するための今後の方向性

咸宜園教育研究センターについては、引き続き咸宜園に関する調査研究や普及啓発に取り組むとともに、市民共同参画による展示内容の充実や観光協会など関係者との連携を強め入館者の増加に努める。また、SNS等を活用した情報発信及び刊行物等による研究成果の公表を行う。

世界文化遺産登録については、国内の世界遺産暫定一覧表記載に向け、引き続き調査研究、普及啓発に取り組むとともに、市民団体や関係市との連携強化、市民を対象にした世界遺産登録推進講演会の開催、市報やSNS等を活用した情報発信を行い、市民の世界文化遺産への登録推進の機運醸成を図る。

日本遺産については、日本遺産認定取消制度での再認定を受けるためには継続した事業展開が重要となっていることから、引き続き教育 遺産世界遺産登録推進協議会や市民、関係団体等と連携し、日本遺産認定を活かした観光振興、地域活性化に取り組む。

	この施策を実現するための事業権	以	
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	咸宜園教育研究センター運営事業	・歴代塾主や門下生に関する研究及び資料収集	R4決算 必
	咸宜園教育研究センターの管理・運営、廣	・外部研究機関への調査委託(福岡大学との共同調査)	20,066 要 A
	瀬淡窓・咸宜園に関する調査研究の推進及	・咸宜園教育研究センター研究奨励事業(応募3件、採択1件)	, h4
	び普及啓発の促進。	・咸宜園教育研究センター研究紀要第14号の刊行	K5 次 昇
		・成宜園教育研究センター公開講座 全5回 参加者196人 ・企画展「咸宜園の神童・石井南橋」 見学者1,121人	20,478 効
		・企画展「成直園の仲重・石井南倫」 兄子右1,121人・秋季企画展「浄土真宗と咸宜園・Ⅱ」展 見学者2,025人	—————————————————————————————————————
Ι.		・ 春季企画展「咸宜園教育研究センター新収蔵品」展 見学者1,783人	1生
		・「咸宜園の日」記念事業 参加者66人	21,504 有
		・「淡窓先生に学ぶ〜学校の取り組み〜」展示 来場者190人	R7予算 効 人
	事業開始年度 H22		25,315 性
	事業の方向性	1 今後の取組や改善事項	評価者・担当課
	* ****	7 (ペンス・ペーン・ストラッス 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
	現状維持の現代を図り普及及発と入館	司直・研究に取り組むとともに、市民共同参画による展示内各の元美や関係者との連携強 官者の増加に努める。また、ホームページ等を活用した情報発信及び刊行物等による研究	咸宜園教育研究センター所長 吉田博嗣
	成果の公表を行う。		文化スポーツ観光部咸宜園教育研究センター
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	史跡咸宜園跡管理運営事業	【事業費】	R4決算 必
	史跡咸宜園跡の一般公開を行うための経費	· 清掃草刈謝礼 52,800円	
	大学の民主国がの一般公用を行うための経員	·修繕料 149,600円	3,833 要性
		・消防設備点検委託料 123,771円	R5決算 ^{IE}
		- 成宜園管理委託料 395,670円	3,888 効
		· 解説者委託料 3,151,500円	
1		※R6年度史跡咸宜園跡入館者数 9,407人	R6決算 性
2			3,874
1			R7予算 効
	事業開始年度 H22	1	3,881 性
1	事業 所知 平 及		3,001 住 評価者・担当課
	事業の方向性 サード・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	今後の取組や改善事項	
			咸宜園教育研究センター所長 吉田博嗣
			文化スポーツ観光部咸宜園教育研究センター
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
NO.		1.	
	世界遺産登録推進事業	・教育遺産世界遺産登録推進協議会関係 国際シンポジウム「海外から見た近世日本の教育遺産群」実施報告書の刊行	R4決算 │必 │ ∧
	「史跡咸宜園跡・豆田町」の世界文化遺産	国際シンポジウム実施報告書及び暫定一覧表追加要望書を文部科学大臣へ提出	5,549 要 🔥
	登録を目指し、前提となる国の暫定一覧表 記載に向けた取組により、市民が文化財の	専門部会、幹事会、協議会会議等への出席	R5決算 性
	記載に回けた収組により、市民が文化財の 価値を再確認し、郷土愛の醸成につなげ	協議会等のHPやSNS等での情報発信ほか	5 (75 効
	る。	・日田市における普及啓発	
		咸宜園平成門下生之会講座 全7講 会員数229名(R6年度末)	R6決算 t / 1
3		世界遺産登録推進講演会 R6.10.6 参加者46人 市民団体「咸宜園放学遊山の会」の活動支援ほか	5,772 有
		・・・日田市における調査研究	R7予算 効 A
	事業開始年度 H22	日田市世界遺産登録検討委員会 R7.3.20	7,079 性
	***************************************	A (6 - 7-17-1) -1 M + 7	· ·
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
		ぎ表への追加記載に向け、引き続き調査研究・普及啓発に取り組む。また、市民を対象と 構演会の開催、市民団体及び関係市との連携強化、ホームページ等を活用した情報発信を	世界遺産推進室長 吉田博嗣
		R文化遺産登録推進への機運醸成を図る。	文化スポーツ観光部世界遺産推進室
No.		令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	3 2/4 2 3 2/4/3 2	·教育遺産世界遺産登録推進協議会関係	
	日本遺産魅力発信推進事業	・ 教育遺産世界遺産豆球推進励酸云関係 - 日本遺産フェスティバルin極上の会津への参加 R6.10.26~27(福島県)	R4決算 必 ∧
	平成27年4月に日本遺産の認定を受け、本	「日本遺産の日」関連イベントへの参加 R7.2.15~16 (東京都)	1,468 要 🗚
	市の構成文化財を活用する中で地域の歴史 的魅力や特色を効果的に発信し、観光振	・日本遺産九州沖縄連携	R5決算 性
1	明	「九州国際スリーデーマーチ」への参加 R7.2.28~3.2 (八代市)	1 150 効
1		・日本遺産公開講座(市民公開講座)「日本遺産を歩く」全4講 受講者178人	—————————————————————————————————————
1		・日本遺産活性化懇話会 R6.9.26、R7.1.16 (2回)・日本遺産子どもガイド(9人)の養成	性
4		・案内看板、のぼり旗作製	1,074 有
			R7予算 効 A
1	事業開始年度 H27	1	2,568 性
1		人名の取組めみ美東西	· ·
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
1	刊分維持 令和3年度に文化庁がき	導入した日本遺産認定取消制度によって、再認定を受けるためには継続した事業展開が重 こめにも、引き続き教育遺産世界遺産登録推進協議会の3市や市民、関係団体等と連携	世界遺産推進室長 吉田博嗣
		こめにも、引き続き教育遺産世界遺産登録推進協議会の3中や中氏、関係団体寺と建携 いした観光振興と地域活性化に取り組む。	文化スポーツ観光部世界遺産推進室
	し、日本頃産認定を活7		
No.		活動実績	決算・予算 評価
No.		活動実績	
No.		活動実績	必
No.		活動実績	必 要
No.		活動実績	必 要 性
No.		活動実績	必 要 性 効
No.		活動実績	必 要 性 効 率
		活動実績	必 要 性 効
No. 5		活動実績	必 要 性 効 率
		活動実績	必 要性 効 率 性
	事業名・事業内容	活動実績	必 要 性 効 率 性
	事業名・事業内容		必要性 効率性 有効性
	事業名・事業内容	活動実績	必要性
	事業名・事業内容		必要性
	事業名・事業内容		必要性

総合	大綱名	5	学ぶ楽しさを増やす	担当部課・評価責任者
計画	施策名	(3)	生涯学習の充実	教育庁社会教育課
体系	主要施策	①	社会教育の推進と生涯学習社会の形成	教育次長 衣笠 雄司

生涯学習の推進による、ふるさとを愛するひとづくり 目指すべき姿 市民の学ぶ機会の創出

学習機会の創出と学習の成果を発揮できる機会の拡充

社会教育における専門性を持った人材の育成

学習の意欲を支えるための地域の特色ある事業推進などの学習環境の整備

主要施策に対する 主な取組

子育てを地域全体で行うネットワークの形成

青少年の健全な心とふるさとを愛する心を育むための「大人が変われば、子どもも変わる」理念の啓発 日田市公民館の整備と維持管理

測定指標	指標	- 具准相		責値		達成			
八尺山小木	の出典	目標値	年度	坐十世	R6	R7	R8	R9	Æ M
公民館利用者数(中央公民館含む) (人)	第6次日田市総合計画	158,000	RI	157,488	186,742				達成
放課後子ども教室開設校区数(校区)	日田市教育行政実施方針	8	R4	6	9				達成
学校支援事業を開催する地区公民館数(館)	日田市教育行政実施方針	20	R4	15	19				未達成
社会教育主事有資格者数(人)	日田市教育行政実施方針	23	R4	23	25				達成

目標達成度合いの測定結果

相当程度進展あり

- 部又は全部の測定指標で目標が達成されなかったが、主要な測定指標はおおむね目標に近い実績を示すなど、現 行の取組を継続した場合、相当な期間を要さずに目標達成が可能であると考えられるもの

(判定理由)

学校支援事業を19公民館が実施し、目標値に近い実績を示しており、その他の測定指標でも目標を達成していることから、相当程度進展あり と判断した。

主要施策の分析(達成・未達成に関する要因分析又は自己評価)

【令和6年度に実施した具体的施策・取組】

各地区においては、公民館運営委員会の意見を取り入れながら、地域の状況に合わせて事業を実施することができた。

専門性を持った人材の育成については、社会教育主事講習、各種研修会が実施され、技術の習得等につながった。

子育てを地域全体で行うネットワークの形成及び、青少年の健全な育成については、学校支援活動やあいさつ運動など、また、公民館で活動 している方々を学校の授業へ派遣するなどの活動が行われた。

【測定指標の分析】又は【自己評価】

公民館利用者数においては、福祉分野等との連携で増加傾向にあり、利用者が安心して施設を利用できる環境を整えることができている。 学校支援を開催する地区公民館においては、学校と情報交換を行いながら活動が進められている。

放課後子ども教室の開設校区数については、新規開設した公民館もあり、目標を達成することができた。また、全ての地区公民館において青 少年に関わる事業も実施されている。

主要施策の目指すべき姿を実現するための今後の方向性

生涯学習の推進による、ふるさとを愛するひとづくりの実現を図るため、子育てを地域全体で行うネットワークの形成を行い、放課後子ども 教室の実施や開設に向けた取組、青少年の健全育成をはじめ、地域で活動している人材を活用しながら、学校や公民館において活躍し、生き がいを創出する環境を作る。また、市民の学ぶ機会の創出による生涯学習の推進を図るため、公民館利用者、公民館運営委員会や参加者など の要望を聞きながら、社会教育主事等の有資格者による専門性を持った企画立案や研修会、体験活動を行い、学習支援に取り組むことで魅力 |ある講座を開催する。今後も時代に即した新しい取組を検討し、市民の生涯学習活動の充実に努める。

No.	- の他束を夫現するたα) 事業名・事業内容		令和6年度活動実績	決算・予算	i	評価
	社会教育総務費		・令和7年20歳のつどい	R4決算	必	
	社会教育振興経費		対象者:611人 参加数:507人 ・第52回日田市社会教育振興大会	1,760		
			· \$32回日田中任云教育振典人云 社会教育功労者感謝状贈呈:個人 2人 団体 3団体	R5決算	性	
			・日田市社会教育委員会	1,544	効	
			会議:3回	R6決算	率	
L				1,601	性	
1				R7予算	月	
	事業開始年度	HI7		1,882	効性	
	事業の方向性	,	今後の取組や改善事項	評価者・担当		
	手来の方向は		万枚が私位(以言学次	社会教育課長 鹿毛		£ 172
				教育庁社会教育		₹ #∐
No.	事業名・事業内容	(令和6年度活動実績	決算・予算	3	評価
	青少年健全育成事		· 第42回日田市青少年健全育成大会	R4決算	必	
	「大人が変われば子どもも変わる	る」運動の	日田市連合育友会指導者研修会と同時開催 スローガン採択、育友会活動事例発表等	297	要	
	理念に基づき、心豊かでいきいま 少年の健全育成活動の経費	きとした青	参加者数:404名	R5決算	性	
	グキの陸王自成活動の経員			242	効	
				R6決算	率	
2				201	性	
				R7予算	有効	
	事業開始年度	H17		367	効性	
	事業の方向性	111.7	今後の取組や改善事項	評価者・担当		
	子来の方内は		/	社会教育課長 鹿毛	-	超
				教育庁社会教育		ξ-μ
No.	事業名・事業内容	,	令和6年度活動実績	決算・予算		評価
NO.	******		マヤロ十反			: 一
	生涯学習交流センターを 市民の生涯にわたる自主的な学		活動団体:龍神太鼓、よかとぎ太鼓	R4決算 I,093	必要	
	進するための施設管理委託費	1/13/1/12 区	年間利用者 のべ:467名		性	
				R5決算	かん	
				1, 171	率	
				R6決算	性	
3				969	有	
				R7予算	効	
	事業開始年度	HI7		1,199		
	事業の方向性		今後の取組や改善事項	評価者・担当	-	_
				社会教育課長 鹿毛		長昭 一
N	市 ₩ 4	,	△~/ / · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	教育庁社会教育		-11 /TT
No.	事業名・事業内容		令和6年度活動実績 ・総括アドバイザーの配置 1名	決算・予算		評価
	放課後子ども総合プラン 放課後の子どもの安全で健やかた		・放課後子ども教室運営委託料	R4決算 2,949	必要	Α
	くりに努める活動団体に運営費		小学生チャレンジ教室:7教室 (4) 対対		性	^
	ための経費		(北三、むくの木、咸宜、若宮、五和、小野、前津江) 未来創生塾(小中学生):7教室	R5決算	効	_
			(北三、むくの木、高瀬、桂林、三芳、三花、アタック)	3,412	率	В
,			負担割合:市3分の1、県3分の2 (学校との連携・協働による「地域協育力」向上事業費補助金)	R6決算	性	
4				4, 545	汨	ס
	事 光 即 仏 左 在	1 1110		R7予算	効	В
	事業開始年度	H19	A.後.の町如め九美市で	3,848		
	事業の方向性	べま 数字の	今後の取組や改善事項)実施に向け、統括アドバイザーを活用し学校、児童クラブ等との連携を	評価者・担当		± p77
	現状維持図りながら	- O 叙主》 5、開催場)実施に向け、統括アドハイサーを活用し字校、児童グラブ等との連携を 計が増えるよう取り組む。	社会教育課長 鹿毛教育庁社会教育		\$ PG
No.	事業名・事業内容		令和6年度活動実績	決算・予算		評価
	社会教育団体助成事		・日田市連合育友会: 240,000円	R4決算	必	
	市の社会教育振興のため、社会教		・日田市女性団体連絡協議会:238,000円	453		
	体に運営費を補助するための経費			R5決算	性	
				478	効	
				R6決算	率	
5				478	性	
				R7予算	月	
	事業開始年度	H17		K7 J ² J1 478	効性	
	事業の方向性	,	今後の取組や改善事項	評価者・担当		
	7AV// 1911		/ スックパルト 外日 ず穴	社会教育課長 鹿毛		超
				教育庁社会教育		v~H
				我 月八 江 云 教 月	加比	

No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	中央公民館運営事業	· 中央公民館運営審議会委員報酬等	R4決算 必
	中央公民館の運営及び維持管理経費	委員報酬、費用弁償 60千円	22 要
		安兵報酬、負刑が損 00 [1]	R5決算 性
			64 効
			R6決算 率 性
6			60 有
			R7予算 効
	事業開始年度 HI7]	66 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
			社会教育課長 鹿毛 義昭
	克米	A.4.1 左式和中华	教育庁社会教育課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績 · 咸宜大学講座 学生: 123人	決算・予算 評価
	成宜大学講座 日々高邁な識見を学び教養を身につけるた	- 講座回数:11回(通常 5月~3月まで)	R4決算 必 280 要
	めの60歳以上を対象とした生涯学習、生き	・クラブ活動 6クラブ (短歌、俳句、歌謡、合唱、パソコン、吟詠)	R5決算 性
	がいづくりの場を企画する運営委員会への 活動経費	・昭和学園高等学校看護学科学生受入、「日バス研修実施	291 効
	7 LL 363 FEE 5-4		P6注度
7			283 有
1			
	事業開始年度 HI7	1	367 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
			社会教育課長 鹿毛 義昭
			教育庁社会教育課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	日本語教室事業	日本語教室委託費 300千円 教室開催回数:25回 参加のベ人数:591人	R4決算 必 A
	日本語教室事業として、地域に住む外国出 身者のため、日本語の「読み」「書き」の	AZIMIETAN EGG SAEN NON COUNT	300 要 人
	学習機会の提供や、指導者の育成などの取		K5次昇
	組に対して支援を行うための経費。		
			性
8			300 有
	事業開始年度 H30	-	87予算
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
	エピット・ナキ 地域に住む外国出身		社会教育課長 鹿毛 義昭
	現状維持などの取組に対して	て支援を継続していく。	教育庁社会教育課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	地区公民館管理費	・夜明公民館の維持管理 (電気、下水道、水質検査、委託費、謝金等)	R4決算 必 D
	20地区公民館及び2分館と久膳ヶ畑・松 金・串川集会所等の維持管理経費	・九膳ヶ畑、松金、串川集会所の維持管理	4, 459 要 B
	业 中川宋公川专业社内	(電気、水道、修繕料、借上料等) ・各地区公民館の維持管理	R5決算 性
		(修繕料、借上料、受益者負担金等)	4,016 効率 B
_			Kb决算 性
9			6,076 有 月
	事業開始年度 HI7	1	R7予算
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三
	八尺紋の作人担従け	、地域住民の交流や生涯学習の場としての利用効果は大きく、今後も修繕等	社会教育課長 鹿毛 義昭
		境づくりに努める。※施設の維持管理にかかる経常費を含む	教育庁社会教育課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	地区公民館運営委託事業	・地区運営委託料 (人件費、事業費、車両費、管理費等)	R4決算 必
1	20地区公民館を一本化した日田市公民館運 営事業団に管理運営を委託するための経費	公民館数:地区公民館20館ほか2分館	312,052 要性
		職員数:館長20人、主事20人、事務局4人	NO 大昇
			李
			R6決算 性 性
10			333, 195 有
	事業開始年度 H23	1	M7予算 効 対 340,861 性
	事業	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
		, A THE TABLE	社会教育課長 鹿毛 義昭
			教育庁社会教育課
			1 11 1

No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	複合文化施設管理費	・需用費 11,184,507円	R4決算 必
	日田市中央公民館と博物館及び所蔵美術品		28,097 要
	の展示、収蔵を行う日田市複合文化施設の 管理費	(電話料、施設賠償責任保障等保険料等)	R5決算 性
	6.4.具	· 委託料 13,345,420円	26,487 効
		(警備、清掃業務、エレベーター保守、消防設備点検等) ・使用料 628,330円	R6決算
11		(コピー機、印刷機、下水道等)	27 128
			1 月
	事業開始年度 H28	1	29,971 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
	す来がカドロ	7 及の状性に 気音ず気	社会教育課長 鹿毛 義昭
			教育庁社会教育課
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
NO.	***************************************	解体実施設計	
	旧公民館施設解体事業 老朽化のため、公民館機能を天瀬振興局内	知 d r 声 (R4決算 必 要 B
	に移転した旧天瀬公民館の解体を行うも		1/4
	の。		効
			KO次昇 性
12			5,420 有
	**************************************	4	R7予算 効 B
	事業開始年度 R6		性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
	現状維持 西で検討を行い、	本工事を行う。工事後の跡地については、天ヶ瀬温泉街復興まちづくり計	社会教育課長 鹿毛 義昭
			教育庁社会教育課
No.	事業名・事業内容	活動実績	決算・予算 評価
			必
]	要
			性
13			有
			効
	事業開始年度	7	性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
No.	事業名・事業内容	活動実績	決算・予算 評価
			必
		-	要
			性
			効
			率
14			性 生
	事業開始年度	1	性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
	1 20 20 13 12	/ IX · MIL · AL I A	11 II 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
No.	事業名・事業内容	活動実績	決算・予算 評価
110.	1 X 1 1 X 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	ルガスが	次升
		4	要
			性
			効
			——————— 率
1.5			性
15			有
	古光明以左立	4	
	事業開始年度	\\\ \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	性性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課

総合	大綱名	5	学ぶ楽しさを増やす	担当部課・評価責任者
計画		(3)	生涯学習の充実	教育庁博物館
体系	主要施策	2	博物館の機能の充実	教育次長 衣笠雄司

| 目指すべき姿 | | 日田の自然や歴史、文化の大切さを市民に伝えるための展示と生きた自然を学べる活動の充実

充実した博物館施設機能の維持 所蔵資料の整備と充実

市民や学校、公民館等への体験学習や学びの場の提供

主要施策に対する 主な取組

主要施策に対する 専門家等による調査研究の実施

測定指標	指標 R6の の出典 目標値				実績値			達成	
机尺油水		目標値		坐十世	R6	R7	R8	R9	ÆM.
博物館入館者数(人)	第6次日田市総合計画	12,000	H29	11,805	12,634				達成
自然研究作品展参加者数(人)	日田市教育行政実施方針	220	R4	171	147				未達成
自然教室 回あたりの参加者数(人)	日田市教育行政実施方針	25	R4	17	19				未達成
企画展 回あたりの入場者数(人)	日田市教育行政実施方針	2,000	R4	1,714	2, 958				達成
公民館や学校等の団体利用回数(回)	日田市教育行政実施方針	25	R4	27	61				達成

目標達成度合いの測定結果

相当程度進展あり

一部又は全部の測定指標で目標が達成されなかったが、主要な測定指標はおおむね目標に近い実績を示すなど、現 行の取組を継続した場合、相当な期間を要さずに目標達成が可能であると考えられるもの

(判定理由)

自然研究作品展参加者数、自然教室 I 回あたりの参加者数は目標値を下回ったものの、博物館入館者数、企画展 I 回あたりの入場者数、公民 館や学校等の団体利用回数は目標値を上回り達成できたため、相当程度進展ありと判定した。

主要施策の分析(達成・未達成に関する要因分析又は自己評価)

【令和6年度に実施した具体的施策・取組】

- ・企画展(3回) ・日田の自然観察体験事業(7回) ・小・中学生自然研究作品展(1回) ・科学実験にチャレンジ教室(12回)
- ·一般市民対象自然教室(探鳥会3回、星空観望会2回)
- ・子ども対象自然教室(昆虫教室、植物教室、地質教室、淡水魚教室、干潟観察会、植物昆虫同定会 各1回)

【測定指標の分析】又は【自己評価】

- ・令和6年度から新たに開始した日田の観察体験事業は参加人数が目標値を下回ったものの、市内各地で開催し普及啓発活動ができた。
- ・自然研究作品展参加者数及び自然教室 | 回あたりの参加者数が目標値を下回っているため、自然や科学に興味を持つような取組を充実させ 継続して行っていく必要がある。
- ・入館者数は5年ぶりに目標値の12,000人を超えた。また、公民館や学校等の団体利用回数は目標値の倍以上の実績となり、市民等の学習 意欲に応えられたといえる。
- ・企画展 | 回あたりの入場者数は目標値の約1.5倍の実績となり、自然や歴史、文化の大切さを市民等に伝えられたといえる。

主要施策の目指すべき姿を実現するための今後の方向性

令和6年度の企画展は好評を得て多くの来場者があり、年間の入館者数も目標値12,000人を超えていることから、引き続き日田の自然や歴史、文化の大切さを市民に伝えるための展示の充実を図る。

また、市民が生きた自然を学べるよう各種自然教室を今後も継続して開催する。

日田の自然観察体験事業については、市内の豊かな森林が果たす公益的役割の大切さを次世代に継承していくため、各地区公民館などと連携を深め継続して実施する。

自然・科学に関心を持つ子どもたちを育成するため、科学実験にチャレンジ事業を実施する中で、より多くの子どもが参加できるイベントの開催を検討する。

No.	- の他束を夫呪するための争果性 事業名・事業内容	令和6年度活動実績		決算・予算	評	Æ
NO.		▼ 100 千 12 7 13 13 13 14 15 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16				ІШ
	博物館費	・ 「中初皓協議会	4人)	R4決算	必	
	博物館と収蔵資料の維持管理及び博物館協 議会開催費、一般市民や子どもたちを対象	・探鳥会3回(5月19日・11月17日・2月16日 のべ参加者数56人)	· L	5,975	性	
	とした自然教室等開催費。	・星空観望会2回(8月10日・11月8日 のべ参加者数119人) ・夏休み小中学生対象自然教室		R5決算		
		・夏杯み小甲子王刈泉日然教室 植物教室 回(7月28日)昆虫教室 回(7月27日)地質探検教室 回(8月17日) 淡水魚教室 回(8月	月4日)	6,021	効率	
		干潟観察会1回(7月20日) 植物昆虫同定会1回(8月18日) のべ参加者87人		R6決算	性	
-		・標本整理(学芸員補助者3名 のべ15日)		6,847	有	
				R7予算	効	
	事業開始年度 HI7			8,318	性	
	事業の方向性	今後の取組や改善事項		評価者・担当語	課	
			博	物館長 長澤	正之	
				教育庁博物館	(
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績		決算・予算	評·	価
	博物館企画展開催事業	◆企画展		R4決算	必	
	日田市の自然や文化に関する情報を、専門	①「日田の城跡を歩く」	-			Α
	的な見地から市民に広く紹介するもの。博	4月27日~6月16日(入場者数1,651人 開催日数44日) ②「銀河鉄道の夜を彩る石たち」	H	R5決算	性	, ,
	物館企画展示室を利用して開催。	7月13日~9月1日(入場者数3,127人 開催日数44日)	_	788	効	_
		③「小鹿田焼のきせき」	<u> </u>		率	ΑΙ
_		1月 日〜5月 日(入場者数4,098人 開催日数 04日) ・のべ入場者数 8,876人		R6決算	性	•
2		・のべ開催日数 192日	<u> </u>	643	有	٨
	et War i fe de	・ 日あたりの入場者数46人(※参考:令和5年度 日あたりの入場者数4 人)		R7予算		Α
	事業開始年度 H20			779		
	事業の方向性	今後の取組や改善事項		評価者・担当	•	
	現状維持 ^{入場者数の目標値を}	·達成できるよう市民の興味や関心を引く内容の企画展開催に努める。 	博	物館長 長澤」		
	-20 h (WE) 4			教育庁博物館	{	
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績		決算・予算	評	価
	博物館展示資料整備事業	· 消耗品費 375,000円		R4決算	必	^
	博物館機器のメンテナンスや収蔵資料の燻	(飼育生物の餌、水槽維持管理費用等) ・委託料 2,438,150円		1,993		Α
	蒸処理、水辺の生き物コーナーの淡水魚の 捕獲等を委託するとともに、常設展や企画	燻蒸処理委託(499,400円)		R5決算	性	
	展などに必要な備品の購入を行う。また、	展示機器メンテナンス委託(645,150円) 展示水槽管理委託(303,600円)		1,685	効	٨
	博物館の展示物や資料の適切な管理を行う ために必要な消耗品を購入する。	星空シミュレーター機器更新委託(990,000円)		R6決算	率性	Α
3	ために必要な月代四と購入する。	· 備品購入費 344, 635円		3, 158	有	
		(展示用の岩石・鉱物標本、はく製)	—	R7予算		Α
	事業開始年度 H27			1,668		$^{\prime}$
	事業の方向性	今後の取組や改善事項		評価者・担当	課	
		常設展示室の機器の経年劣化が進んでいるため、計画的に機器類を更新	博	物館長 長澤」	ΕŻ	
	現状維持 する。	 		教育庁博物館		
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績		決算・予算	評·	価
	ないとうできょう。	1回日「フライルなつノスラ・5月19日 会加老64		R4決算	必	
	子どもたちに科学の原理や知識を伝え、実	2回目「空気で遊ぼう」6月15日 参加者35人		270		Α
	映坦具を作り体験させること(、科字に興	3回目「ミクロの世界をのぞこう」7月20日 参加者40人 4回目「UVビーズストラップをつくろう」9月21日 参加者28人	H	R5決算	性	′`
	味を持つ子どもたちの育成を図る。	5回目「試験管の中に雪を降らせよう」10月19日 参加者32人	<u> </u>	390	効	$\overline{}$
		6回目「ハートモーターをつくってみよう」 月 6日 参加者22人	<u> </u>		率	ΑΙ
		計6回のテーマで午前1回、午後1回の計12回実施 のべ参加者数 203人	<u> </u>	R6決算	性	
4			_	388	有	^
	+ W-BB // 4		_	R7予算		Α
	事業開始年度 H30	All a Taling at the T		390		
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	140	評価者・担当		
	現状維持 和8年度から年1日	3容の実験を行うとともに、より多くの子どもが参加できるイベントを令 1開催することを検討する	博	物館長 長澤		
	•			教育庁博物館		-
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績		決算・予算	評·	価
	日田の自然観察体験事業	実施日 参加団体 場所 参加	加者数	R4決算	必	٨
	郷土日田の自然調査会が1981(昭和56)年から40年以上にわたり調査活動を続けてき	9月 7日 大鶴公民館·夜明公民館 大分県自然環境保全地域(鶴河内 丸山) II /	٨ _		要性	Α
	から40年以上にわたり調査活動を続けてきた日田市内全12地域の自然調査・研究が	10月12日 若宮公民館 萩尾公園 14人		R5決算		
	2023(令和5)年にまとめ上げられた。同	10月26日 桂林公民館 萩尾公園 19人 11月9日 日隈公民館 亀山公園 20人			効率	Α
	会の知識を生かし、市内の豊かな森林が果 たす公益的役割の大切さを市民に知っても	月 9日 東有田公民館 黒仁田の堤(東有田 羽田) 3人		R6決算	性	$^{\wedge}$
	らい、次世代に継承するための普及啓発活	月2 日 戸山中学校 龍体山 20人 月25日 小野公民館 釜ヶ瀬林道(小野) 6人		514	有	
	動を行うもの。市内各地で開催。			R7予算		Α
	事業開始年度 R6	計7回 113人		252		′`
	事業の方向性	今後の取組や改善事項		評価者・担当	課	
	エ目\ドメヒヒ ヒニ 参加人数が目標をオ	達成だったため、各地区公民館などと連携を深め、より多くの方が参加	博	物館長 長澤	E之	
	現状維持を対するように募集する	5.		教育庁博物館	3	\neg

総合	大綱名	5	学ぶ楽しさを増やす	担当部課・評価責任者
計画	施策名	(3)	生涯学習の充実	教育庁淡窓図書館
体系	主要施策	3	図書館機能の充実と読書活動の推進	教育次長 衣笠 雄司

目指すべき姿 利用者ニーズに応じた魅力的な図書館づくり

資料収集方針に基づく収集及び除籍等による蔵書の整備・充実

窓口業務の民間委託等による利用者サービスの向上

施設活用の促進と各種グループ等の活動支援

主要施策に対する 主な取組

公民館との連携による遠隔地サービスの充実

学校及び福祉保健関係課との連携

魅力ある施設環境の提供と利便性の向上による利用の促進

図書館の今後の方向性の検討

測定指標	指標	R6の 目標値	基準	基準値	実績値			達成	
风尺山坑	の出典		年度		R6	R7	R8	R9	连风
遠隔地図書貸出事業の利用冊数(670冊)	教育行政実施方針	670	R3	671	632				未達成
ブックスタート事業対象者への絵本の配布率(80%)	教育行政実施方針	80	R3	76.2	100				達成
図書貸出延人員(44,000人)	教育行政実施方針	44,000	R3	44,146	42,356				未達成
窓口業務従事者の司書資格保有率(50%)	教育行政実施方針	50	R3	77	77				達成
図書貸出冊数 (198,000冊)	教育行政実施方針	198,000	R3	198, 132	184, 177				未達成

目標達成度合いの測定結果

進展が大きくない

- 部又は全部の測定指標で目標が達成されず、主要な測定指標についても目標に近い実績を示さなかったなど、現 行の取組を継続した場合、目標達成には相当な期間を要すると考えられるもの

(判定理由)

窓口業務従事者の司書資格保有率及びブックスタート事業対象者への絵本の配布率は目標を達成した。しかし、図書貸出延人員、遠隔地図 書貸出事業の利用冊数、図書貸出冊数の実績値は前年度よりも若干減少し、目標値を下回っていることから、進展が大きくないと判定した。

主要施策の分析(達成・未達成に関する要因分析又は自己評価)

【令和6年度に実施した具体的施策・取組】

春と秋の読書週間イベントで除籍した図書のリサイクル会(無料配布)を開催した。

選書モニターやリクエストを活用した図書の購入、インターネットによる図書の予約、他の図書館との相互貸借を行った。

窓口業務委託により、司書有資格者が図書館利用者の資料検索の援助を行う等のレファレンスサービスの充実を図った。

図書館資料を活用した自主活動グループやお話し会への活動の場の提供などの支援を行った。

遠隔地の読書愛好家に対して、振興局及び振興センター管内の公民館を拠点に図書の貸出サービスを実施した。

小学校と連携し、学校の図書室に図書館の本を貸出す巡回図書や学校司書との合同研修会を実施した。

福祉保健関係課と連携し、7か月児健診対象者に対し、絵本を配布するブックスタート事業を実施した。

日田市立淡窓図書館の今後の在り方市民検討会議を開催した 【測定指標の分析】又は【自己評価】

窓口業務従事者の司書資格保有率は、適正な窓口業務委託の実施により目標を達成できた。また、ブックスタート事業対象者への絵本の配 布率は、7か月健診の中止もなく、また後日、欠席者が絵本を受け取りに来るなど対象者全員に配布できたことから、目標を達成できた。遠 隔地図書貸出事業の利用冊数は、利用促進のための周知徹底を図ったが利用は伸びず目標は達成できなかった。図書貸出延人員及び図書貸出 冊数は、1日当たりの平均では前年度実績を上回ったが、昨今の読書離れなどもあり、目標は達成できなかった。

主要施策の目指すべき姿を実現するための今後の方向性

令和6年度、淡窓図書館の今後の在り方について市民検討会議を開催し、市民に望まれる図書館像の把握とともに、市内小中学校の児童生 徒に対しアンケートを実施することで、今後の図書館の在り方について、一定程度の方向性を導き出せた。

今後も魅力ある図書館にするため、図書資料の整備や民間のノウハウを活用した窓口業務委託等により、利用者の増加につながるサービス の提供を行う。また、令和6年度から引き続き「日田市立淡窓図書館の今後の在り方市民検討会議」を開催し、より多くの市民に利用される 図書館を目指すため、図書館の機能やサービスの充実を含めた今後の図書館の在り方(目指す図書館像)を取りまとめ、市民ニーズを踏まえ た整備方針を検討していく。

No.	この他束を夫呪りるための争業位 事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	遠隔地図書貸出事業	レファレンスによる貸出や返却のみの利用もできることに加え、制度周知を継続した。前	
	振興局及び振興センター管内の公民館10館	- り利用者数と利用冊数は減少したものの、来館できない遠隔地の利用者へのサービス向上	
	を拠点に図書貸出を行い、遠隔地域の読書	がった	R5決算 性 B
	愛好家へのサービス向上を図るための経費	○利用実績(返却のみを含む)	
		利用者数:26人 利用冊数:632冊	—————————————————————————————————————
١.			R6決算 性
'			195 有
			R7予算 効 B
	事業開始年度 H24		139 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
		のチラシの配布や防災ラジオ放送による事業の周知を行い、公民館への事業説明や新刊図 貸出など利用促進を継続していく。また、対象地域外の地区公民館(公民館運営事業団)	淡窓図書館長 川邉好美
	にも協力を求めていく		教育庁淡窓図書館
No.		令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	図書館管理費	○図書館管理費 14,752,111円 図書館の管理運営をするための燃料費、光熱水	R4決算 必
	図書館の管理・運営をするための経費及び 窓口業務委託事業	費、修繕料、機械警備等の委託料や、春と秋の	47,915 要性
	N-XWQB07X	読書週間、夏休みイベントなどの経費	R5決算
		○窓口業務委託事業 36,300,000円	48, 434 × × × ×
		図書館の窓口業務に係る委託料 期間: R06.4.1~R07.3.31	R6決算 性 性
2		期间·RU6.4.1~RU7.3.31	51,053 有
			R7予算 効
	事業開始年度 HI7		50,642 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
			淡窓図書館長 川邉好美
			教育庁淡窓図書館
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	図書館児童図書購入事業	○児童図書購入基金積立金	R4決算 必
	児童用図書購入基金積立金	7,769円	9 要
			R5決算 性
			9 効
			R6決算 性
3			0
	事業開始年度 HI7	†	8 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
			淡窓図書館長 川邉好美
			教育庁淡窓図書館
No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	図書館用資料整備事業	利用者等からのリクエストを参考に図書資料を購入することで魅力的な蔵書構成の推進に	努める R4決算 必
	利用者ニーズに対応した図書資料の購入に	■とともに、7カ月児健診時に配布した絵本で親子のコミュニケーションづくりを支援するこ	
	より、魅力的な蔵書構成を推進するための		R5決算 性
	経費	○図書の購入冊数	9 411 効
		図書館用資料(DVD等も含む) 5,091冊 ブックスタート事業用絵本 390冊	P(sh 質
4		○図書リサイクル会(春、秋)	9 (99
		除籍図書の無料配布 4,725冊	1月 🛕
	事業開始年度 HI7	-	R7予算
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	デ価者・担当課
	기소설소 되며	ゼー ブルウンフ (図書数/生ナサル) カエナ、	淡窓図書館長 川邉好美
	現状維持 ブックスタート事業	業も継続していく。	教育庁淡窓図書館
No.		令和6年度活動実績	決算・予算 評価
140.	図書館管理費(臨時費分)	第1回市民検討会議:令和6年7月18日開催	R4決算 必
	新たな利用者ニーズに対応しながら、地	第2回市民検討会議:令和6年10月24日開催	28 要 🛕
	域の情報拠点施設にふさわしい機能を備	他県へ先進地視察 : 令和7年 月30日 (佐賀県基山町立図書館〜福岡県筑後市立図書 第3回市民検討会議: 令和7年 2月 6日開催	能) R5決算 性 M
	え、更に多くの市民に利用される図書館と して未来に引き継ぐため、図書館の今後の	第4回市民檢討会議・会和7年 3月28日開催 (書面開催)	効
	在り方について、市民等を交えた検討会議	その他(イン:マンケート調査宝体)	P6油管 率 A
5	を設置し、検討を進めていくもの。		1221
٥			
	市光明松左左 0.7	4	R7予算
	事業開始年度 R4		74 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
		売き、市民検討会議を開催し、今後の図書館の在り方(目指す図書館像)を取 成し、市民ニーズを踏まえた施設改修に向けて取組を進めていく。	淡窓図書館長 川邉好美
	現状維持 りまとめ報告書を作	双し、巾氏一一人を踏まんに触訳は1%に回り(取組を延めしいく。	教育庁淡窓図書館

総合	大綱名	5	学ぶ楽しさを増やす	担当部課・評価責任者
計画	施策名	(4)	スポーツ・レクリエーションの推進	文化スポーツ観光部文化スポーツ振興課
体系	主要施策	①	スポーツ実施率の向上	文化スポーツ観光部長 瀬口 英隆

目指すべき姿 運動・スポーツ実施率の向上

ライフステージに応じたスポーツの推進 障がいのある人のスポーツの推進 日田市の特色を活かしたスポーツの推進

主な取組

主要施策に対する関係団体との連携・協働

測定指標	指標 R6の の出典 目標値	R6の 基準目標値 年原	基準年度	其淮值		実終	責値		達成
/灯尺1日/示				坐十世	R6	R7	R8	R9	<i>连</i> ,
スポーツイベント参加者数(人)	第6次日田市総合計画	5,365	R4	2,221	2,715				未達成
成人の週1回以上のスポーツ実施率(市民アンケート)(%)	教育行政実施方針		R4	35.6					-
スポーツ推進委員のイベントスタッフ参加延べ数(人)	担当課調べ	180	R4	175	173				未達成
						•			

目標達成度合いの測定結果

進展が大きくない

一部又は全部の測定指標で目標が達成されず、主要な測定指標についても目標に近い実績を示さなかったなど、 現行の取組を継続した場合、目標達成には相当な期間を要すると考えられるもの

(判定理由)

スポーツ推進委員のイベントスタッフ参加延べ数は目標値に近い実績であったが、スポーツイベント参加者数は目標値を下回っていたことから、進展が大 きくないと判定した。

成人の週1回以上のスポーツ実施率については、スポーツ推進計画策定作業の年に調査を行うこととしているため、R6は調査なし。(次回R9)

主要施策の分析(達成・未達成に関する要因分析又は自己評価)

【令和6年度に実施した具体的施策・取組】

「地区体力判定テスト」、「水郷ひたチャレンジウォーク」等のスポーツイベントを実施し、スポーツに接する機会の提供に努めた。 グラウンドゴルフやボッチャの用具等、軽スポーツ用具の貸し出しを行い、気軽にできるスポーツ推進に努めた。

「県民すこやかスポーツ祭」では、身体障害者福祉協議会と協力してボッチャ大会を実施した。

「水郷ひたチャレンジウォーク」や「天領日田ひなまつり健康マラソン大会」は、スポーツ推進委員協議会、スポーツ協会、レクリエー ション協会等の各団体と連携・協力し、実施した。

中学校部活動の外部指導者20名を活用し、学校現場と協力しながら技術指導を行った。

【測定指標の分析】又は【自己評価】

スポーツ推進委員のイベントスタッフ参加延べ人数は目標値に近い実績値であったものの、スポーツイベント参加者数は目標値を下回っ ており、スポーツの啓発、魅力あるイベント内容の充実に努めていく必要がある。

地区体力判定テストでの健康相談や県民すこやかスポーツ祭での障がい者の参加促進など、福祉部局と連携して取り組むことができた。

主要施策の目指すべき姿を実現するための今後の方向性

市民がスポーツを気軽に楽しみ、健康づくりや生きがいづくりに取り組めるよう、関係団体と協働して取り組んでいく。

各種スポーツイベントを開催するとともに、参加者が増えるようイベント内容の見直しを行い、イベント情報の積極的な発信に努めてい

スポーツ活動において、障がい者が気軽に参加できるような環境の提供に努めていく。

自転車競技やボート競技など、日田市の特色を活かしたスポーツの推進に努めていく。

スポーツ推進委員の人数は減少傾向にあるため、人材の確保・増員を図り、推進委員の活動の充実に努めていく。

No.		・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算	評価
110.	1 1	育総務費	・報酬・・・スポーツ推進委員報酬	R4決算	必
		大会への出場を支援す	・謝礼・・・中学校部活動指導員、市民体育大会審判員	17.210	
	ることなどにより、	競技・生涯スポーツの	・旅費・・・中体連旅費、県民スポーツ大会旅費、スポーツ推進委員費用弁償、北部九州体視察旅費、その他旅費	高校総 17,317	性
	振興を図る		・借上料・・・中体連県大会バス借上料		効
				20,853	率
				R6決算	性
				21,409	有
	-t- W-001/			R7予算	効
	事業開始:	年度 HI7	A (A = Ta(n)) at the T	22,537	
	事業の方向性		今後の取組や改善事項	評価者・担当	-1:
				文化スポーツ振興課長	
	± ₩ A	丰米 上户	人工,在中中的工作。	文化スポーツ観光部文化スポ	
No.	*	・事業内容	令和6年度活動実績 ・地区体力判定テスト	決算・予算	評価
		ーツ推進事業 活動を通し、市民に手	参加者 55人(2地区)	R4決算 454	要 A
		活動を通じ、市民に子 ことにより、スポーツ	・少年少女交流駅伝大会参加者 62人 (7チーム)		性
	に興味を持っていた するきっかけづくり	だき、スポーツを実施	参加者 62人 (7デーム) ・県民すこやかスポーツ祭	R5決算	効
	りるさつかり ノくり	Z11 7 000	参加者 32人	189	率 A
_				R6決算	性
2				651	有
	事光明 45	左		R7予算	効 B
	事業開始:	年度 H26	人	989	
	事業の方向性	フポーツを始めるき	今後の取組や改善事項 っかけとなるよう、気軽に参加できるスポーツイベントを実施し、広報	評価者・担当意 文化スポーツ振興課長	•
		周知に取り組んでい		文化スポーツ観光部文化スポ	
N	市 翌 夕	・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算	評価
No.	1 1	ベント推進事業	・ 奥日田椿ヶ鼻ヒルクライムレース	R4決算	
		を開催する各実行委員	申込者 426人(台風のため中止)	7,933	要 A
		経費を補助・交付する	・水郷ひたチャレンジウォーク 参加者 437人		性
	もの		・天領日田ひなまつり健康マラソン	R5決算	効 _
			参加者 598人	8,721	率 B
_			・フェンシングランキングマッチ 参加者 348人	R6決算	性
3				6, 333	有
	-t- W-001/			R7予算	効 A
	事業開始:	年度 HI7	今後の取組や改善事項	8,510	
	事業の方向性		マーノベント後のマンケートの往里なども会者に触れぬな中宮の左字に	評価者・担当	
	現状維持	参加者の増加に同り 努め、各種スポーツ	て、イベンド後のアンケードの船来なども参考に魅力的な内容の元美に アイベントを実施していく。	文化スポーツ振興課長 文化スポーツ観光部文化スポ	
No.		・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算	評価
NO.		推進計画管理事業	(1.1)	***	
		7推進計画後期計画の	・日田市スポーツ協会との意見交換(R7. 2)	14次异	要 A
	策定や進捗管理を行				性
				303	効
				R6決算	率 A
4				NO次昇	性
4				 R7予算	有人
	事業開始	年度 R3			効 性
	事業の方向性	T/2 N3	今後の取組や改善事項	43 評価者・担当詞	
		第2期日田市スポー	ツ推進計画後期計画の実現に向けて、各事業を実施するとともに、目標	文化スポーツ振興課長	
			進捗管理を行っていく。	文化スポーツ観光部文化スポ	
No.	事業名	・事業内容	活動実績	決算・予算	評価
				10, 37	必
					要
					性
					効
					率
5					性
				 	有 効
	事業開始:	年度			性
	事業の方向性		今後の取組や改善事項	評価者・担当	
ш					

ĺ	総合	大綱名	5	学ぶ楽しさを増やす	担当部課・評価責任者
	計画	施策名	(4)	スポーツ・レクリエーションの推進	文化スポーツ観光部文化スポーツ振興課
	体系	主要施策	2	競技スポーツの推進	文化スポーツ観光部長 瀬口 英隆

目指すべき姿 市内選手が上級大会等で活躍する姿、競技人口の増加

トップアスリートへの支援 トップアスリートの情報発信と顕彰 スポーツ関係団体との連携・協働

主要施策に対する主な取組

実績値 指標 R6の 基準値 測定指標 達成 の出典 目標値 R7 R8 R9 R6 全国大会に出場する市民の人数(人) 320 RΔ 219 29 未達成 教育行政実施方針 大分県民スポーツ大会の成績(位) 教育行政実施方針 R4 達成 780 725 1.053 激励金・賞賜金の交付実績(延べ人数) 担当課調へ R4 達成. (人) 市民体育大会各競技への参加地区数(延べ地区数) 担当課調べ 300 R4 206 279 未達成

目標達成度合いの測定結果

相当程度進展あり

一部又は全部の測定指標で目標が達成されなかったが、主要な測定指標はおおむね目標に近い実績を示すなど、 現行の取組を継続した場合、相当な期間を要さずに目標達成が可能であると考えられるもの

(判定理由)

県民スポーツ大会は3位となり、激励金・賞賜金の交付実績は目標値を大きく上回った。市民体育大会各競技への参加地区数、全国大会に出場する市民の人数は目標値に達しなかったが、目標値に近い実績値を達成したことから、相当程度進展ありとした。

主要施策の分析(達成・未達成に関する要因分析又は自己評価)

【令和6年度に実施した具体的施策・取組】

県大会以上の大会に出場した市民に対しスポーツ激励金を交付した。

日田市スポーツ協会が競技力の向上を目的として実施する医科学研修や競技力向上研修などを支援し、競技力向上と指導者確保に努めた。

【測定指標の分析】又は【自己評価】

市民体育大会参加地区数は前年度から23地区増え279地区となり、スポーツの推進が図られている。スポーツ激励金の支給数は1,053名となり、前年度から80名増え、競技力の向上が図られている。 大分県民スポーツ大会は前年度同様に3位を維持し、引き続き競技スポーツの推進が図られている。

主要施策の目指すべき姿を実現するための今後の方向性

令和6年度は、「県民スポーツ大会の成績」や「激励金の交付実績」は目標値に達した。「全国大会に出場する市民の人数」と「市民体育大会各競技への参加地区数」については目標値に近い実績値となっており、引き続き、激励金等の交付による支援やスポーツ協会等と連携して各種大会やスポーツ医科学研修、競技力向上研修等の支援を行い、競技スポーツの推進を図っていく。

No.	事業名・	事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算	評価				
	日田市スポーツ	ツ協会助成事業	・選手強化・スポーツ協会運営に対する補助金 9.284.487円	R4決算	必				
	日田市スポーツ協会にし、組織強化、スポー		4, 284, 487 M	8,770	要人				
	の養成・確保を図るも	もの(市スポーツ協会		R5決算	性				
	補助金と競技力向上事	事業補助金)		8,742	^効 率 A				
L				R6決算	性				
				9,285 R7予算	1 [†]				
	事業開始年	F度 HIO		9,300					
	事業の方向性		今後の取組や改善事項	評価者・担当					
			及び競技力向上や競技種目団体の育成のため、スポーツ協会の活動に対	文化スポーツ振興課長	古城智浩				
	5九八雁1寸 [)、引き続き支援を	行っていく。	文化スポーツ観光部文化スポーツ振興					
No.	1 1	事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算	評価				
	スポーツ激励 県大会以上の出場を果	金等交付事業	- スポーツ激励金 激励金 7,115,000円	R4決算 5,496	要 A				
	に対して激励金を交付	寸するとともに、トッ	対象者 延べ1,053名(うち全国延べ291名)		性				
	プアスリートの活動支	を 援を行うもの		6,754	効				
				R6決算	率 性				
2				7,115					
				R7予算	効 A				
	事業開始年	F度 H20		6,700	性				
	事業の方向性		今後の取組や改善事項 競技力向上のため、引き続き激励金の交付を行い、活動支援を行ってい	評価者・担当					
		P氏(団体、個人)の (。	親技刀向上のため、引き続き激励金の父刊を行い、活動文援を行ってい	文化スポーツ振興課長 文化スポーツ観光部文化スポーツ観光部文化スポーツ					
No.	事業名・	事業内容	活動実績	決算・予算	評価				
	1 200	1 1/11	150 X IX	201 3 21	必				
					要				
					性				
					効率				
					性				
3					有				
	事業開始年	- -			効性				
	事業の方向性	一反	今後の取組や改善事項	評価者・担当					
	3 210 1 10 10 10		//X - PIE - //E - //		-1-				
No.	事業名・	事業内容	活動実績	決算・予算	評価				
					必				
					要性				
					効				
					率				
4					性				
					有効				
	事業開始年	F度			性				
	事業の方向性		今後の取組や改善事項	評価者・担当	課				
No.	事業名・	事業内容	活動実績	決算・予算	評価				
	7.7.0	. 2013-0	N AU AU AUT	WH 1 H	必				
					要				
					性				
					効率				
					性				
5					有				
	市光明かた	F 座			効性				
	事業開始年 事業の方向性	一反	今後の取組や改善事項	評価者・担当	性				
	ナベンソロエ		/ IX TO MIDLE ON DIFT.R	N IMA 123	₩ 1¢				
_									

総合	大綱名	5	学ぶ楽しさを増やす	担当部課・評価責任者
計画	施策名	(4)	スポーツ・レクリエーションの推進	文化スポーツ観光部文化スポーツ振興課
体系	主要施策	3	スポーツによる交流人口の増加	部長 瀬口 英隆

目指すべき姿 スポーツイベントやコンベンション等で市外からの参加者も含めて賑わう姿

スポーツツーリズムの推進 スポーツイベントの充実 大規模イベントの開催 スポーツ合宿の推進

主要施策に対する主な取組

測定指標	指標	R6の 目標値	基準	其淮佔	実績値				達成	
KI C I H 小示	の出典	目標値	年度	至十但	R6	R7	R8	R9	连风	
スポーツイベント参加者数(人)	第6次日田市総合計画	5,365	R4	2,221	2,715				未達成	

目標達成度合いの測定結果

進展が大きくない

一部又は全部の測定指標で目標が達成されず、主要な測定指標についても目標に近い実績を示さなかったなど、 現行の取組を継続した場合、目標達成には相当な期間を要すると考えられるもの

(判定理由)

スポーツイベント参加者数は目標値に達しなかったため、進展が大きくないと判定した。

主要施策の分析(達成・未達成に関する要因分析又は自己評価)

【令和6年度に実施した具体的施策・取組】

奥日田椿ヶ鼻ヒルクライムレース ・・・ 9月 | 日開催予定 申込者数 426人(台風接近のため中止)

 フェンシングランキングマッチ
 ・・・9月28日~29日開催
 参加者数
 348人

 ツール・ド・九州2024
 ・・・10月12日開催
 参加者数
 99人

 水郷ひたチャレンジウォーク
 ・・・10月27日開催
 参加者数
 437人

 天領日田ひなまつり健康マラソン
 ・・・3月16日開催
 参加者数
 598人

全国高等学校総合体育大会 ・・・ 7月下旬、8月上旬開催 参加者数 853人 スポーツコンベンション (ソフトテニス大会、剣道大会) ・・・ 9月、11月、12月 参加者数 380人

【測定指標の分析】又は【自己評価】

令和6年度は台風接近のため「奥日田椿ヶ鼻ヒルクライムレース」が中止となったが、ツール・ド・九州2024や全国高等学校総合体育大会の開催により、参加者数は全体で前年度から258名の増となった。参加者数は目標値に達していないが、令和6年度「スポーツ合宿誘致推進事業」では宿泊者数が延べ2,131人となり、その他「ツール・ド・九州2024 大分ステージ」での観戦者数は30,000人(主催者発表)で、その内日田市エリアは約17,000人となっており、スポーツによる交流人口の増加が図られた。

主要施策の目指すべき姿を実現するための今後の方向性

施設を管理する指定管理者や文化スポーツ観光部内での連携のもと、情報発信を強化し、「スポーツ合宿誘致推進事業」や「コンベンション誘致事業」を実施し、スポーツツーリズム、スポーツ合宿を推進する。

市外からの参加が図れる「奥日田椿ヶ鼻ヒルクライムレース」や「天領日田ひなまつり健康マラソン大会」などの内容の充実に努め、スポーツによる交流人口の増加を図っていく。

	この施策を実現		术旧			\L hh		
No.	事業名	・事業内容		令和6年度活動実績		決算・予算		評価
	スポーツイ	ベント推進事業	ŧ	・奥日田椿ヶ鼻ヒルクライムレース		R4決算	必	Λ.
	各スポーツイベント			申込者 426人(台風のため中止) ・水郷ひたチャレンジウォーク		7,933	要	Α
	会に対し、大会開催	崔経費を補助・交付	する	参加者 437人		R5決算	性	
	もの			・天領日田ひなまつり健康マラソン		8,721	効	
				参加者 598人			率	В
				・フェンシングランキングマッチ 参加者 348人		R6決算	性	
				9/18-12 010/1		6, 333	有	
						R7予算	効	Α
	事業開始	年度	117			8,510	性	,,
	事業の方向性			今後の取組や改善事項		評価者・担当	課	
		参加者の増加し	こ向け	て、イベント後のアンケートの結果なども参考に魅力的な内容の充実に	文化	スポーツ振興課長	古城	智浩
	現状維持	努め、各種ス	ポーツ	で、イベント後のアンケートの結果なども参考に魅力的な内容の充実に リイベントを実施していく。		ポーツ観光部文化ス		
					X11.77			
No.		・事業内容		令和6年度活動実績		決算・予算		評価
		・九州実施事業		・開催日:10月12日(土) 別府市スタート、日田市大原八幡宮前ゴール ・ツール・ド・九州2024大分ステージ推進委員会会議出席		R4決算	必要	۸
	令和5年度開催に引 日田市で開催される			・国際競技ディレクター、コース確認		2, 163		Α
	2024」の準備、開催			・大会周知のため、コース沿線の事業所や自治会等に説明会開催、広報活動		R5決算	性	
				・事前準備(人員配置、交通規制、駐車場確保等)、当日対応(会場、コース、駐車場等・参加者数:99人	の運営)	33, 931	効	۸
				・観戦者数: 30,000人(日田市エリア:約17,000人)		R6決算	率	Α
2						10,346	性	
 							有	n
	who alle parts of	for size	<u> </u>			R7予算	効	В
	事業開始	干度	R4	A 77 - 77 - 17 - 17 - 17 - 17 - 17 - 17			性	
	事業の方向性			今後の取組や改善事項		評価者・担当	課	
	廃止・完了	ツール・ド・カ	七州20)25の大分ステージは宮崎県境で開催予定	文化	スポーツ振興課長	古城	智浩
	先正 儿丁				文化ス	ポーツ観光部文化ス	ポーツ	ソ振興課
No.	事業名	・事業内容		令和6年度活動実績		決算・予算	1	評価
	スポーツ合	宿誘致推進事業	ŧ	・スポーツ合宿誘致推進事業		R4決算	必	
	・スポーツ合宿誘致推進事	業		利用団体: 団体 助成金: ,500,000円			要	Α
	国内外のナショナルチーム チームのスポーツ合宿を受			・スポーツツーリズム推進事業 利用団体: 21団体 助成金: 1,312,160円		R5決算	性	, ,
	宿誘致推進協議会が「大分	県スポーツ合宿事業費助		73/1124 A. 2124 A. 2000 A. 21, 212, 1001 J			効	
	交付する。この助成金の1/ ・スポーツツーリズム推進	事業				3, 323	率	Α
	上記に該当しないスポーツ 市内公共施設であれば、50					R6決算	性	/ \
3	た、施設利用料を助成する	もの。				2,813	有	
						R7予算	効	Α
	事業開始	年度	R5			5,000		/\
	事業の方向性	112		I 今後の取組や改善事項		評価者・担当		
	11.	今和5年度よ)事業	を開始し、広報等による事業の周知に努め、制度の浸透、拡大に取り組		スポーツ振興課長		智浩
	拡充	んでいく。				ポーツ観光部文化ス		
No	車 ₩ 夕	・事業内容		令和6年度活動実績	X1671	決算・予算		評価
No.	3 717 -	3 714. 5 12	-t- 144					計価
				パレーボール競技(場所:SWS西日本アリーナ日田) 中津市と共同開催。開会式、閉会式は中津市で開催。日田市では男女それぞれ競技 日	目、2日	R4決算	必	Λ
	令和6年度に高等学 九州4県(大分、福			目を開催			要	Α
	ル州4県(人が、福 催され、日田市では			男子:令和6年8月1日(木)~2日(金)		R5決算	性	
	子・女子)、自転車			女子: 令和6年7月26日(金)〜27日(土) 自転車競技ロードレース (場所:オートポリス)			効率	٨
	催される。			トラック競技は福岡県北九州市で開催。開会式は北九州市、閉会式は日田市で開催		R6決算	率	Α
4				開催日:令和6年7月29日(月)		10, 123	性	
I .						R7予算	1月	В
	市 光 明 小	午在	D6			N/ J ⁻ #	効性	D
	事業開始	十次	R6	A.後 A. 取如 A. 为 关 吉 石		河(万土 40以)	.—	
	事業の方向性	ロ田士ブはモキへ	午中!-	今後の取組や改善事項 :フェンシング、自転車競技ロードレースを開催。令和6年度にバレーボール競技、自転		評価者・担当	-	ten vi-
	廃止・完了	ロロル(は平成25 車競技ロードレー	十皮に スを開	- ノェンンング、自転車競技ロートレースを開催。令和6年度にハレーホール競技、自転 1弾したため、一旦事業完了。約10年で北部九州ブロックでの開催となるため、今後も県		スポーツ振興課長		
		と協力しながら事		進を図っていく必要がある。	文化ス	ポーツ観光部文化ス		
No.	事業名	・事業内容		活動実績		決算・予算		評価
							必	
							要	
							性	
							効	
							率	
5							性	
5							有	
	<u> </u>						効	
	事業開始	4度					性	
	事業の方向性			今後の取組や改善事項		評価者・担当	課	
			_		_	_		

総合	総合	大綱名	5	学ぶ楽しさを増やす	担当部課・評価責任者
ı	計画	施策名	(4)	スポーツ・レクリエーションの推進	文化スポーツ観光部文化スポーツ振興課
l	体系	主要施策	4	施設利用の向上	文化スポーツ観光部長 瀬口 英隆

目指すべき姿 市民が運動・スポーツにいそしみ賑わう姿

計画的なスポーツ施設整備と適正な管理

主要施策に対する 主な取組

測定指標	指標	R6の	基準	基準値	実績値				達成
闪尺山际	の出典	目標値	年度	坐十世	R6	R7	R8	R9	建成
スポーツ施設(市所管の58施設)の利用人数(人)	教育行政実施方針	480,000	R4	307,370	335, 432				未達成

目標達成度合いの測定結果

進展が大きくない

一部又は全部の測定指標で目標が達成されず、主要な測定指標についても目標に近い実績を示さなかったなど、 現行の取組を継続した場合、目標達成には相当な期間を要すると考えられるもの

(判定理由)

スポーツや運動を行う習慣が減り、ジョギングやウォーキングなど施設を利用せずに行える運動の増加などにより、スポーツ施設の利用 者が減っていることから、進展が大きくないと判定した。

主要施策の分析(達成・未達成に関する要因分析又は自己評価)

【令和6年度に実施した具体的施策・取組】

利用者の安全性確保と利便性の向上を図るため、体育施設照明改修工事、B&G大山海洋センタープール屋根改修工事、平野球場内野不 陸補正修繕などを行った。

また、令和5年度に引き続き、総合体育館に配備している卓球台全24台の内、残りの16台を購入し、全ての更新が完了した。

【測定指標の分析】又は【自己評価】

長く続いたスポーツ活動の自粛等による影響で、スポーツ施設の利用人数は大きく減少していたが、年々少しずつではあるが増加傾向に ある。引き続き施設利用の向上を図るため、施設の適正な管理に努めていく必要がある。

主要施策の目指すべき姿を実現するための今後の方向性

持続可能な管理運営を行うため、公共施設等総合管理計画をもとにスポーツ施設の改修等を計画的に実施し、長寿命化を図る。施設の適切な維持管理により利用者の安全性の確保及び利便性の向上を図り、利用人数の増加につなげる。 総合体育館の空調設備について、設備更新の検討を行っていく。

作育施設費 (参電分)			するための事業権			\		
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	No.	1 1		令和6年度活動実績		決算・予算	i	評価
1		体育施設責	費 (経常分)		その他管			
特別		体育施設の維持管理	費	- 理貨におい (週別な官理を美施。		95,415	要	
事業開始年度 日17 字板の取組や改善事項 対理の 対理の							性	
19.5 19.5 19.7 19.5							効	
11						•	率	
第二回 10 10 10 10 10 10 10 1							性	
第三十四年 117						87, 952	有	
事業の方向性 今後の歌観や吹巻事項 36m巻・2回33						R7予算	効	
次化スポーツ海周型と 名域管告 次化スポーツ海周型と 名域管告 次化スポーツ海周型と 名域管告 次化スポーツ海周型と 名域管告 次のののでは、		事業開始	年度 HI7			90,603	性	
10 10 10 10 10 10 10 10		事業の方向性		今後の取組や改善事項		評価者・担当	課	
10					文化	スポーツ振興課長	古城	智浩
10					文化スク	ポーツ観光部文化ス	ポーツ	/振趣課
本育施設保修業	No	車業夕	. 東娄内宓	会和6年度迁動宝績	74,0			
# 5 かい	NO.	1 1						江川川
10.0 10.0				・ 友明トレーニングセンタートイレ改修工事 680 000円				Λ
10.0 G.			新染・改修・ 解体を 行	・体育施設照明設備改修工事設計 111,454,200円				А
13,2,23 15		7 007				R5決算		
117 11				- 総合体育館卓球台購入 4,488,000円		132, 253		٨
122,797 15						R6決算		А
事業間始年度 H17 存後の取組や改善事項 24,515 性 A 33,515 性 A R7子算 事業の方向性 現状維持 今後の取組や改善事項 実施表と事業内容 文化スポーツ無原課表も報告を 文化スポーツ無見課表したポーツ無同課表も報告を 文化スポーツ無見課表したポーツ無同課表した。 (日本) 事業開始年度 内以存育能の場件設計表施・石棒貿金券託 中部金属と2,445,565円 R6次算 使 R6次算 使 A R6次算 使 A A R6次算 使 A <t< th=""><th>2</th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th></t<>	2							
事業開始年度 117 今後の取組や改善事項 34,515 性 123 現状維持 公共施設等総合管理計画の個別計画に基づき、施設の計画的な改修・整備を推進する。 文化スポーツ観光彰文化スポーツ観光彰文化スポーツ観光彰文化スポーツ観光彰文化スポーツ観光彰文化スポーツ観光彰文化スポーツ観光彰文化スポーツ観光彰文化スポーツ観光彰文化スポーツ観光彰文化スポーツ観光彰文化スポーツ観光彰文化スポーツ観光彰文化スポーツ観光彰文化スポーツ観光彰文化スポーツ観光彰文化スポーツ観光彰文化スポーツ観光彰文化スポーツにの音音が開きませた。	۲							٨
事業の方向性	1	J- 111	<u></u>	4				А
現状維持	1		牛度 HI7			-		
現状維持 次東・事業内容 本業内容 本書の方向性 本業内容 本業内容 本業内容 本業内容 本業内容 本表内容 本業内容 本表内容		事業の方向性		今後の取組や改善事項		評価者・担当	課	
No. 事業名・事業内容	1	租业继生	公共施設等総合管理	里計画の個別計画に基づき、施設の計画的な改修・整備を推進する。	文化	スポーツ振興課長	古城	智浩
日本語 日本	1	地 仏維持			文化スプ	ポーツ観光部文化ス	ポーツ	/振興課
日本語 日本	Nο	事業名	・事業内容	今和6年度活動 宝績		決質・予質		評価
今後店用月見込みのでいる発売設について、旧台特特例事業機の発行可能残職を活用して解係を行うもの R6 安華	110.	1 1						21 1004
Total						K4次昇	-	٨
用して解体を行うもの								А
R6決算 性						R5決算		
本業開始年度 R6								۸
R7子算						R6決算		А
本業開始年度 R6	3							
事業開始年度 R6	٦							Λ
事業の方向性 今後の取組や改善事項 評価者・担当課 1月 大維持 今和6年度までの合併特別事業債を活用し、令和6年度予算を令和7年度に繰り越し、令和7年度は川辺体育館		W. pp. ()		4		K/丁昇		Α
現状維持			牛皮 R6				.—	
現状維持				7 7 7 7		評価者・担当	課	
No. 事業名·事業内容 活動実績 決算・予算 評価 力 空性 力 空性 日本 日本 <th></th> <th>租垛继持</th> <th>令和6年度までの合併</th> <th>特例事業債を活用し、令和6年度予算を令和7年度に繰り越し、令和7年度は川辺体育館</th> <th>文化</th> <th>スポーツ振興課長</th> <th>古城</th> <th>智浩</th>		租垛继持	令和6年度までの合併	特例事業債を活用し、令和6年度予算を令和7年度に繰り越し、令和7年度は川辺体育館	文化	スポーツ振興課長	古城	智浩
A		近1八雅1寸	の解体工争、五馬与坦	家、北部・南部ケートホールバリスの解体設計安託・石締調宜安託、解体工事を美施。	文化スプ	ポーツ観光部文化ス	ポーツ	/振興課
A 少要性 事業開始年度 有力 事業の方向性 今後の取組や改善事項 お野女子 評価者・担当課 No. 事業名・事業内容 活動実績 決算・予算 学性 分型 特性 分型 中性 分型 中性 分型 事業開始年度 性	No.	事業名	・事業内容	活動実績		決算・予算		評価
# # # # # # # # # # # # # # # # # # #							ıΫ́	
4 # 中華開始年度 今後の取組や改善事項 評価者・担当課 No. 事業名・事業内容 方後の取組や改善事項 評価者・担当課 No. 事業名・事業内容 活動実績 決算・予算 評価 5 事業日始年度 中間 5 事業開始年度 中間 5 事業開始年度 中間								
No. 事業用始年度 字後の取組や改善事項 評価者・担当課 No. 事業名・事業内容 活動実績 決算・予算 評価 場別 要性 対の事件 事業開始年度 財価 対の事件								
4 事業開始年度 字後の取組や改善事項 評価者・担当課 No. 事業名・事業内容 活動実績 決算・予算 評価 5 事業開始年度 中性	1							
## ### ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##	1							
# 業開始年度	1							
事業開始年度	4							
事業開始年度	1							
事業の方向性 今後の取組や改善事項 評価者・担当課 No. 事業名・事業内容 活動実績 決算・予算 評価 少数率 性 事業開始年度 中間	1	事業盟始	年度	1				
No. 事業名・事業内容 活動実績 決算・予算 評価 少型 性 分型 性 分型 性 事業開始年度 性	1		~	今後の取組や改善車佰		評価 去 ・坦平:		
	1	チ木のカ内は		7 仪 7 4 4 1 以 百 事 仅		미 때면 : 1보크	邓	
	1							
5 要性 事業開始年度 要性 事業開始年度 性	No.	事業名	・事業内容	活動実績		決算・予算		評価
5 性 事業開始年度 性 一 性 一 力 本性 二 力 力 性 二 力 力 性 世							必	
	1			1			要	
事業開始年度 本性 事業開始年度 性	1						性	
事業開始年度 本性 事業開始年度 性	1						効	
5 有 事業開始年度 性	1							
							性	
事業開始年度 効	5						有	
事業開始年度	1							
事業の方向性 今後の取組や改善事項 評価者・担当課	1	事業開始	年度					
	1	事業の方向性		今後の取組や改善事項		評価者・担当	課	
	1							
	1							

総合	大綱名	5	学ぶ楽しさを増やす	担当部課・評価	責任者	
計画	施策名	(4)	スポーツ・レクリエーションの推進	文化スポーツ観光部文化ス	スポーツ	浱興課
体系	主要施策	5	スポーツボランティアの推進	文化スポーツ観光部長	瀬口	英隆
ロ北ナがも次してよ。ツノベントダブ成川上ば処めてカッコレーでギニンニュマが活躍していて次						

- 目指すべき姿 - || スポーツイベント等で盛り上げ役やスタッフとしてボランティアが活躍している姿

スポーツイベントボランティアの確保・育成 スポーツイベントボランティアの組織化

主要施策に対する主な取組

測定指標	指標	R6の 目標値	基準	其淮值	実績値				達成
八尺山小木	の出典	目標値	年度	坐十世	R6	R7	R8	R9	建成
スポーツイベント推進事業等における職員以外のスタッフ数(人)	担当課調べ	850	R4	411	701				未達成

目標達成度合いの測定結果

相当程度進展あり

一部又は全部の測定指標で目標が達成されなかったが、主要な測定指標はおおむね目標に近い実績を示すなど、現行の取組を継続した場合、相当な期間を要さずに目標達成が可能であると考えられるもの

(判定理由)

奥日田椿ヶ鼻ヒルクライムレースが台風接近のため中止となったが、令和6年度全国高等学校総合体育大会においてボランティアとして多くの高校生補助員の参加をいただき、令和5年度から285名増加したことにより、相当程度進展ありと判定した。

主要施策の分析(達成・未達成に関する要因分析又は自己評価)

【令和6年度に実施した具体的施策・取組】

下記のスポーツイベントに対し、各種運動団体からボランティアとして協力を得た。

奥日田椿ヶ鼻ヒルクライムレース ・・・台風接近のため中止

水郷ひたチャレンジウォーク ・・・66人 天領日田ひなまつり健康マラソン ・・・279人 ツール・ド・九州2024 ・・・14人 令和6年度全国高校総体 ・・・342人

【測定指標の分析】又は【自己評価】

令和6年度は各種スポーツイベントの開催に際し、各種運動団体などからボランティアの参加をいただき、連携・協力しながら、スポーツボランティアの推進を図った。特に全国高校総体では多くの高校生補助員の参加があり、実績値は大きく増加した。スポーツイベントやボランティアに関する情報を積極的に発信し、スポーツボランティアの確保・育成を図っていく。

主要施策の目指すべき姿を実現するための今後の方向性

スポーツイベントのボランティアの確保・育成を図るため、イベントやボランティアに関する情報を発信し、ボランティア団体の育成、 支援を行う。

スポーツイベントをスムーズに運営するため、様々な団体や個人にイベント支援を積極的に呼びかけ、連携・協力してボランティア活動 に取り組んでいく。

No.	事業名・事業内容	令和6年度活動実績		決算・予算		評価
	スポーツイベント推進事業	・奥日田椿ヶ鼻ヒルクライムレース		R4決算	必	٨
	各スポーツイベントを開催する各実行委員 会に対し、大会開催経費を補助・交付する	・ 申込者 426人(台風のため中止) ・水郷ひたチャレンジウォーク		7,933	要	Α
	会に対し、入会開催経貨を補助・父刊する もの	参加者 437人		R5決算	性	
		・天領日田ひなまつり健康マラソン参加者 598人		8,721	効率	В
		・フェンシングランキングマッチ		R6決算	率性	ט
1		参加者 348人		6, 333	有	
				R7予算	効	Α
	事業開始年度 HI7			8,510		/ \
	事業の方向性	今後の取組や改善事項		評価者・担当	課	
	TENL 44++ 参加者の増加に向け	て、イベント後のアンケートの結果なども参考に魅力的な内容の充実に	文化	スポーツ振興課長	古城	智浩
	現状維持 参加者の増加に向け 努め、各種スポーツ	/イベントを実施していく。	文化スポ	ポーツ観光部文化ス	ポーツ	ソ振興課
No.	事業名・事業内容	活動実績		決算・予算		評価
					必	
					要	
					性	
					効	
					率	
2					性	
					有効	
	事業開始年度				効性	
	事業の方向性	今後の取組や改善事項		評価者・担当		
	チボックロビ	7 以 17 10 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3		NIM 1-1	D/K	
No.	事業名・事業内容	活動実績		決算・予算		評価
		234714			必	
					要	
					性	
					効	
					率	
3					性	
					有効	
	事業開始年度				効性	
	事業の方向性	今後の取組や改善事項		評価者・担当		
	720 (0.10)	/ X · Me · XB · X			-11-	
No.	事業名・事業内容	活動実績		決算・予算		評価
					必	
					要	
					性	
					効	
					率性	
4					有	
					有効	
	事業開始年度				性	
	事業の方向性	今後の取組や改善事項		評価者・担当	課	
No.	事業名・事業内容	活動実績		決算・予算		評価
					必	
					要	
					性	
					効率	
					半性	
5					有	
					効	
	事業開始年度				性	
	事業の方向性	今後の取組や改善事項		評価者・担当	課	

総合	大綱名	5	学ぶ楽しさを増やす	担当部課・評価責任者
計画	施策名	(5)	互いに尊重しあえる社会の実現	市民環境部人権・部落差別解消推進課
体系	主要施策	①	あらゆる人権課題への施策の推進	市民環境部長 髙倉保徳

目指すべき姿 □市民一人ひとりがお互いに人権を尊重し合う明るく安心して暮らせる心豊かな共生社会の実現

学習内容の工夫等による教育・啓発の充実

部落差別に関する相談体制の充実と教育や啓発の推進、実態調査の実施

県等の関係機関との連携による指導的人材の育成

主要施策に対する主な取組

国や県等の関係機関との連携による人権に関する相談や支援体制の確立 「人権に関する市民意識調査」の結果及び分析による人権施策の推進

測定指標	指標	R6の	基準	基準値		実終	責値		達成
//U /C 1日1示	の出典	目標値	年度	至十但	R6	R7	R8	R9	连风
人権研修受講者延人数(人)	担当課調べ	14,000	R4	13,312	15,503				達成
市内事業所の人権研修延人数(人)	担当課調べ	5,400	R4	4,756	6,079				達成
市内事業所以外における人権研修受講者延人数(人)	担当課調べ	8,500	R4	8,556	9,424				達成
指導者向け研修に派遣した回数(回)	男女共同参画 基本計画	9	R4	9	10				達成

目標達成度合いの測定結果

目標達成

全ての測定指標で目標が達成されたもの

(判定理由)

全ての測定指標において目標が達成された。

今後も「市民一人ひとりがお互いに人権を尊重し合う明るく安心して暮らせる心豊かな共生社会」の実現を目指し、あらゆる人権課題の 解消に向け啓発の推進を図る。

主要施策の分析(達成・未達成に関する要因分析又は自己評価)

【令和6年度に実施した具体的施策・取組】

- ・さまざまな組織に対する啓発推進(自治会、公民館、企業、各種団体、行政等)
- ・人権講演会の開催(日田市人権講演会、企業・行政人権啓発推進員研修会、振興局人権講演会)
- ・部落差別解消に向けた啓発(部落差別解消推進地域研修会、集会所事業の活性化、交流の場の提供)
- ・情報発信による啓発(広報ひた、市ホームページ、啓発パネル展、ポスター・チラシの掲示等)
- ・県等が主催する人権講座への職員派遣

【測定指標の分析】又は【自己評価】

自治会や公民館における人権学習会、市内企業や事業所における人権研修については、取組の定着が図られている。また、開催回数・参加者数ともに増えており取組の広がりもみられる。

しかしながら、未実施の自治会や企業・事業所等もあり、さらなる啓発の推進と学習会や研修会開催に向けた働きかけは必要である。

主要施策の目指すべき姿を実現するための今後の方向性

近年の人権課題は社会の変化や急速な情報化の進展に伴い多様化・複雑化している。特に、インターネットやSNS等の普及による誹謗中傷や様々なハラスメントの問題は、深刻化の度合いを増している。

あらゆる人権課題の解消に向け課題や現状の把握、啓発推進のための継続した取組みと様々な機会を活用した啓発活動の充実を図る。

No.	■この他束を夫現りるための争耒楠 No. 事業名・事業内容			令和6年度活動実績	決算・予算	글제	呼価
110.		可対策費		・旅費、消耗品費、大分県下人権・同和対策連絡協議会負担金	R4決算	必必	Т
	部落差別問題をはじ		を問題の解	・大分県下人権・同和対策連絡協議会主催の会議、研修会、視察等への参加	646		
	決に向けた諸施策を		EIDJAC V/A+	・部落差別等をなくし人権を守る協議会及び同和対策審議会の報酬、旅費		性	
					R5決算	効	
					713	率	
					R6決算	性	
					686	有	
					R7予算	効	
	事業開始	年度	HI7		1,001		
	事業の方向性			今後の取組や改善事項	評価者・担当	-1.	
					人権・部落差別解消推進認		
					市民環境部人権・部落差別	_	
No.	*	・事業内容		令和6年度活動実績	決算・予算	評	呼価
	11	啓発事業		・自治会人権学習会 開催数75回、参加者数1,501人	R4決算	必	
	自治会や企業等など らゆる機会をとらえ			· 公民館人権学習会	6,574	安 性	
	めに必要な経費	- / (IE L) / C - 11	12,000	開催数128回、参加者数3,096人 ·集会所·各種団体等人権学習会	R5決算	効	
				開催数12回、参加者数379人	7,291	率	
				・その他(人権啓発指導員3名報酬、啓発DVD等の購入費)	R6決算	性	
2					8,160	有	
			_		R7予算	効	
	事業開始	年度	HI7		10,006		
	事業の方向性			今後の取組や改善事項	評価者・担当	課	
					人権·部落差別解消推進調	表 謝	i山智
					市民環境部人権・部落差別	リ解消推	進課
No.	事業名	・事業内容		令和6年度活動実績	決算・予算	評	严価
	人権啓発	地方委託事	業	・人権啓発グッズの作成及び配布	R4決算	必	
	県社会福祉費からの)人権啓発活動	加力委託	(主な啓発用品) ポケットティッシュ 8,000個 74,800円	764		
	金による事業			啓発用ボールペン 7,000本 631,400円	R5決算	性	
					761	効	
					R6決算	率性	
3					729		
					R7予算	効	
	事業開始	年度	HI7		655	性	
	事業の方向性			今後の取組や改善事項	評価者・担当	課	
					人権・部落差別解消推進	課練は	山智
					市民環境部人権・部落差別	解消推	進課
No.	事業名	・事業内容		令和6年度活動実績	決算・予算	評	严価
	人権啓発事	事業(臨時費	分)	· 部落差別解消推進地域研修会(5地区開催)	R4決算	必	Λ
	人権問題早期解決の			講師謝礼: 75,000円 講師旅費: 27,346円	2,160		Α
	バル事業、人権講演 る経費等及び日田市			・日田市人権フェスティバル	R5決算	性	
	育啓発推進協議会に			委託料:724,012円 ・日田市人権・部落差別解消教育啓発推進協議会補助金	2,106	効	۸
				補助金:1,000,000円	R6決算	率性	Α
4					1,827	有	
					R7予算	効	В
	事業開始	年度	HI7		1,874		٦
	事業の方向性			今後の取組や改善事項	評価者・担当	課	
	1月小米井	近年の人権を	取り巻く状	沢は多様化・複雑化していおり、特にインターネットやSNS等の普及による誹謗中傷や	人権・部落差別解消推進調	表 謝	山智
	地 // 雅/村	様々なハラス	メントの問	沢は多様化・複雑化していおり、特にインターネットやSNS等の普及による誹謗中傷や 題が深刻化している。今後も人権課題の解消に向けて啓発を推進する。	市民環境部人権・部落差別	リ解消推	進課
No.	事業名	・事業内容		令和6年度活動実績	決算・予算	評	P価
	集会所管	官理運営事業	Ě	各種ワークショップ、教室等の講師謝金、消耗品、修繕費、光熱水費、清掃委託料など	R4決算	必	
	人権啓発等の住民交				4,402	要	
	会所の管理運営を行 事業等を実施するも		住民交流			性	
	コネッと大心りつて				4,507	効	
					R6決算	率	
5					4,708	性有	
						月 効	
	事業開始	年度	HI7		5, 171		
	事業の方向性			今後の取組や改善事項	評価者・担当		
					人権・部落差別解消推進調	-	·····································
					市民環境部人権・部落差別		

No. 事業名・事業内容				令和6年度活動実績		決算・予算		評価
	部落差別等	幹解消推進事	業	事業費実績 4,429,139円		R4決算	必	
	「部落差別解消推進			・人権啓発地域リーダー育成委託事業、人権研修推進事業委託業務、部落解放同盟大分県 日田市連絡協議会補助金	連合会	2, 902	要	Α
	権啓発地域リーダー			日日中华和伽政公师为亚		R5決算	性	
	の強化」、「部落問 各種事業活動を展開						効	
	援」の3つの柱を主に事業を展開するもの					R6決算	率	Α
							性	
6						4, 430	有	
						R7予算	効	В
	事業開始	年度	H30			4,400	性	
	事業の方向性			今後の取組や改善事項		評価者・担当	課	
	珀化继柱	現行の受託団体	においては、	円滑な業務の遂行が困難であることから、事業の実施に係る方策を見直したうえで、継続化と充実化	人権・	部落差別解消推進課	長	諫山智
	光 /// 推行	を図る。(日田	市人権・部	円滑な業務の遂行が困難であることから、事業の実施に係る方策を見直したうえで、継続化と充実化 落差別解消教育啓発推進協議会が本事業を担うものとする。)	市民環	境部人権・部落差別]解消	推進課
No.	事業名	・事業内容		令和6年度活動実績		決算・予算		評価
	人権擁護委員		由業	・事業費内訳		R4決算	必	
	保護司会等補助事業		1 1	人権擁護委員協議会補助金 320千円		320		
	護委員協議会」の選			・主な活動	44 54 VV		性	
				【(人権擁護委員) 人権相談活動、人権侵犯事件の調査・救済活動、「人権の花」運動、人活動、広報紙「えがお」作成、子どもの人権SOSミニレターの取組	、惟合光	R5決算	効	
						320	率	
						R6決算	· 性	
7						320	有	
						R7予算	効	
	事業開始	年度	HI7			320		
	事業の方向性			今後の取組や改善事項		評価者・担当	課	
					人権・	部落差別解消推進課	長	諫山智
						境部人権・部落差別		
No.	市 世 夕	・事業内容		令和6年度活動実績	11- 04-7	決算・予算		評価
NO.	学 未石	* 尹未內谷		マ和0十反心到天視		次异· J 异		計画
8								
	事業の方向性			今後の取組や改善事項		評価者・担当	課	
				1.00 1.02 1.02				
					5民環境	部人権・部落差別	別解	消推谁訓
No.	車 ₩ 夕	・事業内容		活動実績	1 00-7-7	決算・予算		評価
NO.	学 未石	* 尹未內谷		/ / 知天棋		次异· J 异		計画
							必	
							要性	
							効率	
							性	
9							有	
							効	
	事業開始	年度					性	
	事業の方向性			今後の取組や改善事項		評価者・担当	課	
Ī								
No.	車 ₩ 々	・事業内容		活動実績		決算・予算		評価
110.	尹未石	于未门谷		/13] 大帜		八升 丁昇		от іШ
Ī							必要	
							性	
							効	
							郊率	
							性性	
10							有	
							効	
	事業開始	年度					性	
	事業の方向性			今後の取組や改善事項		評価者・担当	課	
Ī								
					l			

;	総合	大綱名	5	学ぶ楽しさを増やす	担当部課・評価責任者
	計画	施策名	(5)	互いに尊重しあえる社会の実現	教育庁社会教育課
,	体系	主要施策	2	社会教育における人権教育の充実	教育次長 衣笠 雄司

目指すべき姿 市民一人ひとりがお互いの人権を尊重しあえる社会の実現

体験的参加型学習会の拡充と人材の育成及び活用 公民館等での人権学習活動の充実

主要施策に対する主な取組

測定指標	指標	R6の	基準年度	基準値		実終	責値		達成		
闪尺山小	の出典	目標値	年度	坐十世	R6	R7	R8	R9	建版		
ファシリテーター育成講座参加者数(人)	日田市教育行政実施方針	80	R4	78	97				達成		
地区公民館での人権学習会参加者数(人)	日田市教育行政実施方針	4,500	R4	2,634	4, 364				未達成		

目標達成度合いの測定結果

相当程度進展あり

一部又は全部の測定指標で目標が達成されなかったが、主要な測定指標はおおむね目標に近い実績を示すなど、現 行の取組を継続した場合、相当な期間を要さずに目標達成が可能であると考えられるもの

(判定理由)

ファシリテーター育成講座は、「やさしい日本語」に興味関心をもつ市民を対象に実施し、目標を達成することができた。地区公民館での人 権学習会は、地域の課題や実情に応じた内容にするなど工夫を行いながら実施し、学習会の回数も増やしたことにより、おおむね目標値に近 い実績となったため、相当程度進展ありと判定した。

主要施策の分析(達成・未達成に関する要因分析又は自己評価)

【令和6年度に実施した具体的施策・取組】

「やさしい日本語」に興味関心をもつ市民を対象に、ファシリテーター育成講座を開催した。

各地区公民館では、対象者の年代に応じて内容や時間帯、会場を考慮したDVD鑑賞や講演会などを開催した。(夜明公民館では、人権問題 連続講座を実施)

中央公民館(日田市複合文化施設AOSE)では、利用団体を対象に人権講演会を開催した。

【測定指標の分析】又は【自己評価】

ファシリテーター育成講座は、対象者を変えながら開催しており、令和6年度は、「やさしい日本語」に興味関心をもつ市民を対象に実施し た。日本を訪れている外国人に対して「やさしい日本語」を使った接し方や関わり方などを学ぶことができ、交流会では実際に外国人に参加 してもらい、「やさしい日本語」を交え交流することができた。

地区公民館での人権学習会は、地域の課題や実情に応じた内容で実施することや実施回数を増やすなどの取り組みを行い、目標値を下回った が目標値に近い実績を示すことができた。

主要施策の目指すべき姿を実現するための今後の方向性

体験的参加型学習会の拡充と人材の育成及び活用については、今後もファシリテーター育成講座や連続講座により、地域で活動できる人材の 育成を推進する。

また、育成講座の対象者については、日常的に住民に接する機会が多い組織や団体など対象を絞りながら、新たな参加者の確保に努める。 公民館での人権学習活動の充実については、市民の人権問題に対する意識向上のための学習会や講演会を継続的に開催していく。 また、インターネットを活用した取組等を検討し、市民の学習機会の充実に努める。

No.	■ の他束を夫切りるための争果性 ■ 事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	社会人権・同和教育事業	ファシリテーター育成講座(3回)	R4決算 必
	市民の人権問題に対する意識向上のための	人権問題連続講座(3回) AOSE人権講演会	216 要
	人権学習経費	地区公民館での人権学習	R5決算 性
		公民館職員人権研修会	222 効
		・報償費 95,000円	P(ch 等
1		· 旅費 54,517円	KO決昇 性
		· 消耗品 16,500円 · 負担金 27,000円	R7予算 効 効
	事業開始年度 HI7		261 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
			社会教育課長 鹿毛 義昭
			教育庁社会教育課
No.	事業名・事業内容	活動実績	決算・予算 評価
			必
			要
			性
			性
2			有
	事業開始年度		性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
No.	事業名・事業内容	活動実績	決算・予算 評価
			必
			要 性
			効
			率
2			性
3			有
	事業開始年度		
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	
	チボウルドゴエ	7 以 2 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	
No.	事業名・事業内容	活動実績	決算・予算 評価
			必
			要
			性
			効
			率
4			有
			効
	事業開始年度		性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
N	事業名・事業内容	\rt.€L+b-0±	\$h \$\$\$ ▼ \$\$\$ \$\$\$ \$\$\$\$ \$\$\$
No.	争果石· 争耒内谷	活動実績	決算・予算 評価
		1	
			効
			率
5			性
	事業開始年度		
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
_	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		

総合	大綱名	5	学ぶ楽しさを増やす	担当部課・評価責任者
計画	施策名	(5)	互いに尊重しあえる社会の実現	教育庁人権・部落差別解消教育課
体系	主要施策	3	学校教育における人権教育の充実	教育次長 衣笠雄司

目指すべき姿 差別をなくす具体的行動のとれる児童生徒の育成

人権尊重の視点に立った学校体制づくりの推進

人権教育の指導内容と指導方法の充実 教職員研修の充実

主要施策に対する主な取組

☆家庭や地域、関係団体、幼保・小中高等学校等の連携

測定指標	指標	R6の	基準	基準値		実終	責値	達成	
机尺油机	の出典	目標値	年度	坐十但	R6	R7	R8	R9	廷
「学習サイクル」に則った体験的参加型学習を受けた児童生徒の割合(%)	第6次日田市総合計画	100	H27	70	99.4				未達成
小6・中3で実施するアンケートにおける「自己肯定感」に係る項目の平均値(最高値4)	教育行政実施方針	3.3	RI	3.2	3.33				達成
人権講演会等に公民館が協力して実施した学校の割合(%)	教育行政実施方針	100	RI	76.7	90				未達成
教育委員会主催の教職員研修におけるアンケートにおいて、肯定的な回答の平均割合(%)	教育行政実施方針	95	RI	90.6	97.9				達成
中3で実施の差別をなくす行動意欲にかかわるアンケート項目の平均肯定割合(%)	担当課調べ	81	RI	81	87.7				達成

目標達成度合いの測定結果

相当程度進展あり

一部又は全部の測定指標で目標が達成されなかったが、主要な測定指標はおおむね目標に近い実績を示すなど、現 行の取組を継続した場合、相当な期間を要さずに目標達成が可能であると考えられるもの

(判定理由)

5つの指標のうち、体験的参加型学習を受けた児童生徒の割合および公民館と協力した人権講演会の実施割合の2項目が未達成、自己肯定感の平均値、差別 をなくす行動意欲の肯定的割合、教職員研修における肯定的回答の割合の3項目が達成であった。未達成のうち体験的参加型学習の項目は、目標値に近い数 値を示した。自己肯定感に関わる項目は、近年、肯定的回答が増加傾向にあり、目標値を超えることができた。よって、相当程度進展ありと判定した。

主要施策の分析(達成・未達成に関する要因分析又は自己評価)

【令和6年度に実施した具体的施策・取組】

- ・「令和6年度日田市人権教育指導のてびき」を刊行・配付(全教職員及び社会教育関係者等)し、共通理解と研修に活用した。
- ・市内全小中学校30校で人権学習の校内授業研究会を行い、教職員研修を実施した。
- ・人権教育指定研究2年次の東渓中学校で11月に公開研究発表会を開催した。(各校から1名参加)
- ・小6担任中 | 担任部落差別問題研修、管理職人権教育研修等、立場や目的に合わせた教職員研修を | 7回実施した。また、3年間で全小中学校が行う対話会の | 年次とし、 | | 校で実施した。
- ・児童生徒、保護者への学習や啓発として人権講演会を30校で実施し、人権講演会講師や人権学習ゲストティチャーを26校に派遣した。

【測定指標の分析】又は【自己評価】

- ・「学習サイクル」に則った体験的参加型学習を受けた児童生徒の割合は、目標には達していないが、99.4%と高い数値を出している。各学校が「学習サイクル」を共通理解し、積極的に取り組 んでいるといえる。
- ・人権講演会での公民館との連携では、連携できた割合が年々増加している。R5年度は86.7%、R4年度以前は50%台だった。目標には達していないが、連携方法の紹介や連携への呼びかけに より、公民館を通して地域に広げていくという学校の意識が高まっていると考えられる。
- ・自己肯定感に関わる項目では、年々肯定的な割合が高まり、令和6年度に目標値を超えることができた。令和5年度と比べると0.11ポイント上回っている。人権尊重の3視点を、授業をはじめとするすべての学校教育活動で位置づけてきたこれまでの取組の結果だといえる。また、人権講演会やゲストティチャー派遣は、児童生徒が様々な人と出会うことで世界を広げ、自分を受け入れることにつながっている。
- ・中学3年の差別をなくす行動意欲に関わるアンケート項目が目標値を上回っているのは、すべての児童生徒が共通教材を通して学ぶことが、人権に関する知的理解と人権感覚を培い、児童生徒 の「差別をなくす判断力と行動力」につながっていると考える。また、共通教材を通して、自己の生き方を考えている。それは、差別を見抜いたり、差別を許さない言動につながっている。 ・教職員研修会における肯定的回答が目標値を上回っているのは、目的を明確にした研修や対話会のような実感を伴う研修に工夫して取り組んだ成果だと考える。

主要施策の目指すべき姿を実現するための今後の方向性

- ・全小中学校で「共通教材」による校内授業研究会を実施し、児童生徒の自己肯定感を育成する人権学習のあり方や学習サイクルに則った体験的参 加型学習の構想についての研究を進めていく。特に、児童生徒が人権学習での学習内容を自己の生き方へとつなげ、「差別をなくす展望」を持てる 人権学習のあり方について研究を深めていく必要がある。
- ・学習段階に応じた人権教育を系統的に進めていくために中学校ブロックにおいて、提案授業を見合うなどの連携を進めていく。あわせて日田地区 小中高人権・部落差別解消教育連絡協議会への参加による高等学校との連携や、就学前保育・教育施設との連携も図っていく。
- ・教育活動や授業における共感的人間関係づくりについて具体的取組を検討するために、小6・中3のアンケートの中の否定的回答の分析を行ったり、具体的実践につなげるための人権学習のあり方についての実践を交流したりする。また、各学校における、すべての教育活動への人権尊重の3視点の位置づけについて年度の中で見直しを行い、よりよい取組へと更新しながら、今後もすべての小中学校で推進していく。
- ・教職員研修では、令和6年度から8年度の3年間で、日田市内すべての小中学校で部落差別問題に関する対話会(部落差別問題にかかわる当事者 と語り合う会)を実施し、教職員の人権意識と人権学習の実践力の向上を図る。また、特に若年層に対して、教職員アンケートの結果等を分析し、 困りや要望に寄り添った研修の充実を図っていく。
- ・学校と地区公民館との連携については、依頼文書の配付に加え、館長・主事会でも直接依頼をする。保護者や地域に対する人権学習等の公開の取 組を今後も進めるとともに、人権講演会等の開催における公民館との連携を全小中学校で実施できるように関係機関への働きかけの取組を進めてい く。

No.	この他束を夫現りるための事業権 事業名・事業内容	令和6年度活動実績	決算・予算 評価
	学校人権教育事業	・「令和6年度人権教育指導のてびき」の刊行 650冊	R4決算 必
	各学校が児童生徒の人権意識等の向上をめ	· 人権教育研究指定校:東渓中学校(2年次) · 日田市教職員人権教育研修講座の実施 5講座	3,239 要
	ざし、保護者地域等と連携し、人権教育を 推進する全ての取組に関して支援・指導な	・日田市人権教育講演会の実施 2回	R5決算 性
	どを行うための経費	・市教委主催教職員人権研修会の開催 10回 ・校内教職員人権研修への講師派遣 6校	3,488 効率
		・児童生徒・保護者等を対象の人権講演会等の開催 41回	R6決算 M M
1			3, 952 有
			R7予算 効 効
	事業開始年度 HI7		4,821 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
			人権・部落差別解消教育課長 杉野淳太郎 教育庁人権・部落差別解消教育課
No.	事業名・事業内容	活動実績	決算・予算 評価
NO.	李禾石 李禾门石	/0 划入侧	次升
			要
			性
			効
			率 性
2			有
	事業開始年度		性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
NI -	事業名・事業内容	江乱中体	油質. 圣質 河畑
No.	争果石・争果内谷	活動実績	決算・予算 評価 必
			要
			性
			効
			率
3			有
			効 効
	事業開始年度		性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
No.	事業名・事業内容	活動実績	 決算・予算 評価
110.	ナネル ナネバー	/u 최고 入/ITK	次升 J 升
			要
			性 性
			効
			率
4			有
			効 効
	事業開始年度		性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
No.	事業名・事業内容	活動実績	決算・予算 評価
	7,117,0		次并 1 并 图 M
			要
			性
			性 性
5			有
	de all per u fo		
	事業開始年度	△ 後 ○ 取 伯 □ □ 単 市 石	性 性
	事業の方向性	今後の取組や改善事項	評価者・担当課
_	<u>l</u>		